

大河原地区教科用図書採択地区協議会

専門員会資料

【答 申】

令和元年6月18日

大河原地区教科用図書採択地区協議会
委員長 佐山 富夫 殿

大河原地区教科用図書採択地区協議会専門員会

令和2年度使用教科用図書について（答申）

大河原地区教科用図書採択地区協議会専門員会設置要綱第2条の規定により、
諮問のあったこのことについて、別添のとおり答申します。

記

○ 別添「令和2年度使用教科用図書採択参考資料」

[小学校各教科及び小学校特別の教科道徳並びに学校教育法附則9条の規定による教科用図書（一般図書）]

令和元年度大河原地区教科用図書採択地区協議会専門委員会 調査研究結果一覧

NO	1		2		3						
	発行番号	発行者	書名	発行者	書名	発行者					
1	2	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・あたらしい国語 一上 一上 一上 一上 一上 一上 ・新しい国語 二上 二上 二上 二上 二上 二上 ・新しい国語 三上 三上 三上 三上 三上 三上 ・新しい国語 四上 四上 四上 四上 四上 四上 ・新しい国語 五上 五上 五上 五上 五上 五上 ・新しい国語 六上 六上 六上 六上 六上 六上 	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> ・こくご 一上 一上 一上 一上 一上 一上 ・こくご 二上 二上 二上 二上 二上 二上 ・こくご 三上 三上 三上 三上 三上 三上 ・こくご 四上 四上 四上 四上 四上 四上 ・こくご 五上 五上 五上 五上 五上 五上 ・こくご 六上 六上 六上 六上 六上 六上 	11	学校図書	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ 			
		2	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・あたらしいしよや 一上 一上 一上 一上 一上 一上 ・新しいしよや 二上 二上 二上 二上 二上 二上 ・新しいしよや 三上 三上 三上 三上 三上 三上 ・新しいしよや 四上 四上 四上 四上 四上 四上 ・新しいしよや 五上 五上 五上 五上 五上 五上 ・新しいしよや 六上 六上 六上 六上 六上 六上 	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> ・しよがっつこ しよや 一ねん ・小学しよや 二年 ・小学書写 三年 ・小学書写 四年 ・小学書写 五年 ・小学書写 六年 	11	学校図書	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ 		
2	2	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい社会 	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・小学社会 	17	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・小学社会 	116	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> ・小学社会
	46	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく学ぶ小学生の地図帳 	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい地図帳 	2	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ 			
3	2	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・あたらしい算数 1①② ・新しい算数 2上下 ・新しい算数 3上下 ・新しい算数 4上下 ・新しい算数 5上下 ・新しい算数 6上下 	東京書籍	学校図書	11	学校図書	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ 	61	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・わくわく算数 1上下 ・わくわく算数 2上下 ・わくわく算数 3上下 ・わくわく算数 4上下 ・わくわく算数 5上下 ・わくわく算数 6上下
	2	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・新編新しい理科 3 ・新編新しい理科 4 ・新編新しい理科 5 ・新編新しい理科 6 	東京書籍	学校図書	11	学校図書	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ ・みんなと遊ぶ しよがっつこ 	61	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・わくわく理科 3 ・わくわく理科 4 ・わくわく理科 5 ・わくわく理科 6
5	2	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・どきどきわくわく ・あたらしいせいけん ・あしたへジャンプ ・新しい生活 下 	東京書籍	啓林館	61	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・わくわくせいけん ・いきいきせいけん 			

NO	教科	1			2			3		
		発行者 番号	発行者	書名	発行者 番号	発行者	書名	発行者 番号	発行者	書名
6	音楽	27	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> 小学生のおんがく1 小学生の音楽2 小学生の音楽3 小学生の音楽4 小学生の音楽5 小学生の音楽6 	17	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> 小学音楽 おんがくのおくりもの1 小学音楽 音楽のおくりもの2 小学音楽 音楽のおくりもの3 小学音楽 音楽のおくりもの4 小学音楽 音楽のおくりもの5 小学音楽 音楽のおくりもの6 			
7	図工	116	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> ずがごうさく1・2上での新しいおもしろいな ずがごうさく1・2下での新しいおもしろいな 図画工作3・4上ためしたよ 見つけたよ 図画工作3・4下ためしたよ 見つけたよ 図画工作5・6上見つめて 広げて 図画工作5・6下見つめて 広げて 	9	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> ずがごうさく1・2上 わくわくするね ずがごうさく1・2下 みつけたよ 図画工作3・4上 できたよ 図画工作3・4下 力を合わせて 図画工作5・6上 心をのべて 図画工作5・6下 つながる思い 			
8	家庭	501	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 新編 新しい家庭5・6 	502	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> わたしたちの 家庭科5・6 			
9	保健	2	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 新しいほけん3・4 新しい保健 5・6 	208	光文書院	<ul style="list-style-type: none"> 小学ほけん3・4年 小学保健5・6年 	4	大日本図書	<ul style="list-style-type: none"> たのしいほけん3・4年 たのしい保健5・6年
10	英語	2	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> NEW HORIZON Elementary English Course5 NEW HORIZON Elementary Picture Dictionary NEW HORIZON Elementary English Course6 	61	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> Blue Sky elementary 5 Blue Sky elementary 6 	17	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ONE WORLD Smiles 5 ONE WORLD Smiles 6
11	道徳	11	学校図書	<ul style="list-style-type: none"> かがやけみらい 小学校道徳 	38	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> 道徳きみがいちばん ひかるとき 	2	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 新訂新しい道徳
12	特別支援(小)									
13	特別支援(中)									

大河原地区教科用図書採択地区協議会

専門員会調査概要報告

令和2年度使用

小学校 国語（書写）

昨日から2日間にわたり、小学校国語・書写5名で教科用図書の調査研究を行いました。
これから、小学校国語・書写教科用図書の調査概要を報告いたします。

1 小学校 国語

小学校国語について、令和2年度の合計4社の教科用図書を調査いたしました。

各社とも、内容に関しては「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の3領域及び「言語事項」が、学年の発達段階に応じてバランスよく系統的に配置されています。

組織と配列に関しては、自然や社会等についての幅広い知識を養い、知的な関心を高めるよう、歴史や自然、生物など多様な分野から偏りなく選定されています。学習單元に関しては、ねらいが絞り込まれ児童に分かりやすく示されています。また、年間を通してどんな学習をするのか、単元の配列が一目して分かるよう工夫がなされています。

学習と指導に関しては「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の領域を組み合わせたり、他教科等との関連を図ったりし、言語活動をより充実させ、主体的・対話的で深い学びを実践するための単元構成の工夫も見られます。

表現や体裁に関しては、色調、文字の大きさ、挿絵等で、児童の発達段階を考慮した工夫がなされているとともに、植物油インキを用いたり、再生紙を利用したりするなど、環境への配慮がなされています。

また、いずれの会社も、読書活動を重視し本に親しむ習慣が身に付くよう、巻末等に読書資料として多くの良書が紹介されています。

以上のことから3社の国語教科用図書を選定いたしました。選定順位といたしましては、

- 第1位 東京書籍 多様な分野から教材や題材を選定し、児童の関心や発達の段階を踏まえて提示している。
- 第2位 光村図書 教材内容の理解を助け、イメージを豊かに広げられる補助資料や絵・写真を適所に配置している。
- 第3位 学校図書 ユニバーサルデザインの観点から、学年の発達段階に応じた表記や表現が工夫されている。

2 小学校書写

令和2年度の合計5社の教科用図書を調査いたしました。

内容に関しては、各社とも、見通しを持って学び、対話を通して学びを振り返ることで、「主体的な学び」「対話的な学び」を実現できるように構成され、学んだことを活用することを通して、「深い学び」が実現できるよう工夫されています。また、伝統と文化を尊重する態度を養う配慮がされています。

組織と配列に関しては、基礎基本が定着するよう、各社とも写真やイラスト等を適切に用いて指導内容を示すとともに、毛筆での学習を効果的に硬筆に生かせるような工夫が見られます。

学習と指導に関しましては、児童の発達段階に応じ、手紙やはがき、ポスターなどを取り上げて、書写の学習で身に付けた技能を他教科の学習や日常生活で活用できるよう配慮されています。

表現や体裁等に関しては、見やすい文字の大きさと筆圧や筆の流れが分かるような工夫がなされ、また、ユニバーサルデザインの観点に立ち、色使いやフォント、レイアウトなど発達の段階に配慮されています。

以上のことから3社の書写用図書を選定しました。選定順位といたしましては、

- 第1位 東京書籍 単元のねらいを焦点化し、知識・技能の習得、活用を組み合わせた課題解決型の学習ができる。
- 第2位 日本文教出版 児童が主体的に段階を踏みながら学習できるように、学習過程が明示されている。
- 第3位 学校図書 教科書への書き込み欄が充実していて、「書いて学ぶ」姿勢を定着させることができるよう配慮している。

種 目	国語	発 行 番 号 の 略 称	2	教 科 記 書 号 の 番 号	国語		書 名	あたらしいこくご				
			東書		101	102		一上	一下	二上	二下	三上
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領の目標に即し、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力」「学びに向かう人間性等」を一体的に育成できるよう内容が工夫されている。 ○ 单元ごとに学習を通じて育成する資質・能力を「言葉の力」として明確化し、重点的な学習によって基礎・基本が確実に習得できるよう配慮されている。 ○ 各单元を「つかむ」「取り組む」「ふり返る」の課題解決的な3ステップで組織し、児童が見通しを持ち、主体的に取り組むことができるよう工夫されている。 ○ 心に響き児童の感性に訴える物語文を始めとする多様な作品を教材化し、日本語の豊かさや美しさを感じ取ることができるよう工夫されている。 ○ 児童の実生活に密接に関連した教材や今日的課題に関わる話題が偏りなく取り上げられており、資料の出所、出典も明らかである。 											
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 6年間を通じて系統的に单元が配列されている。4月を学習の基盤作りの期間と位置付け、そこで学習した重点内容を通年で活用できるよう配慮されている。 ○ 1单元1領域を原則として指導事項を重点化するとともに、児童が主体的に学びに取り組むための单元全体の中心的な課題となる「单元の問い」を冒頭に提示し、ねらいを明確に示すよう工夫されている。 ○ 各領域の指導事項の系統化が図られ、螺旋的・反復的な学習を通して基礎的な力が着実に積み上げられるよう配慮されている。 ○ 单元や教材の数、領域のバランスが適切であり、2学期制、3学期制のいずれの年間指導計画にも適合できる。 ○ 教材の配列は、児童の生活や各地域の実態に広く適合できるものである。入門期の教材は、スタートカリキュラムに対応しており、各教科との関連付けを図りながら児童が楽しく学べるよう工夫されている。 											
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語科の学習の進め方等を示して、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させるとともに、それらを活用しようとする態度を身に付けさせるような学習活動が工夫されている。 ○ 各单元の学習において、児童自らの学習課題を明確にして主体的に取り組む、対話的な学習の中で課題解決を図ることができるよう配慮されている。 ○ 学習の進め方や文例を具体的に示すなど、児童の多様な個性や能力に応じて主体的に学習できるよう配慮されている。 ○ 单元末に設けた「生かそう」において、国語科で学んだことを他教科等の学習や日常生活に生かす観点が示されている。 ○ 单元のねらいと、それに合わせた言語活動について具体的な観点が示されている。また、教材の理解を助ける図表やDマーク（デジタルコンテンツ）等が配置され、学習効果を高めるための配慮がなされている。 											
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 表記の基準が統一されており、児童の発達の段階に即した表現が使われている。未習の漢字にルビを用いて熟語を表記するなど、児童が読みやすい表現になるよう配慮されている。 ○ 巻頭には、色鮮やかな挿絵と学習意欲を喚起する詩が掲載されている。モデルとなる児童のイラストやキャラクター等を活用し、児童が親しみを持てるように配慮されている。 ○ 児童の発達段階や学習内容に応じた文字の大きさとなっている。また、印刷が鮮明で大事な情報に着目しやすく、学習に集中できる紙面である。色覚の多様性に対する配慮もされている。 ○ 教材内容に合わせて、挿絵や写真等を適宜配置し、児童の理解の助けとなるよう工夫されている。全体のレイアウトやバランスも考慮されている。 ○ 十分な強度と軽量化が図られた用紙を使用しており、堅ろうな製本となっている。再生紙や植物油インキを使用し、環境への配慮がなされている。 											

種 目	国語	発行番号の略称	11 学図	教科記 書号の 番号	国語 103 104 203 204 303 304 403 404 503 504 603 604	書 名 みんなとまなぶ しょうがっこう こくご 一ねん上 一ねん下 みんなと学ぶ 小学校こくご 二年上 二年下 みんなと学ぶ 小学校国語 三年上 三年下 みんなと学ぶ 小学校国語 四年上 四年下 みんなと学ぶ 小学校国語 五年上 五年下 みんなと学ぶ 小学校国語 六年上 六年下
1 内容に 関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の特質を理解し、適切に活用できるよう言語要素や言語の決まりが系統的に配列されるとともに、それらを活用し、伝え合う力が着実に身に付くよう配慮されている。 ○ ねらいや技能を焦点化した「文章の書き方・まとめ方」が設定されており、国語の基礎力を育成できるよう構成されている。 ○ 文学では、「問い」づくりをキーワードに読書単元を中心として、作品を楽しみ、味わいながら面白さに気づき、問いを作り出す力を段階的に養うことができるようになっている。 ○ 文字や語彙、文法、表記等に関する指導事項を取り上げて教材化し、日常生活や他教科の学習にも生かせるよう工夫されている。 ○ 情報、環境、防災等、今日的な教育課題に関する幅広い教材があり、他教科の学習や社会の変化を意識した内容になっている。資料の出所、出典も明示されている。 					
2 組織と 関配す 列ること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習過程の構造化を図り、見通しや目的意識を持って学習に取り組めるようにするとともに振り返りの観点を示し、次の学びにつなげることができるよう工夫されている。 ○ 単元の目標やめあてを焦点化した「学習のてびき」が明示してあり、児童が主体的に取り組めるよう配慮されている。 ○ 説明文の教材の後に書くことの教材を設定するなど、習得した知識や技能を発展的に活用し、反復的・螺旋的に学びが積み上げられるよう配慮されている。 ○ 各領域の内容や言語活動が系統的に位置付けられ、主体的に話したり、聞いたり、話し合ったりする力を養えるよう配慮されている。 ○ 環境や防災、国際理解等、幅広い教材を取り上げており、児童の生活や各地域の実態に配慮された内容となっている。 					
3 学習と 関指す 導ること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 育成したい資質・能力を総合的に捉え、領域で付けたい力をレッスン教材などを設定し、相互に関連させながら学習を進め、系統的・段階的に言語活動が積み上げられるよう配慮されている。 ○ 児童の興味・関心や発達段階を考慮した取り組みやすい題材を教材化しており、主体的・対話的な学習が促され、伝え合うことの喜びを味わえるよう配慮されている。 ○ 巻末にある「広げよう たしかめよう」の中で、授業で使う言葉や学習を進めるための大切な項目をまとめることで、児童が自分の課題に合わせて学習できるよう配慮されている。 ○ 資料を用いた発表や、グラフ・表を取り入れた書く活動等、他教科の学習でも活用できる言語活動を多く取り入れている。 ○ 「学習のてびき」が見開きで示されており、児童自らが見通しを持って、主体的に学習に取り組むことができるよう配置が工夫されている。また、挿絵や図表等が学習に合わせて、効果的に示されており、QRコードも掲載されている。 					
4 表現と 関体す 裁る等 にこと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学年の発達段階に応じた表記や表現が工夫されており、ユニバーサルデザインの観点から、色だけでなく形や模様なども識別できるよう配慮されている。 ○ 児童が親しみを持ち、想像を膨らませることができるよう写真や挿絵が適所に配置されている。 ○ 発達の段階に応じた活字の大きさになっている。印刷はやわらかい色調ながらも、鮮明で読みやすく、学習に集中できるよう工夫されている。 ○ 単元ごとの図や表が適宜配置されており、児童が視覚的に捉える助けとなっている。 ○ 環境に配慮された紙と植物性インクを使用しており、製本は堅ろうである。 					

種 目	国語	発 行 番 号 の 略 称	17	教 科 記 書 号 の 番 号	国語		書 名					
			教出		105	106		205	206	305	306	405
								ひろがることばしょうがくこくご 一上 一下 ひろがることば 小学国語 二上 二下 ひろがる言葉 小学国語 三上 三下 ひろがる言葉 小学国語 四上 四下 ひろがる言葉 小学国語 五上 五下 ひろがる言葉 小学国語 六上 六下				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 系統的な学習を意図して単元のねらいを明確にし、多様な言語活動を設定することで児童が自ら学び、自ら考える力を身に付けられるよう工夫されている。 ○ 学習の展開や段階を明示し、指導事項を重点化することで、基礎的・基本的な力が身に付くような構成になるよう配慮されている。 ○ 各巻の冒頭に学習内容や身に付ける力を示すなど、単元が相互に関わるように並べることで、児童が見通しを持ち、主体的に取り組むことができるよう工夫されている。 ○ 多様な言語活動や作品を新しいスタイルの教材として設定し、学習の充実と発展を図るよう工夫されている。 ○ 各領域の指導事項と言語活動が多様な分野から偏りなく取り上げられており、資料の出所、出展も明らかである。 											
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 複数の領域を関連させた「関連単元」と、領域を絞った「基本単元」を組み合わせしており、学習の効果が上がるよう工夫されている。 ○ 単元の目標や学習過程が明確化されていることにより、見通しをもちやすくしたり、重点化を図って取り立てたりするなど、単元のねらいに沿った学習活動が行えるよう工夫されている。 ○ 各領域の学習事項において、習得した学習内容の繰返しを図りながらステップアップすることで、学びを積み重ねられるよう配慮されている。 ○ 上下巻に各領域の内容が配分されており、2学期制、3学期制等、柔軟に対応できるよう配慮されている。 ○ 地域的な偏りがなく、防災教育や食育等の今日的課題を取り上げており、児童の生活や地域の実態に幅広く適合できる。 											
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「話すこと・聞くこと」、「書くこと」の単元では、新学習指導要領に基づいたステップ構造で、ねらいを深め活発な言語活動が展開され、自分の考えが形成されるよう工夫されている。 ○ 学習過程の中に見通しと振り返りの過程を位置付けるとともに、各教材に学び合いの場を設けることで、主体的・対話的な学習を促すよう工夫されている。 ○ 単元の終わりや巻末に、学習の重点や学習用語を整理した「ここが大事」「学ぶときにつかう言葉」を設け、他教科での活用にも広げられるよう配慮されている。 ○ 単元の終わりに手引きのページが配置され、単元のねらいと、それに合わせた学習過程が具体的に明記されている。また、挿絵や図表、QRコード等も効果的に配置されている。 											
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全学年に常体と敬体の教材文が取り入れられており、発達の段階に応じて、児童が読みやすい表記や表現となるよう配慮されている。 ○ 表紙は低・中・高の発達段階に応じたイラストを用い、多様な色使いで明るく感性豊かな世界を表現し、児童が親しみを持てるよう配慮されている。 ○ 児童の発達の段階や教材に合わせた活字の大きさになっており、学習のポイントとなる部分を色分けするなど、見やすくするための工夫がされている。印刷も鮮明である。 ○ 教材の内容に合わせて、写真や図表、イラスト等が適宜配置されており、学習の理解を促すよう工夫されている。 ○ 再生紙と植物油インキを使用しており、環境への配慮がなされている。表紙には耐久性を高める加工が施されており、堅ろうな製本となっている。 											

種 目	国 語	発 行 番 号 の 略 称	3 8	教 科 記 号 の 番 号	国 語	書 名	こくご一上 こくご一下 こくご二上 こくご二下 国語三上 国語三下 国語四上 国語四下 国語五 国語六	かざぐるま ともだち たんぽぽ 赤とんぼ わかば あおぞら かがやき はばたき 銀河 創造
			光村					
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常生活に必要な国語の特質について理解し、様々な場面で主体的に活用しながら、生きて働く「知識及び技能」として習得できるよう内容が工夫されている。 ○ 主体的・対話的で深い学びを実現するために、学びの姿が見える単元・教材が設定されており、基礎的・基本的な知識・技能が習得できるよう構成されている。 ○ 児童にとって身近な話題・題材が集められており、児童が自分のこととして課題意識を持ち、意欲的に取り組めるよう工夫されている。 ○ 児童の言語環境や発達の段階に応じて多様な作品や言語活動が教材化されており、知識・技能を確実に習得し、様々な場面で活用できるよう配慮されている。 ○ 伝統文化や防災、自然環境等について、幅広い分野から教材が取り上げられており、資料の出所、出典も明示されている。 							
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的な内容を着実に身に付けられるよう、2学年にわたって習得と活用を繰り返しながら、6年間を見通して系統的・段階的に単元が配列されている。 ○ 単元の冒頭に教科の目標を踏まえた各単元のねらいが明確に示されており、児童が見通しを持って学習に臨むことができるよう工夫されている。 ○ 「たしかめよう」で既習の単元を振り返ったり、「たいせつ」「いかそう」で身に付けた力を他の単元や他教科の学習等に生かしたりできるよう工夫されている。 ○ 単元や教材の数、学習する領域の数のバランスが適切であり、2学期制と3学期制のいずれの年間指導計画にも適合できる。 ○ 教材には地域的な偏りがなく、国際的視野が育つよう構成されている。また、地域や地域文化への関心を高め、理解を深めることができるよう工夫されている。 							
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的な知識・技能を系統的に扱うとともに、思考・判断・表現等をもつような場面で活用できるよう、多様な言語活動をもとに学習活動が設定されている。 ○ 学習全体を見通す、振り返るなどの場面を設定したり、グループ等で話し合う場면을位置付けたりするなど、主体的・対話的な学びが展開できるよう工夫されている。 ○ 児童の理解に応じて活用できる付録「学習を広げよう」が設定されている。また、用語解説等にはマークを付し、情報のまとまりを認識しやすいよう配慮されている。 ○ 英語や食育、環境等についての学習と関連付けられるような題材を設定し、他教科の学習と有機的な関連が図れるよう配慮されている。 ○ 学年の巻末には、付録として学習の補充や発展につながる教材、語彙力を高めるための「言葉の宝箱」等が掲載されている。また、学習効果を高めるため、図表や指導内容に連動したデジタル資料が配置されている。 							
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全学年にわたって表記の基準が統一されている。発達の段階に応じて、児童が読みやすい表記や表現となるよう配慮されている。 ○ 児童が学習への興味や関心を持つとともに理解の助けとなるよう、適所に挿絵や写真が掲載されている。 ○ 活字の大きさや書体は、児童の発達段階に応じてはっきりと認識しやすいように配慮されている。配色や色調も色覚特性に配慮したものとなっている。 ○ 写真や図、グラフが適所に配置されており、教材本文の理解を促すとともに、イメージを広げられるよう工夫されている。 ○ 表紙には耐久性を高める加工が施されており、製本は堅ろうである。印刷は、環境への負荷に配慮し、重量が軽く色の裏写りが少ない用紙と植物性インキを使用している。 							

専門員調査報告

【選定順位】

小学校 種目 (教科) 書写

	発行者番号	発行者	書名	選定理由
第1位	2	東京書籍	あたらしいしよしや 新しいしよしや 新しい書写 一 新しい書写 二 新しい書写 三 新しい書写 四 新しい書写 五 新しい書写 六	単元のねらいを焦点化し、知識・技能の習得、活用を組み合わせた課題解決型の学習ができる。
第2位	116	日本文教出版	しょうがくしよしや 一ねん 小学しよしや 二年 小学書写 三年 小学書写 四年 小学書写 五年 小学書写 六年	児童が主体的に段階を踏みながら学習できるように、学習過程が明示されている。
第3位	11	学校図書	みんなとまなぶ しょうがくしよしや みんなとまなぶ 小学しよしや 二年 みんなとまなぶ 小学書写 三年 みんなとまなぶ 小学書写 四年 みんなとまなぶ 小学書写 五年 みんなとまなぶ 小学書写 六年	教科書への書き込み欄が充実していて、「書いて学ぶ」姿勢を走着させることができよう配慮している。

種 目	書写	発 行 番 号 の 略 称	2	教 科 記 号 の 番 号	101 201 301 401 501 601	書 名	あ た ら し い し ょ し ゃ 一 新 し い し ょ し ゃ 二 新 し い 書 写 三 新 し い 書 写 四 新 し い 書 写 五 新 し い 書 写 六
			東書				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示された知識・技能の指導事項が確実に習得できるような内容になっており、学年ごとの積み上げが重視され、文字を正しく書くための工夫がされている。 ○ 全学年に「文字のいずみ」が設定され、俳句・短歌や古文・漢文、日本の文字の歴史に触れることで、伝統と文化を知ることができるように配慮されている。 ○ 児童が見通しを持って意欲的に取り組めるよう、全学年の巻頭に「書写の学び方」が掲載され、単元ごとの学習過程が明示されている。 ○ 各教科の学習内容に関連した教材が充実している。硬筆書体による漢字一覧、第三学年以上には、毛筆書体による漢字一覧表もあり、毛筆と硬筆の関連指導への配慮が見られる。 ○ 掲載されている内容や資料の出所、出典が明示されている。 						
2 組 織 と 配 列 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指導事項を「書写のかぎ」と表現し、児童の発達段階に応じて重点化が図られている。更に、知識・技能を定着させるため、繰り返し学習ができるよう系統的に配列されている。 ○ 原則として一単元に一つの「書写のかぎ」を配置し、単元のねらいが焦点化されている。児童が、学習内容を確認しながら練習できるように工夫されている。 ○ 第3学年以上では、毛筆教材と硬筆教材が交互に配置されている。硬筆文字から課題を発見し、毛筆文字に書くことで知識・技能の定着を図っている。更に、硬筆で他の文字を書くことで、深い学びになるように構成されている。 ○ 児童の発達段階に即した教材が毛筆、硬筆ともに適切な分量で設定されており、他教科と関連させながら各学校の年間指導計画に柔軟に対応できるように工夫されている。 ○ 活用単元「生活に広げよう」では、他教科や特別活動等で行われる「書いて伝える」活動や、学校生活における「文字を書いて伝える」活動につなげることができるよう配慮されている。 						
3 学 習 と 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「何をどのように学ぶのか」が一目で分かる1年間の学びを見通すイラストマップが巻頭に示されており、主体的に学ぶ意欲が引き出される構成になっている。 ○ 「書写の学び方」で、「見つけよう」「たしかめよう」「生かそう」「ふり返って話そう」「生活に広げよう」と、見通しを持って主体的に学ぶ工夫がされている。特に、「話し合おう」では、学んだことを言葉で整理することで、対話的な学びを実現する工夫がされている。 ○ 点画を色分けしたり、擬態語やキャラクターの動きを加えたり、運筆能力向上のために水書学習を取り入れたりするなど、児童の特性に合った指導が展開できるように工夫されている。 ○ 「生活に広げよう」では、書写で学んだ知識・技能を、他教科の学習や日常生活に活用できるよう工夫されている。 ○ デジタルコンテンツが活用できるよう、目次や各ページに「Dマーク」が掲載されている。 						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第3学年以上の教材には、書写の指導事項に関するインデックスが「書写のかぎ」として用いられ、書写用語の確認と学ぶ内容を意識できるように工夫されている。 ○ 文章は的確で簡潔に表現されている。学年段階に応じて、キャラクターが問いかけるような表現となっており、親しみが持てるよう工夫されている。 ○ 毛筆教材の手本は、半紙の大きさに考慮し、半紙の縦横比率に合うよう工夫されている。イラストや図に使う色の数や分量が、カラーユニバーサルデザインの観点から配慮されている。 ○ AB版の紙面で図版が大きく活用しやすい構成となっている。文字の世界を舞台にしたイラストが表紙に描かれ、児童が親しみやすい紙面構成となっている。 ○ 鉛筆で書き込みができ、軽量で耐久性に優れた加工が施されている。第1～2学年の巻末に水書用紙が付いており、はがして繰り返し使用できるよう工夫されている。再生紙・植物油インキを使用しており、環境への配慮がある。 						

種 目	書 写	発 行 番 号 の 略 称	1 1	教 科 記 号 の 番 号	書写 1 0 2	書 名	みんなとまなぶ しょうがっこうしょしゃ一ねん みんなと学ぶ 小学校しょしゃ 二年 みんなと学ぶ小学校書写 三年 みんなと学ぶ小学校書写 四年 みんなと学ぶ小学校書写 五年 みんなと学ぶ小学校書写 六年
			学図		書写 2 0 2 3 0 2 4 0 2 5 0 2 6 0 2		
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領の目標の三つの柱から、知識や技能を積み上げることができるように工夫されている。 ○ 学習指導要領の方向性を踏まえた「主体的・対話的で深い」書写学習プロセスを示した「学習の進め方」が示され、書写の学び方が分かりやすく工夫されている。 ○ 各学年に、1年間のまとめの学習が設定されており、学習内容の定着と発展的な学習に配慮されている。 ○ 書写の学びを深めるために、「書写の資料館」「なぜ？なに？書写の不思議」が充実した内容になっており、国語科や他教科の学習との関連が図られ、国語への興味・関心を高められるよう配慮している。 ○ 題材や資料については、出所や出典が明示されている。 ○ 6年生では、中学校で学習する「行書」の書体を紹介する発展的な学習のページがあり、児童の興味・関心・意欲に応じて効果的に扱うことができ、中学校での書写学習との関連を図る内容となっている。 						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3年生以上では、毛筆の学習後に硬筆の学習が配置され、「生かして書こう」の段階で試し書きとまとめ書きを比較し、学習したことを硬筆に生かすことができるように配置されている。 ○ 各学年の巻頭に学年の学習のめあてが、「もくじ」や「この教科書の使い方」とともに明示されており、1年間の見通しを持って学習に取り組むことができるように工夫されている。 ○ 単元は、「確かめて書こう→考えて書こう→生かして書こう→ふり返ろう」の構成になっていて、段階的に技能を習得できる配列になっている。 ○ 文字に関わる様々な資料を「書写の資料館」に掲載し、学習したことが日常生活や地域との連携活動等に生かせるよう工夫されている。 						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「確かめて書こう」では、キャラクターの言葉で着眼点の例を示して、学習すること（めあて）を確認し、試し書きをするようにしてある。 ○ 「考えて書こう」では、書けるようになるための見方、考え方を確かめる「書き方のカギ」を設定し、他者やグループでの話し合い、意見交換などを通して自らの課題と解決法を発見・理解し、まとめ書きができるよう工夫されている。 ○ 教科書への書き込み欄が充実していて、「書いて学ぶ」姿勢を定着させることができるよう配慮されている。 ○ 低学年では、巻末に課題の発見を助ける「書き方のカギ」シールが添付されており、楽しさを通して学習意欲が高まるよう配慮がなされている。 ○ 学習の補助資料をQRコードにて掲載しており、インターネット上のコンテンツを利用できるように工夫されている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクターが学習のポイントを説明し、児童が親しみを持って学習に取り組むことができるように配慮されている。 ○ ユニバーサルデザインの観点に立ち、色使いやフォント、レイアウトなど発達の段階に配慮されている。 ○ 単元は、「確かめて書こう→考えて書こう→生かして書こう→ふり返ろう」の4段階の学習過程が分かりやすいレイアウトとなっている。 ○ 毛筆教材は、開いてそのまま使えるよう原寸大で掲載してあり、そのまま手本として使用できるように配慮されている。 ○ B5版で軽量、扱いやすい製本となっている。環境に配慮した紙と植物性インキを使用し、児童や環境に配慮されている。 						

種 目	書 写	発 行 番 号 の 略 称	1 7	教 科 記 号 の 番 号	書 写	書 名	しょうがくしょしゃ 一ねん 小学しょしゃ 二年 小学書写 三年 小学書写 四年 小学書写 五年 小学書写 六年
			教 出		1 0 3 2 0 3 3 0 3 4 0 3 5 0 3 6 0 3		
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている指導事項を踏まえ、書写力の習得から日常に生かす活用まで、課題解決に向けて「考える力」「書いて伝え合う力」を育成できるよう構成されている。 ○ 各学年の指導事項が「学習すること」として巻頭に明示されており、一年を通して見通しを持ち学習が進められるように配慮されている。 ○ 「考えよう」で学習課題が提示されており、課題意識を持って主体的に学習に取り組めるように工夫されている。 ○ 第二学年では毛筆、第六学年では行書体等「はってん」のコーナーが設けられ、意欲付けとなるように工夫されている。 ○ 書写で学習した内容を、他教科や日常生活に生かすことをねらいとした「レッツ・トライ」では、国語の教科書と関連した古典文学が掲載されており、出典も明示されている。 						
2 組 織 と 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毛筆で学習したことを硬筆に生かして定着を図るといった学習効果を上げる配慮がされている。 ○ 単元ごとの「めあて」により、何を学ぶのか明確に示されている。また、「学習の進め方」により、学習の見通しが持てるように配慮されている。 ○ 書写で育てたい力である「適切に運筆する力」をつけるために、姿勢、筆使い、字形の整え方等の基礎的・基本的な学習内容を写真や図版、解説を見て、児童が自ら実践できるよう工夫されている。 ○ カリキュラム・マネジメントに対応し、他教科と連携した学習を「レッツ・トライ」で取り上げ、作品カードや地域への手紙など、児童の生活に根ざした内容を取り扱っている。 						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「よい姿勢」「鉛筆・筆の持ち方」と、「用具の扱い方」の基礎的・基本的な知識及び技能を押さえ、学習活動において主体的に実践できるような構成になっている。 ○ 第一学年の巻末に「水書用紙」が付いていて、1年生の第一教材と同じ運筆が練習できるよう工夫されている。 ○ 「学習の進め方」が掲載されており、見通しを持って主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。また、「書写の言葉」など学習用語が提示されており、対話的な学びの場面で活用できるようになっている。 ○ 書き誤りやすい文字例を重点的に扱い、特別支援教育にも配慮した教材構成になっている。 ○ 「レッツ・トライ」のページで、習得した力をノートやポスター等、日常生活や教科横断的な学習活動に活用できるよう工夫されている。 ○ ウェブサイト「まなびリンク」を掲載し、学習に役立つ情報が提供されている。 						
4 表 現 と 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文章表現が簡潔で、学習内容が伝わりやすいように配慮されている。 ○ 運筆を表すイラストは、キャラクターの動物が「とん」「すうっ」等の動作で示し、イメージを持って楽しく理解しやすい内容になっている。 ○ カラーユニバーサルデザインに配慮し、判読しやすい配色や手書き文字に近い書体を用いている。 ○ 見開きのページで、見やすく使いやすいレイアウトが工夫されている。右側のページに手本があり、左側のページで学習ステップを追いながらポイントを確かめる構成になっている。 ○ 表紙は撥水コーティング加工がされていて、水や墨汚れに強い造本になっている。教科書はB5判サイズで、環境に配慮した再生紙と植物油インキが使用されている。 						

種 目	書写	発 行 番 号 の 略 称	3 8	教 科 記 号 の 番 号	書写	書 名	しよしや 一ねん しよしや 二年 書写 三年 書写 四年 書写 五年 書写 六年
			光村		1 0 4 2 0 4 3 0 4 4 0 4 5 0 4 6 0 4		
1 内容に 関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示された目標を踏まえ、2学年ごとの指導事項が確実に習得できるよう、ねらいを焦点化して単元・教材が構成されている。 ○ 第3学年以上には、巻頭に「学習の進め方」を写真入りで示し、第5学年と第6学年には、学年のめあても明示することで、児童の発達段階に応じて学習意欲を高めるよう工夫されている。 ○ 第3学年には、自己評価や相互評価に活用できる「たしかめようシール」が付いており、書く楽しさや達成感を味わわせることで、学習意欲を高める工夫がされている。 ○ 「もっと知りたい」（第2学年以上）や「漢字図鑑」（全学年）を設定し、児童の興味・関心に沿って発展的な学習につなげられるよう工夫されている。 ○ 国語教科書と連動した教材を設定することで、学習活動に必然性が生まれるよう配慮されている。資料には出所が明示されている。 						
2 組織と 配列に 関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毛筆を硬筆の基礎と捉え、毛筆での学習を効果的に硬筆に生かせるよう、毛筆学習の後には、教材内や「硬筆のまとめ」に必ず硬筆課題を設けている。身に付いた力を活用するとともに、他の字への応用ができるようにしている。 ○ 1教材1目標とし、学習を通して身に付ける力を教材名としている。その教材で扱う要素を焦点化することで、学習のねらいが明確になるよう配慮している。 ○ 第2学年以上の全教材に、「たいせつ」を設け、他の字を書くときにも活用できる基礎・基本を定着できるよう配慮している。また、第6学年には「書写ブック」を設置して、書写の学習で身に付けた力を、国語科をはじめとする各教科の学習場面や日常生活で生かせるよう工夫し、発展的な学習を進められるよう配慮されている。 ○ 全学年において、国語科の教科書と連動した教材を二つ以上設定し、国語科と一体的に扱うことで、学習活動の必要性を高め、配当時数のゆとりを生み出すよう配慮されている。 ○ 招待状や新聞にまとめたりする活動を通して、家庭や地域社会との連携が図れるように配慮している。 						
3 学習と 指導に 関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭に「学習の進め方」を掲載し、「考えよう」「確かめよう」「生かそう」の三つの段階で学びの流れを提示することで、主体的・対話的な学びを促すように工夫している。 ○ 特別支援教育の専門家による全ページの校閲を受け、全ての児童が学習に集中できるよう、情報を精選している。 ○ 国語科をはじめ他教科との関連教材を位置づけ、教科横断的な学習が充実するよう配慮している。 ○ 二次元バーコードのマークを掲載し、学習活動に役立つ動画資料を端的に示す工夫がされている。 ○ 伝統的な言語文化への理解を深めるために、書き初め、文字の歴史などをコラム等で提示している。 ○ 点画の書き方を繰り返し練習し、適切に運筆する能力を向上させる教材として「空に大きく書こう」（1・3・5年）や、「水筆で書いてみよう」（1・2年）を設けている。1年巻末には、「水書シート」が準備されている。 						
4 表現と 体裁等 に 関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の発達段階を踏まえ、平易で簡潔な文章表現をするよう配慮されている。 ○ 全学年共通で、猫と学年相当の児童がキャラクターとして用いられており、児童の意欲を喚起するとともに、親しみながら学習要素を視覚的に理解できるよう工夫されている。 ○ 限られた時間で効率よく学習できるよう、主たる学習要素は大きく丁寧に、それに付随する要素は小さく簡潔に示し、めりはりのある紙面構成になっている。 ○ 紙面に対する図表の大きさが考慮されており、見やすく配慮されている。どの単位においても、ねらいの設定から振り返りまでの流れが、ページの同じ位置に配置されており、児童が学習活動の見通しを持ちやすくなるよう配慮されている。 ○ 製本は、針金を3カ所に施した中綴じ、長期の使用に耐えられるよう配慮している。環境への配慮から、再生紙・植物油インキを用いている。 						

種 目	書写	発行 番号 の 略称	116	教科 記号 の 番号	書写 105 205 305 405 505 605	書 名	しょうがくしよしゃ 一ねん 小学しよしゃ 二年 小学書写 三年 小学書写 四年 小学書写 五年 小学書写 六年
			日文				
1 内容に 関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語科の学習指導要領に示された目標に従い、育成を目指す資質・能力の、「三つの柱」をふまえながら、各学年の内容および内容の取り扱いに示される指導事項がもれなく取り上げられている。 ○ 古典や文学作品のよさや日本語の美しさを味わわせたり、文字そのものへの興味・関心を高めさせたり、活字と手書きの違いに気付かせて手書きの意義を考えさせたりする工夫があり、伝統文化に触れ、国語を尊重する態度を養う配慮がされている。 ○ 児童の発達段階や学年の特性などを考慮し、学習指導要領に示される書写の指導事項が、易しい内容から難しい内容へと、段階的・系統的に構成されている。 ○ 教材の内容は、児童の発達段階や語彙などを考慮して精選されている。第2学年、第5学年、第6学年には「チャレンジ」として、発展的な学習内容の教材が掲載されている。 ○ 題材や資料には、出典が明示されている。 						
2 組織と 配する 列ること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元と単元、学年と学年の連携が強化され、積み重ねながら学習を進められるよう工夫されている。第3学年以上では、毛筆で学習した原理・原則を硬筆に効果的に生かせるように、構成が工夫されている。 ○ 各学年の巻頭には、学年の目標が目次とともに明示されており、1年間の見通しを持って学習に取り組むことができるように工夫されている。 ○ 書写の学習の基礎・基本となる書く姿勢や筆記具の持ち方は、写真やイラストを全学年の巻頭に掲載し、確実に定着するよう丁寧に扱われている。 ○ 教材の内容や教材数は、無理なく学習できるように配慮されており、地域性や学校の実情に応じた柔軟な計画が可能である。 ○ 「生活と書写」の設定において、手紙・掲示物の書き方、原稿用紙の使い方等が取り上げられており、児童会活動や地域連携活動等の多くの活動に適合している。 						
3 学習と 関指す 導ること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「考える→確かめる→いかす」の3ステップで、段階を踏みながら、自己の気付きを生かして主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。児童自身が学習の手順や方法を知り、主体的に学習する力を身に付けられるよう、第1～第2学年に「この教科書の使い方」、第3～第6学年に「書写学習の進め方」が掲載されている。 ○ 「自分や友達のよいところを見つけ、共有する」「友だちどうして学習をふり返る」等の活動が各単元に設定され、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指すために工夫されている。 ○ 児童一人一人が教科書から等しく情報を取り入れ、学びの楽しさを感じられるように工夫されている。また、特別支援教育を専門とする著者の校閲を受け、カラーユニバーサルデザインに考慮されている。 ○ 「生活と書写」のページが設定され、他教科や総合的な学習の時間、日常生活との関連を図るよう工夫されている。 ○ HPアドレスが巻頭に掲載されており、学習の参考となる動画情報が提供されている。該当ページには動画マークも掲載されていて、必要に応じて視聴することができるようになっている。 ○ 硬筆による適切な運筆能力の向上と定着のために、「水書きシート」が第1・2学年に付いている。 						
4 表現と 関体 裁す 等こと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言葉づかいや文章は平易で親しみやすい表現になっている。各学年の巻末漢字表は、当該漢字について硬筆と毛筆の両方で掲載されており、どちらについても確認できるように配慮されている。 ○ 全学年共通のキャラクターが登場し、児童がそのキャラクターと対話しながら答えを導き、主体的に学習を進められるよう工夫されている。 ○ 過度な配色をおさえ、目立たせたい部分や手本文字に注目させる工夫がされている。 ○ 教科書の書き込み欄を手本文字の下に配置し、右利きでも左利きでも手本を見ながら書けるようにレイアウトが工夫されている。 ○ 表紙には、水や墨に汚れにくい表面加工が施されている。植物油インキを使用し、健康や環境に影響の少ない安全な印刷になっている。 						

大河原地区教科用図書採択地区協議会

専門員会調査概要報告

令和2年度使用

小学校 社会（地図）

昨日から二日間にわたり、4名の委員で小学校社会科及び小学校地図の調査研究を行いました。調査結果の概要を報告いたします。

1 小学校 社会科

三社とも、小学校学習指導要領(社会科)に則り、学習指導要領の内容をもれなく扱い、単元が適切に配列されています。今日的な課題である、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者としての資質・能力の基礎を育成するうえでの配慮がなされています。

また、すべての図書に防災や地域発展に貢献した人物や伝統・文化、環境問題の単元が取り入れられており、道徳教育や総合的な学習とも関連させながら、本県の重要課題である「志教育」や「防災教育」の推進にもつなげることができる内容となっています。また、各社ともICTの活用を意識した工夫がなされています。

表現や体裁に関しては、各社とも資料や写真等を豊富に取り入れると同時に、本文と説明文などを明確に区分して分かりやすくするなど構成上の工夫が見られます。またキャラクターなども登場させ、児童が親しみをもって学習に取り組める工夫がなされています。

以上を踏まえて、三社の選定順位を決定いたしました。

第1位 東京書籍 宮城県や仙台市など、県内の市町が多く取り上げられ、地域の実情に応じた学習が進められる。

第2位 教育出版 発達段階に応じた資料の提示に加え、生活体験と結びつきの深い身近な事例が示されている。

第3位 日本文教出版 児童の発達段階を踏まえた体験活動が位置付けられている。

2 小学校地図

両社とも国土を概観する地図にはじまり日本の各地方および特徴的な地域が取り上げられています。そして世界地図や日本と世界の結び付きへと展開されており、各学年の学習内容に適切に対応されています。各種統計資料も用意され、一人1人の児童の興味・関心や発展的な学習に対応できるようになっています。写真資料が多く取り入れている地図もあり、地理的視点ばかりでなく、歴史や文化、防災教育との関連、さらには他教科、領域の学習へも広がるような配慮がなされています。

表現や体裁については、両社ともA4版のサイズとなっており、見開きや折り込みページなどを適宜活用し、地図と図表や写真がバランスよく配置されています。また、地名にはすべて振り仮名が付され、3学年からの学習に支障のないように配慮されています。両社とも堅ろうなつくりで4年間の使用に十分耐えるものとなっています。

以上を踏まえて、両社の選定順位を決定いたしました。

第1位 帝国書院 二次元コードが掲載されており、必要に応じてコンテンツの活用が図れるよう工夫されている。

第2位 東京書籍 児童の発達段階を踏まえ、地図の仕組みや約束事をわかりやすく解説している。

専門員調査報告

【選定順位】

小学校 種目 (教科) 社会

	発行者番号	発行者	書名	選定理由
第1位	2	東京書籍	新しい社会	第4学年では、宮城県や仙台市など県内の市町が多く取り上げられているため、地域の実情に合わせ学習が進められるよう配慮されている。
第2位	17	教育出版	小学社会	発達の段階に応じた資料の提示に加え、児童の生活体験と結び付きの深い身近な事例が示されている。
第3位	116	日本文教出版	小学社会	全学年を通じて、児童の立場から発言や話し合い、児童のもっている力を最大限に発揮した調べ活動や表現活動などが示されており、その際、人々との出会いなど体験的活動が児童の発達段階をふまえて位置付けられている。

種 目	社会	発行 番号 の 略 称	2 東書	教 科 記 号 の 番 号	社会	書 名	新しい社会	上 下 政治・国際編 歴史編
					301 401 501 502 601 602		3 4 5 5 6 6	
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小單元ごとに学習問題を設けて紙面を展開し、「課題を追求したり解決したりする活動」ができるよう工夫されている。 ○ 地域や学校の実態を踏まえて、公共施設や店舗、歴史博物館等での校外学習場面を取り上げ、地域の身近な事象の観察や調査、見学等の体験的な学習活動を通じた理解を図るように配慮されている。 ○ 話合いの場面を重視し、適所に学習意欲を喚起する写真やイラストを示したほか、まとめる場面では学習したことを振り返ったうえで学習問題を解決する過程をわかりやすく示し、学習に主体的に取り組みやすいように配慮されている。 ○ 防災等の安全教育、道徳教育、領土、国旗、主権者教育、伝統や文化、国際理解等の今日的な課題を精選して取り上げ、学習の充実と発展を図るように工夫されている。 ○ 内容や資料は最新のものであり、出所、出典が明示されている。学習題材として取り上げている地域の偏りは見られず、我が国全体の理解につながるよう工夫されている。 							
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元や本時の「めあて」、小単元の「学習問題」が明確に示されているとともに、学習段階（つかむ、調べる、まとめる、いかす）を併記して問題解決的な学習を促す工夫がされている。 ○ 小単元のねらいが「学習問題」として提示され、「つかむ」「まとめる」段階でも明確に示されている。また、「いかす」項目のページがあるため、ねらいを意識して児童が学習内容をまとめることができるように配慮されている。 ○ 児童が学習を通して身につけた知識を確実に習得できるよう、「まとめる」の項目が設定されている。また、身につけた知識を使い発展的な活動にも取り組めるよう配慮されている。 ○ 地域や学校の実情に合わせて年間指導計画を作成することができるよう、単元配列がされている。 ○ 第4学年では、宮城県や仙台市など県内の市町が多く取り上げられているため、地域の実情に合わせ学習が進められるよう配慮されている。 							
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 問題解決的な学習を促す「学習の進め方」を例示している。また、身に付けた知識を生かして思考・判断・表現等ができるように配慮されている。 ○ 「まとめる」段階でテーマをもとに話し合ったり、パネルディスカッションによる話し合いの例が示されたりするなど、多様な活動に取り組めるよう、主体的・対話的で深い学びが展開されるように配慮されている。 ○ 第3～第5学年の巻末に、どのように学んだかを振り返ったり、別の学びの進め方に取り組んだりできるような内容を取り上げ、多様な学びの機会を設ける工夫がされている。 ○ 算数科「およその数」等の関連する他教科の学習内容を示しており、「教科関連マーク」が新設、明示され、また補助的に「1a」「立方メートル」の説明を設けるなど児童の理解を支えるように工夫されている。 ○ 挿絵、図表、写真等は適切に配慮されている。学習に関連したウェブページには、巻頭のURL等からアクセスできるようにされ、教科書の該当ページに「Dマーク」が示されている。 							
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当該学年以上の配当漢字には振り仮名が付され、児童が理解しやすいように配慮されている。児童の発達段階に応じた平易な文章表現になっている。 ○ 児童が親しみを持って学習を進めることができるように、随所にアニメキャラクターを登場させ、留意事項や学習の様子を語らせる工夫がされている。 ○ 教科書の一部にユニバーサルデザインフォントを使用するなど字体の工夫が見られる。文字は、児童の発達段階に応じて読みやすい大きさになっている。 ○ 見開きの大きなイラストを入れたり、ページを最大限に生かした写真やイラストを配したりする工夫が見られる。図・表等のレイアウトやバランスも適当である。 ○ 高学年教科書を分冊にすることで、重量的な負担を軽減する工夫が見られる。再生紙や植物性インキを使用するなど、環境やアレルギーへの配慮もされている。 							

種 目	社会	発 行 番 号 の 略 称	17	教 科 記 号 の 番 号	社会 303 403 503 603	書 名	小学社会3 小学社会4 小学社会5 小学社会6
			教出				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会科の学習を見通す「モデル図」を各学年の巻頭に掲載し、問題解決的な学習の手がかりとしていることや、「問い」から展開していく流れを重視する等、社会的な見方・考え方を働かせた学習が促されるように資料の内容やその掲示の仕方が工夫されている。 ○ 地域副読本と併用しやすい資料や、選んで活用できるページが多々あること、地域調査、記録・表現方法や留意点を巻末の特設コーナーで詳しく解説する等、体験し、表現し、考える学習指導の工夫がなされている。 ○ 発達の段階に応じた資料の提示に加え、児童の生活体験と結び付きの深い身近な事例を示しており、学習意欲を高めるよう工夫されている。 ○ 児童の興味・関心に応じて活用することのできる教材や資料、コーナーが適宜配置され、補充的・発展的な学習を図ることができるように配慮されている。 ○ 内容や資料は最新のものであり、出所、出典が明示されている。学習題材として取り上げている地域の偏りは見られず、我が国全体の理解につながるよう工夫されている。 						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3年生の教科書には、生活科で身につけた内容を確認するためのページが設定されており社会科との接続が明確である。また、6年生の教科書には、中学校との接続を意識できるページが配置されている。 ○ 1単位時間で身につけた内容を次時につなげられるような「次につなげよう」を明示することで、小単元を通して一貫性のある問題解決的な学習が展開されるよう配慮されている。 ○ 学習で得た知識をもとに、振り返る場面や発展学習につながるような視点等が配置されている。また、「まとめる」「ひろがる」コーナーを設置し、学習内容の整理が図られるよう配置されている。 ○ 2学期制や3学期制の年間指導計画にも適合するよう、1単位時間の学習内容が配慮されている。 ○ 地域や学校の実情に応じて、聞き取り活動、体験活動、それに基づく表現活動の例が具体的に紹介されており、実際に活動する際のことを考慮されている。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の展開を見通すモデル図を示し、問題解決的な学習を見通しをもって進められるよう「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」を例示し主体的に取り組む工夫がされている。 ○ 子供から「問い」を引き出すうえでの効果的な教材や資料が掲載されており、単元の学習問題や、各時間の中心となる問いが例示されており、追究に一貫性が保たれるよう「次につなげよう」が掲載されるなど工夫されている。 ○ 児童の生活経験と結び付きの深い身近な事例が取り上げられ、学習意欲が高まるように配慮されている。「せんたく」「ひろげる」の各コーナーなど、児童の興味・関心に応じて、補充的・発展的に活用できる教材・資料も掲載され、個に応じた指導に対応できるよう配慮されている。「見方・考え方」を明確にしたことで、他の教科等の横断的・連携的なカリキュラムの立案がしやすい。 ○ 第3学年・第4学年の巻頭に「他の教科どのかかわり」を掲載することで、教科横断的に学ぶ社会科の特性を児童に意識付けるよう工夫されている。 ○ 挿絵や写真、図表等の資料や学習の手引きが効果的に配置されている。また、「まなびリンク」の情報が閲覧できるQRコード、URLが各学年の目次に掲載されている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当該学年以上の配当漢字には振り仮名が付され、児童が理解しやすいように配慮されている。児童の発達段階に応じた平易な文章表現になっている。 ○ 4名の児童のキャラクターが全学年を通して学習をナビゲートし、児童が親しみを持ちながら共感的に学習を進めることができるよう工夫されている。 ○ 本文にユニバーサルデザインフォントを使用し、児童に見やすいものになるよう配慮されている。文字の大きさも児童の発達段階に応じた適切なものになっている。 ○ 基本的なレイアウトのページと、内容によって工夫されたレイアウトページがバランス良く配置されている。図・表の大きさや配置も適切である。 ○ 製本は堅ろうで、装丁にも汚れにくい加工が施されている。また、再生紙を用いて植物油インキとグリーン電力を使用して印刷するなど、環境にも配慮されている。 						

種 目	社会	発 行 番 号 の 略 称	116	教 科 記 書 号 の 番 号	社会304 404 504 604	書 名	小学社会 3年 小学社会 4年 小学社会 5年 小学社会 6年
			日文				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領の社会科の目標、学年目標・内容・内容の取り扱い等を踏まえて、児童の発達の段階と興味・関心を考慮し、社会的事象を適切に教材化した単元構成となっている。 ○ 地域の実態を生かして、地域の素材を教材化する際、調査活動を含む具体的な体験を伴う学習、またそれに基づく話し合い活動や表現活動を充実・重視するよう配慮されている。 ○ 全学年を通じて、児童の立場から発言や話し合い、児童のもっている力を最大限に発揮した調べ活動や表現活動などが示されており、その際、人々との出会いなど体験的活動が児童の発達段階をふまえて位置付けられている。 ○ 学習指導要領で選択・判断が求められている単元では、ほぼすべての単元で学習問題について考えを交流した後に、「さらに考えたい問題」を設定し、考えを深められるよう内容が工夫されている。 ○ 内容や資料は最新のものであり、出所、出典が明示されている。学習題材として取り上げている地域の偏りは見られず、我が国全体の理解につながるよう工夫されている。 						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題解決のために、調べ活動の方法や話し合い活動等の具体的な方法を提示することで児童が自ら進んで課題解決活動が行えるよう配慮されている。 ○ 小単元ごとに問題解決的な内容が設定され、学習内容についての資料・追求活動等が見開き1ページでまとめられている。 ○ 児童に身につけさせたい言葉について「キーワード」コーナーが設定されていると同時に、違った視点で課題に迫ることができるよう「見方・考え方」コーナーも設定されている。発展的な学習を促すため「わたしたちの学びを生かそう」のページが単元の最後に設定されている。 ○ 児童の主体的な学習活動が展開できるように、目次の小単元ごとに学習の見通しが持てるよう考え方の例が載せられている。 ○ 地域や学校の実情に合わせて、産業、人物等を選んで学習を進めるような選択教材を多く設定している。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「見方・考え方コーナー」「学び方・調べ方コーナー」が配置され、社会的な見方・考え方の育成や主体的な学習意欲の育成が図れるよう配慮されている。 ○ 学習問題を共有する様子や交流活動の具体例、ノートの記述例を示し、新たな疑問や考えを見出す過程が可視化され、問題解決的な学習の充実が図られている。 ○ 話し合い活動や調べ活動、表現活動や学習内容の整理の仕方を示すことで、児童の実態や個々の能力に広く対応できるように工夫されている。また、「キーワード」「むずかしいことば」を掲載し、分かりやすく説明しており児童の理解に配慮している。 ○ 1学年を1冊の教科書で構成することにより、年間を通して地域の行事、特別活動、他教科との横断的な連携が図りやすくなるよう配慮されている。 ○ 資料は学年の系統性や児童の発達の段階に応じた表現方法が取られている。デジタルマークを掲載し、巻頭のURLからアクセスできるようになっている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当該学年以上の配当漢字には振り仮名が付され、児童が理解しやすいように配慮されている。児童の発達段階に応じた平易な文章表現になっている。 ○ 4名の児童のキャラクターが全学年を通して学習をナビゲートし、児童が親しみを持ちながら共感的に学習を進めることができるよう工夫されている。 ○ 教科書の一部にユニバーサルデザインフォントを使用するなど字体の工夫が見られる。文字は、児童の発達段階に応じて読みやすい大きさになっている。 ○ 基本的なレイアウトのページと、内容によって工夫されたレイアウトページがバランス良く配置されている。図・教の大きさや配置も適切である。 ○ 製本は丈夫なあじろ綴じが採用され、堅ろうで大きく開くようになっている。植物油インキと再生紙が使用され、環境にも配慮されている。 						

専門員調査報告

【選定順位】

小学校 種目 (教科) 社会 (地図)

	発行者番号	発行者	書名	選定理由
第1位	46	帝国書院	楽しく学ぶ小学生の地図帳	二次元コードが掲載されており、必要に応じてコンテンツの活用が図れるように工夫されている。
第2位	2	東京書籍	新しい地図帳	初めて地図を使用する児童の発達の段階を踏まえ、地図の仕組みや約束事を分かりやすく解説していることや、中学校の地図帳との接続を見据え、小学校段階での学習の充実と発展を図ることができよう工夫がされている。
第3位				

種 目	地図	発行番号の略称	2 東書	教科記書の番号	地図 301	書名	新しい地図帳
1 内容に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図や地球儀を効果的に活用し、国土に対する地理的理解や社会生活への理解を深める学習を進められるよう配慮した内容になっている。 ○ 広い視野から国土を眺めることができる地図を複数配置するなど地図への理解が図られる内容になっている。また、外国語等、他教科や家庭での活用につながる工夫がされている。 ○ 初めて地図を使用する児童の発達の段階を踏まえ、地図の仕組みや約束事を分かりやすく解説していることや、中学校の地図帳との接続を見据え、小学校段階での学習の充実と発展を図ることができるよう工夫がされている。 ○ 原則として縮尺を統一した地図を配し、適宜拡大図を設けて、各地域の地理的理解を深めるとともに、位置関係を調べ、地域相互の結び付きや比較など多面的な学習が展開できるよう構成が工夫されている。 ○ 統計資料は、出所、出典が明示されており、写真やイラスト等の資料は、特定の地域に偏ることなく配置されている。 						
2 組織と関係 配列に こと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本と世界の国々をつなぐような世界地図から始まり、日本列島を見渡す地図と都市圏図、世界全図、世界の州ごとの地図、資料図、統計資料、索引等が系統的に配列されている。 ○ 3年生からの使用を考え地図の仕組みや約束事が解説されている。広域図や拡大図、日本や世界の地図、資料地図、統計表等の分類がなされ、学習内容と地図帳との関連がわかりやすく示されている。 ○ 地図記号、索引、方位、縮尺、土地利用等、基本的な地図の読み方の解説が丁寧に記されている。各地域の地理的理解を深めるため、原則的に統一した縮尺を利用している。 ○ 外国語や理科に関する資料、食に関連した資料等が豊富に配置されるなど、各学校の年間指導計画に広く適合できるように工夫されている。 ○ 「自然災害と防災」のページは、自分の住んでいる地域と災害との関連を考える学習の手掛かりになっていると同時に日本の地形や気候と災害との関係を考える学習ができるよう配慮されている。 						
3 学習と指 導に こと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3年生からの使用をふまえ、地図の仕組みと約束事を分かりやすく解説した、地図学習のページが新設され、また基本的な地図の読み方について丁寧に説明されている。また、索引の引き方や見方を示すことで、主体的な学習へも対応している。 ○ 冒頭の世界と日本のイラストマップで、世界や日本のさまざまな事物が紹介され、児童の興味・関心を大切にしている。また、日本の歴史を学びながら同じ時代の世界の様子が捉えられる工夫がされている。 ○ 写真やイラストを豊富に配慮し、児童がイメージを膨らませながら学習に取り組むことができるように工夫されている。また、国の位置と国旗を結び付けて調べる工夫が見られる。 ○ 外国語でも活用できるよう、世界地図に欧文表記が併記されている。国語や音楽、道徳等の学習に役立つ人物イラストや、記念館等を取り入れ、他教科や総合的な学習の時間等に活用できるように配慮されている。 ○ 地図帳の使い方、挿絵、図表、写真等は各所に適切に配置されている。また、Dマークを掲載し、学習に役立つウェブページの活用も可能である。 						
4 表現と関 体裁等 に こと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての地名の漢字に振り仮名を付し、読みの抵抗を少なくする配慮がなされている。図や写真等の説明文はすべて分節改行にして読みやすくなるように配慮されている。 ○ 多彩なキャラクターが地図活用の手掛かりを児童の言葉で提示し、児童が親しみをもって意欲的に学習に取り組めるように配慮されている。 ○ ユニバーサルデザインフォントを使用し、読みやすく見やすい字体になっている。また、見やすく鮮明な彩色・色調が特徴で、目が疲れないように配慮されている。 ○ リアルなイラストを用いるなど、表現に工夫が見られる。カラーユニバーサルデザインの推奨に取り組む団体の検証を受け、誰もが見やすいレイアウトになっている。 ○ 製本は体裁がよく堅ろうである。本文ページは光の反射を適度に抑えた再生紙が使用され、児童の書き込みにも対応している。環境に配慮した植物性インキが使用されている。 						

種 目	地図	発行 番号 の 略 称	4 6 帝国	教 科 記 号 の 番 号	地図 3 0 2	書 名	楽しく学ぶ 小学生の 地図帳 3・4・5・6年
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広い視野から国土を眺められる地図や地域、外国との関連を示した資料図が多数掲載されており、児童が主体的、多角的に学習問題を追求・解決することができる工夫がされている。 ○ 地図や地球儀の概念や基本的な使い方を詳細に解説しており、地図帳や地球儀、統計資料等を積極的に活用し、慣れ親しませることができるように工夫されている。 ○ 第3学年からの使用に対応するために、地図の仕組みや約束事を示した導入のページが設定されていることや、中学校や高校へつながるよう社会的な見方・考え方が身に付くように工夫されている。 ○ 「プログラミング的思考」を養う問いが設定されていることや、タブレットパソコンで読み込める白地図や動画などの二次元コードが設置されている等、学習の充実と発展を図ることができるよう工夫されている。 ○ 統計資料は、出所、出典が明示されており、写真やイラスト等の資料は、特定の地域に偏ることなく配置されている。 						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 初めて使用する3年生にもわかりやすいよう「地図のやくそく」「方位」等の説明がわかりやすく解説されている。また、地図が組織的、系統的に配列され、社会的事象の特色や相互の関連を効果的に学習できるように工夫されている。 ○ 地理的な位置や空間的な広がり、社会的事象と人々の相互の関連等の視点に基づいた地図や資料図が配置されており、教科の目標を踏まえた内容のまとまりに配慮がみられる。 ○ 索引の都道府県名、都道府県庁所在地名、国名等、色別に仕分けされているため、基礎的な検索等、扱いやすく工夫されている。また、親しみのあるイラストや写真等を配置し都道府県の産業や日本の歴史等、基礎的・基本的な内容が確実に理解できるように工夫されている。 ○ 国語や外国語、理科等でも使用できるような配置や資料等が載せられているため、教科等横断的な活用が図られるよう工夫されている。 ○ 大きな折り込みの東北地方の地図が掲載されており、宮城県と東北地方との産業や交通網等の関係が捉えやすい。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「地図のやくそく」や「地図の使い方」が巻頭に設定されており、地図記号、方位、縮尺、土地利用の読み方等、地図の活用技能の育成が効果的に図れるよう工夫されている。 ○ 児童が主体的に地図帳を活用できるよう、「地図マスターへの道」を設置している。地図活用の技能が身に付くだけでなく、地図活用の成果を積み上げることができる。 ○ 日本と世界との結び付きや日本の防災・減災への取組等が学習できる資料図が豊富に配慮され、児童の興味・関心に幅広く対応できるように工夫されている。 ○ 外国語の挨拶を紹介したり、主要な国名や首都名に英語を付記したり、「外国から日本へ伝わったさまざまな言葉」等、他教科との活用もできるよう工夫されている。 ○ 図表や写真、挿絵等は適切に配置され見やすい。ページ左上に二次元コードが掲載されており、必要に応じて二次元コード内のコンテンツの活用が図れるように工夫されている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての地名の漢字に振り仮名を付し、読みの抵抗を少なくする配慮がなされている。図や写真等の説明文はすべて分節改行にして読みやすくなるように配慮されている。 ○ 児童が自学自習できる『地図マスターへの道』のページを設定し、日本の国土や外国の特色等に関する問題を解きながら、地図の活用に関心をもち親しみをもちながら工夫されている。 ○ 活字はユニバーサルデザインフォントを採用し、大きくて見やすい。文字の配置も重ならないように工夫してある。色覚特性にも考慮した配色にも工夫が見られる。 ○ 図表やグラフ、写真資料が鮮明に配置されている。また、二次元コードの使用で、学習問題のねらいに応じて拡大写真や統計資料を提示できるように工夫されている。 ○ これまでのものから判型が大きくなり、軽量化が図られ、製本は体裁がよく堅ろうである。耐久性に優れた再生紙や植物性インキを使用しており、環境に優しい工夫が施されている。 						

大河原地区教科用図書採択地区協議会

専門員会調査概要報告

令和2年度使用

小学校 算 数

昨日から二日間にわたり、3名の委員で小学校算数科の教科用図書の調査研究を行いました。

これから、調査概要を報告いたします。

小学校 算数科

合計6社の教科用図書を調査いたしました。

各社とも、新学習指導要領の具現を目指し、基礎的・基本的な学力を身に付けさせる工夫、「主体的・対話的で深い学び」の実現のための問題解決的な学習の工夫等がされていました。

また、個に応じた指導のために、補充問題や発展問題、短時間学習での活用ができる工夫、二次元コードでデジタルコンテンツに簡単にアクセスできる工夫がされていました。

さらに、視認性を高めたユニバーサルデザイン教科書体を使用したり、カラーバリアフリーへ配慮した色数や色調にしたりと、様々な児童への配慮がされていました。

以上のことから、3社の教科用図書を選定しました。選定順位といたしましては、

- 第1位 東京書籍 補充問題を個に応じた分量や難易度の問題に取り組めるようにするなど、児童の学習状況に幅広く対応できるよう工夫されている。
- 第2位 学校図書 AB判で紙面にゆとりがあり、色分けによってメリハリがつけられ、児童が学習内容に集中できるように配慮されている。
- 第3位 啓林館 巻末に習熟問題、算数資料集が設けられ、児童の習熟の程度や興味・関心に応じて、学習の充実と発展を図ることができるように工夫されている。

といたします。

専門員調査報告

【選定順位】

小学校 種目 (教科) 算数

	発行者番号	発行者	書名	選定理由
第1位	2	東京書籍	新しい算数	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な内容をスパイラルに学習できるように配慮されている。 ・補充問題を個に応じた分量や難易度で取り組めるようにするなど、児童の学習状況に幅広く対応できるように工夫されている。 ・今まで蓄積している資料等を活用できる部分が多い。
第2位	11	学校図書	みんなと学ぶ 小学校算数	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判で紙面にゆとりがあり、色分けによってメリハリがつけられ、児童が学習内容に集中できるように配慮されている。 ・各ページに学びの手掛かりを示すことで、数学的な考え方や主体的な学習態度が育まれるよう配慮されている。
第3位	61	啓林館	わくわく算数	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末に既習事項の確認、習熟度別学習に対応した問題、算数資料集が設けられ、児童の習熟の程度や興味・関心に応じて、学習の充実と発展を図ることができるよう工夫されている。

種 目	算 数	発 行 番 号 の 略 称	2	教 科 記 号 の 番 号	算数		書 名
			東書		101	102	
					201	202	あたらしいさんすう①さんすうのとびら あたらしいさんすう②さんすうだいすき！ 新しい算数2上2下 考えるっておもしろい！ 新しい算数3上3下 考えるっておもしろい！ 新しい算数4上4下 考えると見方が広がる！ 新しい算数5上5下 考えると見方が広がる！ 新しい算数6 数学へジャンプ！
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学的活動を充実し、数学的な見方、考え方を効果的に活用できるように教材の文脈に落とし込むなどの工夫がされていて、思考力、判断力、表現力を伸ばしていけるよう配慮されている。 ○ 「学びのとびら」で問題解決型の学習の進め方や、主体的・対話的で深い学びの例を示すことにより、児童の主体的な取組を引き出せるよう工夫している。 ○ 日常生活の場面から問題を見いだしたり、図形の不思議さや、算数のおもしろさを味わうことのできる特設コーナーを設けたりするなど、児童の学習意欲を高めるよう工夫されている。 ○ 巻末の補充問題や発展的問題を充実させることにより、基礎・基本の定着を図るとともに、自主的に発展的課題に取り組めるよう工夫している。 ○ 内容に適した資料が適切に用いられ、出所、出典が明示されている。 						
2 組織と配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的な内容をスパイラルに学習できるよう配慮されている。理解に時間を要する内容やスパイラルに学習することが有効な内容については、2つの単元に分けて段階的に取り扱うようにするなど、学習の効果が上がるように配慮されている。 ○ 内容のまとまりごとに小単元を設けることにより、学習内容を確実に理解できるように工夫されている。 ○ 巻末に個に応じた分量、難易度の問題に取り組める、学習内容の習熟を意図した「ほじゅうのもんだい」と、発展的な学習としての「おもしろ問題にチャレンジ」を設け、児童の学習状況や実態に幅広く対応できるよう配慮されている。 ○ 各学年の重要教材を中心に、理解や習熟に必要なページ数と十分な時間数が確保できる配当時間数及び単元の配列になっている。 ○ 実生活に関連する問題を多く取り上げ、算数の生活に与える有用性を実感させたり、理科に関連する内容の指導時期と合わせ、相互に理解を深められるようにしたりするなど、単元の配列が工夫されている。 						
3 学習と指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学びのとびら」や「吹き出し」などを活用して、数学的な見方・考え方を明示し、友達の考えを読み取る思考につなげるなど、思考力、判断力、表現力等を高めていけるよう配慮されている。 ○ 主体的・対話的で深い学びを可視化した「今日の深い学び」コーナーを設けるとともに、単元導入の「単元プロローグ」や単元末の「つないでいこう 算数の目」で対話重視の構成を取り入れるなど工夫している。 ○ 巻末に「ほじゅうのもんだい」を設定し、個に応じた分量、難易度の問題に取り組めるようにするなど、児童の学習状況に幅広く対応できるよう工夫されている。 ○ 今日的な課題から問題を設定したり、理科との関連を考慮してグラフの学習を配置したりするなど、他教科との関連に配慮している。 ○ 問題場面を把握する助けとなるように写真や挿絵を適切に用いたり、Dマーク（デジタルコンテンツ）を掲載し学習に役立つウェブページの活用を促したりするなど工夫されている。 						
4 表現と体裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学年に応じた正確な表現である。当該学年の漢字や未習の漢字には振り仮名を付けたリ、新出の算数用語は目立つように表記したり、児童に分かりやすいように配慮されている。 ○ 問題解決のための図や発問、キャラクターの吹き出し等を設け、課題解決に向け児童が考えるヒントを可視化できるよう配慮されている。 ○ 太字を使って大切なポイントを強調したり、表やグラフを見やすく色分けしたりするなど、児童の視認性に配慮されている。 ○ 実生活との関連を意識しやすい実物の写真の活用や、思考の手助けとなる絵図や挿絵の効果的な配置など、視覚的に内容を捉えやすいレイアウトになっている。 ○ 環境に優しい再生紙や化学物質をおさえた植物油インキが使用され、環境やシックスクールに配慮されている。また、表紙・裏表紙には汚れにくく丈夫な加工が施されている。 						

種 目	算 数	発 行 番 号 の 略 称	4	教 科 記 号 の 番 号	算数	書 名	たのしいさんすう1ねん たのしい算数2年 たのしい算数3年 たのしい算数4年 たのしい算数5年 たのしい算数6年
			大日本		103 203 303 403 503 603		
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 裏表紙に、重要語句から学習したページがたどれるような「さくいん」を設け、主体的な学習ができるように工夫されている。 ○ 「算数たまたまばこ」や「ふくろう先生のなるほど算数教室」を設け、生活や社会に関連付けられるような題材を盛り込み、学習意欲を高めるように工夫されている。 ○ 問題をタイプごとに色分けしたり、巻末の「プラス・ワン」への関連を示したりして習熟度に応じた学習の充実と発展ができるように工夫されている。 ○ 本文や巻末にスモールステップの問題を配置するなど、児童が段階を踏んで学んでいくことができ、習熟の程度に応じた学習ができるように工夫されている。 ○ 写真や図表、挿絵を効果的に用いており、出所、出典が明示されている。 						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目次で既習事項と今後の学習との関連を表記することで、児童に見通しを持たせながら学習内容の定着が図られるよう配慮されている。 ○ 学習のねらいが分かる単元名になっており、小単元の区切りもページの先頭になるように配置されており、学習の流れがつかみやすいように工夫されている。 ○ 単元内の問題は、授業時間を考慮しながらも、知識・技能を定着させるために必要な量が用意されている。また、巻末補充問題も児童の実態に応じて弾力的に扱えるよう配慮がなされている。 ○ 内容の分量は適切である。3学期制と2学期制のいずれの場合でも対応できるようにゆとりをもって配慮されている。 ○ 全学年1冊の合本になっており、単元の入替えも可能で、学年初めに1年間の学習内容を見通した計画を立てることができるよう工夫されている。 						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発達段階を考慮し、児童が読みやすく理解しやすいように、内容の区切りや改行に配慮されている。 ○ 各学年の巻頭に「学びのページ」が設けられており、授業の流れに沿ったノートの書き方を例示したり、見開きで「数直線図のかき方」のページを設けたりするなど、自主的な学習が進められるように配慮されている。 ○ 「適用問題」では、問題のタイプ分けを提示し、巻末補充問題「プラス・ワン」を単元にわたって設定し、習熟度別指導に生かすよう工夫されている。 ○ 環境教育、食育、防災教育の視点から問題を取り上げており、各教科や総合的な学習の時間との関連に配慮されている。 ○ 日常生活と関連した写真や挿絵が本文の児童の思考を妨げない位置にバランスよく配置されている。 						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題ごとの区切りが明確で、児童が読みやすいように改行にも配慮されている。新出の用語は書体を変え、振り仮名を振るなど児童が確認しやすいように配慮されている。 ○ 低学年のイラストは、はっきりした色調で、メリハリがあり課題がとらえやすくなっている。中学年以上では、考えのポイントとなる事項が、吹き出しを使ってワンポイントで効果的に提示されているので、児童が集中して思考できるように配慮されている。 ○ 目に優しい色調で色分けがされており、課題やまとめの部分の文字のポイント数を大きくするなど、ねらいに応じて児童が課題に集中できるように配慮されている。 ○ ページごとにコンパクトにまとめられており、学習内容全体が見通しやすい。また、児童が自分の考えを書き込めるスペースも十分に確保されている。 ○ 再生紙や植物油インキを使用するなど、環境に配慮されている。 						

種 目	算 数	発 行 番 号 の 略 称	1 1	教 科 記 号 の 番 号	算数	書 名	
			学 図		1 0 4 1 0 5 2 0 4 2 0 5 3 0 4 3 0 5 4 0 4 4 0 5 5 0 4 6 0 4 6 0 5		
1 内容に 関すること	○ 巻頭に、「算数で見つきたい考え方モンスター」のページを設け、算数科で身に付けたい見方・考え方を明示することで、児童が主体的に学習することができるよう配慮されている。 ○ 前年度までに学習した内容の目次への記載や、分冊「中学校へのかけ橋」により、系統的・発展的な指導計画の作成・実施ができるよう工夫されている。 ○ 日常生活などの場面から問題を発見し、課題意識を高める「?を発見」を各単元の始まりに設けることで、算数への興味・関心を高めている。 ○ 単元末の「できるようになったこと」で基礎的・基本的な内容の定着を図り、巻末の「ほじゅう問題」では、学びの程度に応じて習熟を図れるように工夫されている。 ○ 写真や図表、挿絵を効果的に用いており、出所、出典が明示されている。						
2 組織と配列に 関すること	○ 目次で既習事項との関連を明記し、本編でも既習事項を振り返る表記が分かりやすく示されており、系統的に学習が進められるよう配慮されている。 ○ 単元名に学習内容が分かりやすく表示され、小単元名も何を学習するのかが分かるような端的な言葉でまとめられているので、児童が課題意識を持って学習するのに有効である。 ○ つまづきが多い内容を本単元と切り離して設定したり、自分で考えられるものについて発展的に学習できるようにしたりするなど、配列を工夫している。 ○ 内容の分量は適切であり、内容の多い単元では、小単元の途中で練習問題を設け、習熟を図ってから、次の学習に移行できるように内容の区分が配慮されている。 ○ 単元導入の問題は、児童にとって身近な生活場面から取り上げられており、興味を持って学習を進められるよう工夫されている。						
3 学習と指導に 関すること	○ 巻頭で、主体的・対話的で深い学びの具体的な在り方を示し、各ページにも学びの手掛かりを示すことで、数学的な考え方や主体的な学習態度が育まれるよう配慮されている。 ○ 多様な考えを比較したり、友達の考えを説明したりする場面が多く取り入れられており、主体的・対話的で深い学びを実現するための工夫がされている。 ○ 図や表、式などを並べて示したり、多様な考え方を例示したりするなど、児童の多様な考えに対応できるように配慮されている。 ○ 地理、科学的な事象や時事的な課題、環境問題などを取り上げるなど、各教科や総合的な学習の時間との関連に配慮されている。 ○ グラフのかき方など基本技能を説明する場面では、スモールステップの連続写真を配置するなど、児童の関心を高め、理解を助けるよう工夫されている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○ 課題ごとの区切りが明確で、児童が読みやすいよう改行にも配慮されている。新出の用語は書体を変えるなど、児童が理解しやすいよう工夫されている。 ○ 多様な考えを比較させる課題で児童のイラストや写真、日常生活と関連した写真を多く用いたり、学習のポイントを示すキャラクターを活用したりするなど、児童が親しみを感じることができるよう配慮されている。 ○ 文字をはっきりと読める書体にしたり、発達の段階に応じて文字の大きさを変えたりするなど児童が読みやすいように配慮されている。 ○ AB判で紙面の空白部分を増やすことで、紙面にゆとりを持たせつつ、色の種類や区切り線、図やグラフの色分けによってメリハリがつけられ、児童が学習内容に集中できるように配慮されている。 ○ 再生紙や植物油インキを使用するなど、環境に配慮されている。また、表紙はコーティングにより汚れや破損に強い仕様になっている。						

種 目	算 数	発 行 者 番 号 ・ 略 称	1 7	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	算 数 1 0 6 2 0 6 2 0 7 3 0 6 3 0 7 4 0 6 4 0 7 5 0 6 6 0 6	書 名	し ょう が く さ ん す う 1 小 学 算 数 2 上 2 下 小 学 算 数 3 上 3 下 小 学 算 数 4 上 4 下 小 学 算 数 5 小 学 算 数 6
			教 出				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の生活と関連の深い問題場面を設定したり、様々な数学的活動の進め方について示したりすることで、知識・理解の定着を図るとともに、思考力・判断力が高まるように配慮されている。 ○ 巻末の「学びのマップ」で既習内容を振り返ったり系統を調べたりすることができ、意欲的・主体的な学習ができるように工夫されている。 ○ 各単元のまとめに4コマ漫画を設け、単元や領域の重要な考え方を分かりやすく表現し、学習意欲が高まるように工夫されている。 ○ 単元末に「学んだことをつかおう」を設けるなど、学習の充実と発展を図ることができるよう工夫されている。 ○ 図表や写真、挿絵等は内容に応じて適切に用いられ、資料の出所、出典が明示されている。 						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目次では、既習内容との関連を表示したり、教科書の使い方を掲載したりして学習効果が上がるよう工夫されている。 ○ 単元導入時には、単元名が記載せず、児童に既習事項を生かしながら単元名を提示することで、学習のねらいを明確にすることや学習意欲が高まるよう工夫されている。 ○ 索引や家庭学習にも活用できる「ステップアップ算数」を設け、基礎的・基本的な内容の定着や発展的な学習に配慮されている。 ○ 内容の分量は適切であり、単元の関連性の配慮された配列となっている。年間指導計画を立てる上で、各学校に適合できるよう配慮されている。 ○ 習熟や繰り返し練習が必要な単元は、できるだけ早い時期に学習できるよう、教材の配列が工夫されている。 						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末に、数直線のかき方やコンパス・分度器の使い方、垂直・平行な線のかき方等、「学びの手引き」が充実しており、児童にとって学習の振り返りができるよう配慮されている。 ○ 問題発見・解決の過程を「はてな?」「なるほど!」「だったら!?’という展開で示し、児童が主体的・対話的で深い学びができるように配慮されている。 ○ 巻末の「ステップアップ算数」は、児童の習熟度に応じた支援を考慮し、振り返りの問題量が調節できるように配慮されている。 ○ 安全、環境、国際理解等にかかわる今日的な課題を取り上げ、低学年では生活科、中学年では社会科や理科と関連した教材を取り上げている。各教科や総合的な学習の時間との関連を図り、さらに社会の変化に対応する能力や態度が育成されるよう配慮されている。 ○ 児童が自ら学習の振り返りができるように、多くの挿絵や図表、写真等が配置されている。 						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末に索引を設け、新出の算数用語等を確認したり学びやすくしたりできるように工夫されている。 ○ 単元のまとめでは、学んだことのよさや考え方を振り返る4コマ漫画を設け、児童が親しみや魅力を感じながら、学びをつなげられるよう配慮されている。 ○ 学年に応じた文字の大きさと表記され、図表では模様を付けるなど、見やすく工夫されている。また、色覚の個人差を問わず、多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮されている。 ○ 注目させたい図表は大きく表記するなど、児童が主体的な学習を進められるようレイアウトされている。 ○ 再生紙や食物油インキが使用されており、環境やアレルギーに配慮されている。 						

種目	算数	発行者の番号・略称	61	教科書の記号・番号	算数 108 208 209 308 309 408 409 508 608	書名	わくわくさんすう1 わくわく算数2上 2下 わくわく算数3上 3下 わくわく算数4上 4下 わくわく算数5 わくわく算数6
			啓林館				
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の必修部分と、興味・関心に応じて取り組むことのできる「学びのサポート」との2部構成になっており、一人一人の主体的な学びに対応できる内容になっている。 ○ 自学自習ができる教材を巻末の「学びのサポート」に掲載しており、学校と家庭の両方で、児童の主体的な取組を引き出すように工夫されている。 ○ 6学年の巻末には、社会人からのメッセージを掲載し、児童が将来について目を向けられるなどの工夫が施されている。 ○ 巻末の「学びのサポート」では、既習事項が確認できる「じゅんぴ」、習熟度別学習に対応した「もっと練習」、説明や作図の仕方が示された「算数資料集」が設けられ、児童の習熟の程度や興味・関心に応じて、学習の充実と発展を図ることができるように工夫されている。 ○ 内容に適した写真が用いられ、資料の出所、出典が明示されている。 						
2 組織と配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目次では、既習内容との関連を表示したり、教科書の使い方を掲載したりして学習効果が上がるように工夫されている。 ○ めあては、単元導入時だけでなく学習のまとめりに表記され、児童が見通しをもって取り組めるように配慮されている。 ○ 単元前には、「準備」で既習事項を振り返り、単元導入時には全体を見通した課題設定を行うようにしている。既習事項をもとに繰り返し学習を行いながら、基礎的・基本的な内容の確実な定着が図られるよう工夫されている。 ○ 単元の関連性に配慮された配列となっており、内容は適切である。また、全体の分量にもゆとりをもたせているので、各学校が工夫して年間の指導計画を立てることができるよう配慮されている。 ○ 教材の配列は、水を使う教材は暖かい時期に設定したり、学年の始めは興味・関心をもって楽しく学習できる内容を設定したりするなど、児童の生活との関連に配慮されている。 						
3 学習と指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭には、教科書の使い方と学習の進め方を示し、児童が進んで学習できるよう配慮されている。 ○ 実物の写真を多く使用したり挿絵や図表を効果的に配置したりすることにより、直感的に数量関係がとらえやすくさせ、主体的・対話的で深い学びを実現するための配慮がされている。 ○ 課題発見や新しい学習につながる考えや気づきを「学びのめばえ」として明示し、児童の能力に応じて活用できるように工夫されている。 ○ 低学年では生活科、中学年では社会科や理科と関連した教材を取り上げ、各教科や総合的な学習の時間との関連に配慮されている。 ○ 紙面に二次元コードを掲載し、ICTを使った学習のサポートができる動画や補充問題等がすぐに活用できるように準備されている。 						
4 表現と体裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 難しい言葉には振り仮名を付けたり、ヒントや吹き出し等を活用したりすることで、児童が理解しやすいよう配慮されている。 ○ 巻末に角の大きさを直接比べることのできる薄紙の付録等、学年に応じて必要なものが用意され、数学的活動の充実に向けた工夫がされている。 ○ 児童の発達段階を考慮し、ユニバーサルデザインフォントを使用したり、文章の改行位置を意味の区切りにしたりするなど、見やすさや読みやすさに配慮している。 ○ イラストや写真が豊富である。また、ゆとりもあるので、児童が自分の考え等を書き込みしやすいよう工夫されている。 ○ 環境に優しい再生紙と食物油インキが用いられており、環境やアレルギー問題に配慮されている。 						

種 目	算数	発 行 番 号 の 略 称	116	教 科 記 号 の 番 号	算数		書 名	しょうがくさんすう1ねん上, 1ねん下 小学算数2年上 2年下 小学算数3年上 3年下 小学算数4年上 4年下 小学算数5年上 5年下 小学算数6年
			日文		110 111	210 211		
1 内容に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身近な問題を取り上げ、数学的活動を積極的に取り入れることで、主体的な学習を促すとともに、側注の「カギマーク」や「しっかりチェック」に取り組むことで知識及び技能の定着と思考力の向上が図られるよう配慮されている。 ○ 「次の学習のために」では既習事項を、「たしかめポイント」では単元の学習内容を練習でき、基礎的・基本的な内容の定着を図れるよう工夫されている。 ○ 単元の導入は、主に身の回りのことを取り上げ、興味や関心を持って学習に取り組むことができるように工夫されている。 ○ 巻末に、習熟の程度に応じた学習ができるように「算数マイトライ」を設け、応用的・発展的な問題にも取り組むことができるように工夫されている。 ○ 学習内容に適した資料が用いられ、挿絵、図表、写真等の出所、出典が明示されている。 							
2 組織と配列に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目次で既習との関連を示したり、巻頭で既習事項を確認するページを設けたりして学習効果が上がるように配慮されている。 ○ 単元を学習する前に、これから学習する内容の既習事項を確認する「次の学習のために」を設けるなど、単元のねらいが明確になるように工夫されている。 ○ 単元末に児童が間違いやすい問題を設けたり、第6学年では、中学校への接続を意識した問題を掲載したりするなど、基礎的・基本的な内容の確実な定着と発展的な学習を進めるための配慮がなされている。 ○ 単元末の問題を精選していることから、全体の分量にゆとりがあり、各学校の年間指導計画に適合できるよう配慮されている。 ○ 各学年とも習熟に時間を要する単元を、できるだけ早い時期に学習できるようにするなど、教材の配列が配慮されている。 							
3 学習と指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭に、考えた過程が分かるノートのとまとめ方の例を示し、主体的な学習態度の育成を図ることができるよう配慮されている。 ○ 単元の導入は見開きで構成するとともに、身近な問題を取り上げるなど、主体的な学習の意欲付けに配慮がなされている。 ○ 巻末の「算数マイトライ」では、児童の実態に応じて柔軟な取り扱いができる多様な問題が掲載されており、多様な個性や能力に対応できるよう工夫されている。 ○ 防災教育や伝統・文化、道徳等の視点から問題を取り上げており、各教科等との関連を図るよう配慮されている。 ○ 作業や体験等の活動を促す場面では、内容をイメージしやすいように実際の写真が用いられている。また、調べ学習において、インターネットを利用し、学んだことをさらに深化させていくように工夫されている。 							
4 表現と体裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発達の段階を考慮した表記や挿絵等であるとともに、文を読みやすい位置で改行したり、問題文やまとめを囲んだりして特別支援教育への配慮もなされている。 ○ 児童の発達段階や日常生活に即した問題が多く、親しみや魅力を感じるよう配慮されている。 ○ 発達段階に応じて活字の大きさが工夫されている。新出の算数用語は書体を変えるなど、児童が理解しやすいように配慮されている。 ○ イラストや写真等は、児童が親しみやすいものにしており、資料となる図表等は大きさやバランスが工夫されている。 ○ 表紙や本文には再生紙が用いられており、植物性インキを使用するなど環境やアレルギーへの影響に配慮されている。 							

大河原地区教科用図書採択地区協議会

専門員会調査概要報告

令和2年度使用

小学校 理科

小学校 理科

小学校理科 5社の教科用図書を調査しました。

各社とも、問題解決の過程を分かりやすく示すとともに、繰り返し自らが見いだした問題を解き明かす活動を取り上げ、真理を求める態度を養うことができるよう配慮されています。問題解決の過程で活発な言語活動を促すために、自分の考えを説明したり、友だちの意見を聞いたりする話し合いの場面を積極的に取り入れています。また、ノート書き方を明示し、学習内容の確実な定着を図っています。

また、働いている人のインタビューなど掲載され、児童が今学んでいる理科と現実の世界とのつながりを意識し、学習意欲を高めており、他教科、道徳、総合的な学習の時間へと関連づけています。学びを広げ、深めて、知識の習得をより確かなものにしたりと、基礎的・基本的な技能を確実に習得したりするための問題、画像、動画、資料やシミュレーションなどのコンテンツがインターネット上に用意され、児童が直接利用できるよう用意されています。

さらに、紙面を広くすることで、図表や写真などの情報が多く、レイアウトにゆとりがあり、児童にとって分かりやすい表現になっています。印刷が鮮明で写真や図が精細です。全ての児童が見やすいユニバーサル教科書体を使用しています。

以上のことから、3社の教科用図書を選定しました。

- 第1位 東京書籍 図表や写真などの情報が多く、分かりやすいレイアウトになっている。
- 第2位 学校図書 キャラクターを取り入れ、学習への興味・関心を喚起させるようにしている。
- 第3位 啓林館 自然災害に関連する単元では、防災・減災、自然からの恵みを掲載している。

専門員調査報告

【選定順位】

小学校 種目 (教科) 理科

	発行者番号	発行者	書名	選定理由
第1位	2	東京書籍	新編 新しい理科 3 新編 新しい理科 4 新編 新しい理科 5 新編 新しい理科 6	A4版になったことで、図表や写真などの情報が 増えたりやすくなっている。また、紙面が広く なったりレイアウトにゆとりがあり分かりやす くなりやすくなっている。学びを深めて、知識の習得を より確かなものにしたり、児童の意欲を喚起し たり、主体的に考えたり、基礎的・基本的な知識・ 技能を確実に習得したりするレイアウト・画像・問 題・動画、・シミュレーションなどがある。
第2位	11	学校図書	みんなと学ぼう 小学校理科3年 みんなと学ぼう 小学校理科4年 みんなと学ぼう 小学校理科5年 みんなと学ぼう 小学校理科6年	学習の流れの中にキャラクターを取り入れ、子供に かわって色々な思いや考えを述べるようにして、学習 への興味・関心を喚起させるようにしている。カラー ユニバーサルに対応し、様々な色覚特性の児童でも判 別しやすい色使いをし、色名を明記している。
第3位	61	啓林館	わくわく理科 3 わくわく理科 4 わくわく理科 5 わくわく理科 6	自然災害に関連する単元では、防災・減災、自然か らの恵みを紹介する小単元「くらしページ」が掲載 されている。観察・実験やものづくりなどで、条件 を制御する計画・製作・活動を行い、条件、分岐の考 え方で整理したりすることで、理科でのプログラミングミ ング的思考が育成できるよう工夫されている。

種 目	理 科	発 行 者 の 略 称	2	教 科 書 の 番 号	理 科	3 0 1 4 0 1 5 0 1 6 0 1	書 名	新編 新編 新編 新編	新しい理科 新しい理科 新しい理科 新しい理科	3 4 5 6
			東 書							
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 問題解決の過程を分かりやすく示すとともに、繰り返し自らが見出した問題を解き明かす活動を取り上げ真理を求める態度を養うことができるよう配慮されている。 ○ 単元導入では、単元タイトル下の文章で各単元のねらいを示し、児童が何を大切に学習を進めればよいかの見通しをもつことができるよう工夫されている。 ○ 児童が自らの観察、実験の結果を根拠に考察し、問題を解決できるようにするために「観察、実験」と「結果」は同じ見開きを示さないようページ構成が工夫されている。 ○ 単元末の「たしかめよう」の「考えよう」では、各学年で主に育成すべき問題解決の力を確認する問題を設け、その育成状況を見取ることができるよう配慮されている。 ○ 巻末の「学んだことをふり返ろう！」では、各学年で重視する問題解決の力について振り返り、定着が図られるように工夫されている。 ○ 学びを広げ、深めて、知識の習得をより確かなものにし、基礎的・基本的な技能を確実に習得したりするための画像、動画、資料やシミュレーションなどのコンテンツが用意されてある。 									
2 組 織 と す る 列 に と 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の冒頭だけでなく、学習場面に応じて既習事項を想起させる「学んだことを使おう」という吹き出しが掲示されていたり、「学びをつなごう」では学年や単元を横断して、学習した知識をまとめたりと学習の効果を高める配慮がなされている。 ○ 巻頭では、各学年の学習内容を4つの区分で示し、また写真と簡条書きでねらいを表示するなど、その学年で学習する各章、各節のねらいが明確で内容のまとまりがあるように整理されている。 ○ 「たしかめよう」「考えよう」では基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るとともに、「学びを生かして深めよう」「次の問題を見つけよう」では発展的な学習を進められるように配慮されている。 ○ 各学年ともに、問題解決の過程が明確に示されていて、1単位時間における学習にゆとりを持って取り組むことができるように工夫されている。 ○ 児童の生活に身近な内容を取り上げたり、季節に関連の深い内容はその季節に入れられていたりされている。実験器具の使用時期が学年で重複しないように配慮されている。 									
3 学 習 と 関 す る 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元末の「たしかめよう」において、知識や技能の確実な定着が図れるよう、問題が網羅され、直接教科書に書き込めるようになっていく。また、学年末において、簡潔で分かりやすく「何がわかったかな」としてまとめられており、1年間の学習の重要語句や基礎的・基本的な知識や技能の定着ができるようになっていく。 ○ 単元の導入において、児童の興味関心を持たせる事象提示を行ったり、児童の思いを引き出したりすることに重点を置き、児童の課題解決への意欲を高めている。 ○ 巻末の「理科の調べ方を身につけよう」では、ノートや実験器具の使い方、他教科との関連など、基礎的・基本的な知識や技能の習得や思考力判断力、表現力等の育成、主体的な学習態度の形成が進められるように配慮されている。 ○ 5・6年生の「理科のひろば」において働いている人のインタビューが掲載され、児童が今学んでいる理科と現実の世界とのつながりを意識し学習意欲を高めており、総合的な学習の時間へと関連づけている。 ○ QRコードを使って、インターネット上にあるコンテンツに容易に繋げることができる。コンテンツは、短い動画、簡単なアプリケーションで構成されており、児童が短時間で操作できるようになっている。 									
4 表 現 と 関 す る 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字は配当学年に応じ見開き単位で初めて登場する漢字に振り仮名を付けている。 ○ A4板になったことで、図表や写真などの情報が増えて分かりやすくなっている。また、紙面が広がったことでレイアウトにゆとりがあり、強調したい文字が大きく、印刷は鮮明で、写真や図が精細に印刷されている。 ○ 全ての児童が見やすいユニバーサル教科書体を使用し、「問題」や「まとめ」など大事な文章は大きな文字で行間も広がっており、児童が音読しやすい。 ○ 問題解決の過程を一つのラインで示し、一つの思考の流れが完結している。 ○ A4版に拡大されているが重すぎず、堅ろう性も十分である。 									

種 目	理 科	発 行 者 の 略 称	4	教 科 書 の 番 号	理 科	3 0 2 4 0 2 5 0 2 6 0 2	書 名	たのしい理科 たのしい理科 たのしい理科 たのしい理科	3 年 4 年 5 年 6 年
			大日本						
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的、対話的な問題解決の活動を繰り返すことによって、深い学びが実現し、また児童の「理科の見方・考え方」が豊かで確かなものになり、育成する資質・能力が更に伸びるように十分配慮している。 ○ 全学年を通して、各学年で育成する問題解決の力を中心とした「理科の学び方」を明確に示し、「教科書の使い方」をもとに学習を進めることで、思考力、判断力、表現力等の育成が図られるよう配慮してある。 ○ 各単元の学習内容を児童自らがまとめたり確かめたりすることができる「たしかめよう」を単元事に設定し、基礎的・基本的知識や技能の定着が図られるようにしている。 ○ 観察・実験器具の扱い方や使い方、栽培・飼育の方法は、学習箇所に掲載されており、基礎的・基本的技能の定着が図られるようにしてある。 ○ 巻末には、学年のまとめとして、習得した知識・技能を単元ごとに掲載している。 ○ 巻末に「理科ノートの書き方」を掲載し、適切に記録する技能の習得が図られるように配慮してある。 								
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入に既習事項を想起させる内容を提示しているとともに、単元の発展的内容を「サイエンスワールド」で紹介し、学年間だけでなく中学校との接続も考えて、学習の効果が上がるように配置されている。 ○ 巻頭に各学年で身に付けさせたい問題解決の力が示され、各単元では「見つけよう」「調べよう」など、学習過程に沿った共通の項目を色分けしてまとめられている。 ○ 「たしかめよう」を単元末に、「〇年のまとめ」を巻末に設定することで、基礎・基本の定着を図れるように配慮されている。「サイエンスワールド」を量的・質的にも充実させ、発展的な学習を進めるための配慮がされている。 ○ 観察・実験の方法が精選され、無理なく行える数に抑えられている。余裕を持って学習を進めることができるように標準時数よりも少ない時数で指導できるように配慮されている。 ○ 飼育・栽培を行う動植物を複数取り上げており、地域や学校の実態に応じて実践できるように配慮されている。 								
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既習事項を想起させる場面があり、既に獲得してある資質・能力に基づいた「理科の見方・考え方」を働かせて、「深い学び」に繋がるようにしてある。 ○ 「りかのたまてばこ」で、身近な生活の中で学習したことと関係のある資料を豊富に掲載している。 ○ 「自由研究」では、自ら課題を見つけて解決し、研究したことをまとめ、研究成果を他者に発表する手順を、例示しながら解説し、思考力・判断力・表現力を育てている。 ○ 単元の導入では大きな写真と詩や俳句を掲示し、児童がわくわくするような図や写真によって、児童が理科を好きになるよう工夫されている。 ○ 外国語や道徳教育との関連を図るため、豊富な読み物や資料、大学教授等の言葉が掲載され、理科を学ぶ意義が分かる内容になっている。また、プログラミング教育や防災教育の理解が進むよう、豊富な資料が掲載している。 								
4 表 現 と 体 裁 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 見開きページごとに配当学年以上の漢字には振り仮名を付れたり、文章を文節などで改行して読みやすくするなど、表記、表現が学年に応じている。 ○ 写真は、通常では見ることが難しいダイナミックなものを採用している。シールや図鑑、すごろくゲームなどの付録を充実させることで児童の興味・関心を喚起できるように配慮されている。 ○ 特別支援教育の観点からユニバーサルデザインを採用し、文字はユニバーサルフォンを使い、色覚の特性によらず読み取れるようカラーデザインも配慮がしてある。 ○ 導入では大きな写真や図表等が採用され、学年、区分を越えて全体のレイアウトを一貫して統一された表現をしており、紙面構成が分かりやすくなっている。 ○ 表紙を抗菌・PP貼加工することにより丈夫で清潔に使えるようにしている。また、印刷に植物油インクを用いて、アレルギーのある児童への配慮がなされている。 								

種 目	理 科	発 行 者 の 略 称	1 1	教 記 科 号 書 の 番 号	理 科	3 0 3 4 0 3 5 0 3 6 0 3	書 名	みんなと学ぶ みんなと学ぶ みんなと学ぶ みんなと学ぶ	小学校理科 3年 小学校理科 4年 小学校理科 5年 小学校理科 6年
			学 図						
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学年筆頭に、学習の流れ「科学の芽を育てよう」を示し、見通しを持って自らの疑問を解決するにはどうしたらよいか「問題解決」の道筋が分かりやすいように配慮されている。 ○ 子供が自然に親しみ、自然の事物・現象に直接触れる場や機会を積極的に設けており、見る、触れる、作る、試すなどの感覚に基づいた活動が取り上げられている。 ○ 学習したことを応用して考えたり、身の回りの事象に適用し説明したりするなど、思考力・判断力・表現力の育成を図れるような場面が設けられている。 ○ 単元末では「まとめてみよう」が設けられており、知識や重要語句の理解度を確かめ、解けなかった内容を振り返り学び直すことで、評価を指導に生かすことができるよう配慮されている。 ○ 高学年の発展では、「やってみよう」や「資料」の内容として、学習をより深く理解するためのものとして内容が厳選されている。 ○ 実験器具の使い方は、学習で扱う本文中の他にも巻末の「考えよう調べよう」に繰り返し掲載されている。 								
2 組 織 関 と す 配 る 列 こ に と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学年間の系統性を意識し、既習事項を振り返りながら、話合いの根拠としたり、見方や考え方を積極的に働かせたりして学習の効果を上げるように配慮している。 ○ 理科の目標を踏まえて学習できるように、単元の冒頭で小単元の流れが分かる写真を掲載するなど、内容のまとまりについて配慮されている。 ○ 実験結果を考察した「わかったこと」の後に資料を配置することで、基礎的・基本的な内容の定着を図ると同時に、発展的な内容にも広げていけるように配慮されている。 ○ 各学年の配当時は、学習の深まりや発展、ものづくりなどの多様な学習への時間的な配慮も行った上で、標準時数よりも少ない時間で指導できるように配慮されている。 ○ 飼育・栽培活動や気候・気象・川や地層の観察など、各地域の特性を生かして効果的に学べるように単元の配列がされている。 								
3 学 習 関 と す 指 導 こ に と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各単元末に「まとめてみよう」を設け、基礎的・基本的な知識・技能の定着、発展問題による深い学びになるよう配慮している。また、問題解決の流れが、各ページ左端に明示し、児童が常に学習課題を意識しながら学習を進めることができ、ノートと対応できるように配慮されている。 ○ 自ら疑問を持ち、進んで主体的な学習が行えるよう、活動や自然の事象・現象が導入部分に設定してあり、児童が進んで話し合いたくなる場を設けている。また、予想したり考察したりする場面では、その参考となるような例示がされており、より深く広く考えることができる。 ○ 発達障害を持つ児童に対する配慮として、作業を分解し、短い文と写真で理解を促すなどの配慮がなされている。 ○ 社会や算数などの知識・技能と関連させたり、総合的な学習の時間に繋がったりできるような事例が紹介してある。また、道徳と関連付けて、道徳的な心情が育まれるような読み物がある。 ○ 実験器具の使い方が巻末にまとめてあり、それらを使う各単元のページから参照できるように明示してある。QRコードによって、インターネット上のアプリケーションに接続できるようになっている。 								
4 表 現 関 と す 体 裁 こ 等 と に	<ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な児童の特性に配慮して、短い文と写真を対応させて視覚的に理解しやすいようにしたり、作業を細かく分けて記載したりするなど、表記、表現が学年に応じている。 ○ 学習の流れの中にキャラクターを取り入れ、子供に代わって色々な思いや考えを述べるようにし、学習への興味・関心を喚起させるようにしている。 ○ カラーユニバーサルに対応し、様々な色覚特性の児童でも判別しやすい色使いをし、色名を明記している。 ○ 導入では、大きな写真や図表等が採用され、実験では操作手順が分かりやすいように、観察では様子の変化をつかみやすいようにレイアウトされている。 ○ 開きやすく丈夫な製本をしている。軽量に配慮したり、環境に配慮したりした紙と植物油インクが使われている。 								

種 目	理 科	発 行 者 の 略 称	17	教 記 科 書 の 番 号	理 科	3 0 4 4 0 4 5 0 4 6 0 4	書 名	み ら い を ひ ら く 未 来 を ひ ら く 未 来 を ひ ら く 未 来 を ひ ら く	小 学 理 科 小 学 理 科 小 学 理 科 小 学 理 科	3 4 5 6
			教 出							
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体験活動や学習上の気づきを重視しており、主体的に問題を見出し、問題解決の過程を通して、科学的な見方や考え方を育てるよう工夫されている。 ○ 児童が主体的に関われるように、直接体験を重視し、五感を働かせた観察や体感的な活動を積極的に取り入れている。 ○ 導入では、児童が実際に調べてみたくなる魅力ある事象や2つの異なる事象を効果的に提示し児童が自然に対して関心を持ち調べる意欲が高まるよう工夫されている。 ○ 児童の予想や計画に基づいた観察・実験などを設定し、児童が問題意識をもって観察・実験などに取り組めるように配慮されている。 ○ 天気、川、土地などの学習で「台風と災害」「川と災害」「地震や火山と災害」を設け、学習内容と関連させて自然災害とその対策を扱うことで、児童が問題意識をもって防災や減災の取り組みを理解できるように配慮されている。 ○ 観察・実験においては、目的に応じた器具や機械などを扱い、習得すべき基礎的・基本的な技能を児童が習得できるようになっている。 									
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学習のつながり」や「思い出そう」で既習事項を提示することで、学年間及び中学校との学習の系統性を確認しながら、学習効果上がるように工夫されている。 ○ 理科の目標に沿って、問題を科学的に解決するために必要な資質や能力が育成できるように、学習内容が構成されている。 ○ 各学年単元末に「確かめ」、巻末に「〇年で学んだこと」を掲載し、基礎的・基本的な知識の定着を図るとともに、「はってん」で児童の興味に応じて弾力的に扱えるようにし、児童が主体的に発展的学習に取り組めるよう配慮されている。 ○ 観察や実験が精選され、各学年とも配当時数が余裕を持って計画されており、内容の分量なども負担の内容に調整されている。 ○ 既習事項を次の単元で活用できるように配列したり、動植物の成長や気象条件について、どの地域でも無理なく学習できるように配列したりされている。 									
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元末における「たしかめ」において知識の定着を確実にしたり、「学びを広げよう」において身の回りの事象を説明させることで、より深い学びに繋がったりしている。 ○ 単元の導入において、主人公の疑問や気づきをもとに、一緒に解決したいという意欲を持たせ、見通しを持って主体的に学習できるよう問題解決の流れを線で結んでいる。 ○ 全ての児童に安全な実験ができるよう安全指導の特設ページを設け、児童が注意しなければならないことが丁寧に図示されている。また、全ての児童の学力を保証するため、教科書とノートが対応するように見出しやイラストを用いて配慮されている。 ○ 生活科や国語科などの学習内容と関連させた「つながり」や、小中接続を意識して中学校の学習に興味を持てるよう「ステップアップ」を示したりしている。 ○ 「まなびリンク」は、教師がインターネットに接続し、このマークが書かれているページ内容について他団体の資料に接続できるリンク集となっている。 									
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本文や読み物は児童が親しみやすい敬体を使用している。各単元導入ページでは、単元初出の漢字に振り仮名を付けるなど、表記、表現が学年に応じている。 ○ 児童や教師のキャラクターを登場させ、主人公が問題を解決していく姿を表現することで、理科の学習に親しみや魅力を感じるように配慮されている。 ○ 全ての記述を文節で改行したり、上から下に視線が流れる紙面デザインにしたりするなど、ユニバーサルデザイン、カラーユニバーサルデザインに対応し、全ての児童にとって分かりやすい見やすい表記となっている。 ○ 実物大や見開き表示など大きな写真やイラストなどを配置し、重要な語句には太字やマーカー処理をするなど全体的にバランスのとれたレイアウトになっている。 ○ 軽量で環境に負荷の少ない再生紙を利用し、インクについては植物油インクで環境に配慮している。製本は針金を使用しない網代綴じを採用し堅牢にできている。 									

種 目	理 科	発 行 者 の 略 称	6 1	教 記 科 書 の 番 号	理科 3 0 6 4 0 6 5 0 6 6 0 6	書 名	わくわく理科 3 わくわく理科 4 わくわく理科 5 わくわく理科 6
			啓林館				
1 内 容 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書全体を通して、自然の不思議さを感じたりしながら、児童が見通しを持って、観察、実験できるように配慮している。単元導入で「思い出してみよう」を設置し、既習事項や日常経験を確認・共通理解した上で、単元の学習を進めることができるよう配慮してある。 ○ 主体的・対話的で深い学びを表現できるように「見つける」→「調べる」→「振り返る」の学習過程で、問題解決の力が高まるように工夫されている。 ○ 観察、実験が精選されるとともに、単元末の「まとめノート」「たしかめよう」「活用しよう」「新しく学習した言葉」で学習の充実と発展が図られるように工夫されている。 ○ 4, 5, 6年の自然災害に関連する単元では、防災・減災、自然からの恵みを紹介する小単元「くらしページ」が掲載されている。 ○ 観察・実験やものづくりなどで、条件を制御する計画・製作・活動を行い、条件、分岐の考え方で整理したりすることで、理科でのプログラミング的思考が育成できるよう工夫されている。 						
2 組 織 関 連 す る 配 列 の こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「思い出してみよう」や「理科の広場」を掲載し、児童が既習事項を生かしながら学習できるように配慮され、学習効果が上がるようにされている。 ○ 単元の導入では「学習のめあて」と明確に表示し、最初に「はじめに考えてみよう」と問い掛け、「もう一度考えてみよう」で単元末に再度考えさせることで、各単元のねらいが達成できるようになっている。 ○ 単元末には「まとめノート」「たしかめよう」等で基礎的・基本的な内容の定着を図り、「発展」マークで、発展部分と本文を区別し、児童の興味関心に応じて単元の学習を深めたり、広げたりできる内容を「活用しよう」「つなげよう」で扱えるよう配慮されている。 ○ 年間の標準授業時数で十分指導ができるように、余裕を持って構成されている。複式学級においては、内容の系統性に配慮し、時数や教材の難易・領域・分野が均等になるようにしている。 ○ 各単元は、季節に応じて適期に設定され、単元間の関連づけにも配慮して、単元配列を行っている。 						
3 学 習 関 連 す る 指 導 の こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 問題・実験・まとめなどの思考過程を明示し、児童の思考過程が丁寧に示してある。また、単元末において、基礎的・基本的な知識・技能が定着できるような問題がある。 ○ 児童が主体的に考え、話し合いながら問題を解決する様子が具体的に書かれ、児童自らこのように取り組んでみたいと思わせるよう配慮されている。 ○ 単元の導入において、印象的な画像を用いて、児童の興味関心を引いており、学習のめあてを明記している。単元末において、振り返る場面を設定し、学習による成長を実感できるよう工夫している。 ○ 「つなげよう」では他教科や総合的な学習と関連させながら、実生活の問題について考える場を設定し、学習を広める工夫がされている。 ○ 挿絵、図表、写真が見やすく配置され、要所にQRコードがあり、インターネット上の動画に接続できる。 						
4 表 現 関 連 す る 裁 等 の こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 分かりやすい言葉で表記されており、児童が学習を進めていく上で必要な情報や学習事項を正しく捉えることができるよう配慮されている。 ○ 自然の美しさや不思議を伝える写真や、観察、実験の様子を伝える写真やイラストが効果的に使用され、児童の学習意欲が高まる工夫がされている。 ○ 内容によって、活字の大きさや字体が使い分けられているとともに、全ての児童が学習しやすい配色となっている。 ○ A B判で、図表等の大きさ、配置が適切である。3学年、4学年の巻末には、児童が効果的に学習できるように、植物や昆虫の探検カード、星座カード等の切り取り教材を添付するなど工夫されている。 ○ 長期の取扱いに耐える丈夫な用紙を用いるとともに、再生紙と植物油インクを使用する等、環境に配慮されている。 						

大河原地区教科用図書採択地区協議会

専門員会調査概要報告

令和2年度使用

小学校 生活

〈生活〉

2日間にわたり、3名で生活科の教科用図書採択の協議として調査研究を行いました。まとめた報告については以下の通りです。

各社とも幼保小の連携、幼児期の学びを小学校の学習につなぐ、具体的な学習活動が掲載されており、小学校への円滑な接続を踏まえたスタートカリキュラムへの配慮がなされております。

新しい学習指導要領に示された資質・能力の3つの柱について、各社それぞれの工夫を行い、吹き出しや表現作品に例示し、それをもとに支援することで児童の主体的な学習へと導く配慮がなされておりました。また、これまでの活動を可視化できるようなイラストや掲示物、伝え合いや交流が生まれる場の工夫等も盛り込まれています。まとめると、教科書の中で基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決する思考力・判断力・表現力等の育成と主体的な学習態度の形成を進められるよう配慮されています。付け加えると各社とも巻末に豊富な資料を付け、気付きの質を高める、学びを支える配慮がされている点も上げられます。

以上のことから3社の生活科用図書を選定いたしました。選定順位といたしまして以下の通りです。

*第1位 東京書籍

大きな判型を生かした児童の意欲を喚起するダイナミックな紙面構成。3つの資質・能力が登場人物の吹き出しや表現作品に例示されており、それを基に支援をすることで、児童の主体的な学習へと導くことができるよう配慮されている。また興味関心、児童の思いや願いを膨らませる工夫、豊富な資料で児童の学びを支える点、それから児童と保護者が教科書と連動して学びを発展できるデジタルコンテンツの充実等が優れており、他社の内容構成から一步抜きんでいると思われた理由から。

*第2位 啓林館

学びのプロセスを考慮し、授業の流れがつかみやすい単元導入、主な活動、振り返りの3段階のプロセスで構成され、低学年の学びの基礎や探究的な学びが身につくようわかりやすく構成されている。豊富な資料が巻末の「がくしゅうずかん」に掲載され、児童の興味関心に対応するとともに、次の学年へ円滑に接続できるよう配慮がみられ、また、個に応じた指導が行えるよう工夫されている。

*第3位 日文

導入や振り返りの活動の充実に向けて多様な表現方法を例示したり、話し合いの場面を具体的に示したりと主体的・対話的で深い学びが展開されるように工夫されている。授業の様子が分かる「実践写真」板書例が豊富に掲載され、児童の興味・関心の喚起や、学習の見通しが持てる構成になっている。

専門員調査報告

【選定順位】

小学校 種目 (教科) 生活科

	発行者番号	発行者	書名	選定理由
第1位	2	東書	どきわくわく あたらしいせいかつ 上 あしたへジャンプ 新しい生活 下	大きな判型を生かした児童の意欲を喚起するダイナミックな紙面構成。3つの資質・能力が登場人物の吹き出しや表現作品に例示されており、それを基に支援をすることで、児童の主眼的な学習へと導くことができよう配慮されている。また興味関心、児童の思いや願いを膨らませる工夫、豊富な資料で児童の学びを支える点、それから児童と保護者が教科書と連動して学びを発展できるデジタルコンテンツの充実等が優れている。
第2位	61	啓林館	わくわくせいかつ上 いきいきせいかつ下	学びのプロセスを考慮し、授業の流れがつかみやすい単元導入、主な活動、振り返りの3段階のプロセスで構成され、低学年の学びの基礎や探究的な学びが身に付くよう分かりやすく構成されている。豊富な資料が巻末の「がくしゅうずかん」に掲載され、児童の興味関心に対応するとともに、次の学年へ円滑に接続できるよう配慮がみられ、また、個に応じた指導が行えるよう工夫されている。
第3位	116	日文	わたしとせいかつ 上 みんななかよし わたしとせいかつ 下 ふれあい だいすき	導入や振り返りの活動の充実に向けて多様な表現方法を例示したり、話し合いの場面を具体的に示したりと主体的・対話的で深い学びが展開されるよう工夫されている。授業の様子が分かる「実践写真」や板書例が豊富に掲載され、児童の興味・関心の喚起や、学習の見通しが持てる構成になっている。

種 目	生活	発行 番号 の・ 略称	2	教科 記号 の・ 番号	生活 101	書 名	どきどき わくわく あたらしいせいかつ 上
			東 書		102		あしたへ ジャンプ 新しい生活 下
1 内容に 関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身近で取り組みやすい学習活動や学習材が重点的に取り上げられ、多様な表現活動や交流活動が工夫されている。また、具体的な活動や体験への意欲を高める生活科の見方・考え方を生かした学びの姿が挿絵や吹き出しで具体的に示され、主体的・対話的で深い学びが実現できるように工夫されている。 ○ 幼児期の学びを小学校の学習につなぐ具体的な学習活動が「どきどきわくわく1ねんせい」「がっこうのいちにち」に例示されるなど、スタートカリキュラムの編成に配慮されている。 ○ 地域や学校の実態に応じて、発展的、選択的に活用できる「やってみよう」が随所に設けられ、児童の学習意欲が高まるように工夫されている。 ○ 児童の身近な人々や自然と関わる活動が系統的に取り上げられており、関わりを通して学びを深めることができるよう内容が精選されている。 ○ 児童が身近な人々や社会、自然を自分との関わりで捉えられるよう、身近な人々や社会、自然と関わる姿が、写真や挿絵に随所に表現されている。 						
2 組織と 関配す 列ること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 季節の流れを中心に時系列に単元が配列されており、児童が四季の変化を意識しながら活動することができる。また、大単元が上・下巻を通して系統的に配列され、活動や資質・能力が段階的に高まるような構成になっている。 ○ 指導計画の作成や評価に活用できるよう、学習指導要領に示されている資質や能力が具体的な挿絵や吹き出し、写真等で表現されている。 ○ 学習を通して身に付けるべき習慣や技能、学び方が巻末の「かつどうべんりちょう」にまとめてあり、活動に応じて活用できるようになっている。 ○ 活動内容のまとまりごとに単元が設定されており、学校や児童の実態、地域の特色に応じて単元を組み替えられるようになっている。 ○ 児童の生活や地域の実態に応じて活動を工夫、発展できるように「やってみよう」に活動例が多数掲示され、中学年以降の学びの基盤として「つなげるひろがる」が設けられている。 						
3 学習と 関指す 導ること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3つの資質・能力が登場人物の吹き出しや表現作品に例示されており、それを基に支援をすることで、児童の主体的な学習へと導くことができるよう配慮されている。 ○ 具体物を使った振り返り活動や、対話を通して深い学びを実現する「学びを深める」を設け、児童の主体的・対話的で深い学びにつながるような工夫がされている。 ○ 単元ごとに振り返りや伝え合う活動が例示されており、児童の気付きを多様な方法で表現する学習活動が展開されるように工夫されている。 ○ 他教科で身に付けた資質や能力を生かす場面の例示や、理科や社会の見方や考え方につながるような挿絵があり、他教科や中学年以降の学習への接続が配慮されている。 ○ 活動の内容を示した「小単元名」と活動のめあてを表した「本文」が定位置に配置されており、児童が学習の見通しを持って活動に取り組めるよう配慮されている。 						
4 表現と 関体す 裁ること	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語科の指導や児童の発達に配慮し、上巻のはじめは平仮名のみ、夏休み以降から片仮名が使用されている。下巻では全てルビを付し、児童の負担にならないよう配慮されている。 ○ 大判の紙面を生かして、美しく、表情豊かな写真や挿絵がダイナミックに取り入れられ、児童の意欲を引き出し、思いや願いを膨らませることができるように工夫されている。 ○ 植物の成長順序を捉えることのできる変型判ページや取り外して携行できる実物大の動植物図鑑が設けられている。挿絵や学習カード等のレイアウトも工夫されている。 ○ 正しい字形を保ちながら読みやすさに配慮した、ユニバーサルデザインフォントが使用されている。また、全ての児童が落ち着いて学習に取り組めるよう、紙面は落ち着いた淡い色調で統一されている。 ○ 軽量の用紙を使用することで重さを抑え、開きやすく堅ろうな「あじろ綴じ」で製本されている。また、環境と健康面に配慮した再生紙、植物油インキ、リサイクル時に除去しやすいのりを使用している。 						

種 目	生 活	発 行 番 号 の 略 称	4	教 科 記 号 の 番 号	生活 103	書 名	たのしいせいかつ 上 なかよし
			大日本		104		たのしいせいかつ 下 はっけん
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領の目標・内容に即し、多様で具体的な活動・体験について児童の興味・関心や発達段階に応じて円滑に対応できるよう工夫されている。 ○ 生活科の活動や体験が他教科の学習へ広がると同時に、他教科・領域の学習成果が生活科の活動に生きるよう相互の関連について十分配慮されている。 ○ 児童の発達の段階に応じた写真やイラストが効果的に示されており、児童が興味・関心を高め、思いや願いを持って意欲的に活動に取り組むことができるよう配慮されている。 ○ 体験活動と表現活動を繰り返す構成にすることで、気付きの質を高める活動の流れになるよう工夫されている。 ○ 児童の登場回数が男女平等になるようにしたり、幼児・高齢者・外国人・障害のある人等、多様な人々と関わる例をとりあげたりするなどの配慮されている。 						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大単元が季節に合わせて時系列に構成されているため、季節の変化や児童の実生活と活動を結びつけながら学習が進められるように工夫されている。 ○ 活動内容が見開きごとに分かりやすく示されており、児童が活動内容をつかみ、見通しを持って学習できるよう配慮されている。 ○ 上巻・下巻を通して同様の学習材を扱う際は、上巻から下巻に活動が展開・発展していくように取り上げ方を工夫している。 ○ 学習活動は季節を中心に展開しているが、個々の活動単元の組み替えが容易にできるよう配慮されており、2学期制、3学期制でも学校の年間指導計画に広く適応することができる。 ○ 地域や学校の実態に応じて活動が選択できるよう、各単元や巻末の「がくしゅうどうぐばこ」で多様な活動を例示している。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童に考えさせるための投げ掛けや、意欲を喚起するような写真やイラストが示されており、児童が主体的に学習を進められるよう配慮されている。 ○ 単元ごとに交流する場が設定され、気付きを共有し、次の活動へとつなげるような学習の流れとなっており、体験と表現活動を繰り返しながら気付きの質が高まる工夫がされている。また、児童が考えを広げ深めるための振り返る場面が位置付けられ、深い学びが実現できるよう配慮されている。 ○ 表現活動での多様な例示や、「きらきらことば」「せいかつことば」コーナーにおいて様々な発言例を示し、児童がそれを活用しながら表現できるよう配慮されている。 ○ 他教科と関連ある活動は、関連教科が分かるマークで示されており、教科横断的な活動を意識したカリキュラム編成がなされている。 ○ 児童の目線に立った躍動感ある写真が効果的に配置されており、児童の関心や意欲をかき立てる工夫がされている。 						
4 表 現 と 関 体 す 裁 等 こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字は3学期始めを想定したページから1学年配当漢字を使用し、ほとんどの漢字にルビをふっている。片仮名は1年生の夏休み以降の学習を想定したページまではルビがふられ、読み取りに差し支えのないよう配慮されている。 ○ サイズの違うページや透明シートを使用した仕掛けのあるページ、モノクロ表現でイメージをふくらませるページなど絵本のよさを取り入れた大胆な構成になっている。 ○ 文字は教科書体を使用し、大きさ、分量についても十分に配慮して読みやすく工夫している。色彩はユニバーサルデザインに配慮され、印刷も鮮明で見やすい。 ○ 横幅が大きいA B版で、児童の興味・関心を高める写真やイラストがダイナミックかつ豊富に掲載されている。紙面の自由度が考慮されており、余白や書き込める箇所も多い。 ○ 製本は児童にとって安心な「あじろ綴じ」で、奥までよく開くことができる。紙は環境に配慮したものを使用し、化学物質に過敏な児童に配慮して植物油インキを使用している。 						

種 目	生 活	発 行 番 号 の 略 称	1 1	教 科 記 書 の 番 号	生活 1 0 5	書 名	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ上
			学 図		1 0 6		みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ下
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童にとって身近な人々や自然と繰り返し関わり、気付きを深めていけるような配慮されている。そのことで児童は自分自身との関わりで考えられるよう工夫されている。 ○ 「まなびかたずかん」は、他教科の学習に生かせるよう工夫がされている。 ○ 児童の発達段階に配慮した学習カードの例示がされている。簡単な言葉による記述から、次第に気付きや思い、願いを書き込めるよう段階的に配慮されている。 ○ 単元末では、振り返りの場面の充実が図られており、多様な表現をもとに、これまで学んだことや自分の成長に気付けるよう配慮されている。 ○ 臨場感あふれる写真で児童の活動意欲を引き出すように配慮されている。また、児童が親しみやすい挿絵で活動内容や流れがわかりやすく表現されている。 						
2 組 織 と 関 配 す 列 る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「探検単元」「栽培単元」「遊び単元」「飼育単元」「成長単元」の5つの大単元で構成されている。長期的に継続した活動を通して活動が深まるよう配慮されている。 ○ 上巻、下巻ともに5つの大単元で構成されており、各テーマに沿った活動が連続して示されているので、具体的な活動を通して「何を」「どのように」学習するのか分かりやすい。 ○ 教師が主となって指導する部分と、児童が自ら気付き深めていく活動を分けて掲載しており、基礎的・基本的な内容を押さえた上で活動を深めていけるようになっている。 ○ 学習内容が精選して示されており、学校や児童の実態に応じてゆとりを持った活動が展開できるように配慮されている。 ○ 活動ごとの単元で構成されており、児童の生活や地域の実態に合わせて学習時期を組み替えたり、軽重を付けて指導したりすることが可能である。 						
3 学 習 と 関 指 導 に こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大単元ごとに学習テーマが示され、課題を解決していくという流れで構成されており児童自身が見通しを持って取り組むことができるよう配慮されている。 ○ 写真とそれをもとにしたリード文やキャラクターの吹き出しから、児童が意欲的に取り組んだり、振り返ったりすることができるよう工夫されている。 ○ 巻末の「まなびかたずかん」や単元末の振り返り活動で、児童が自ら様々な表現方法で伝えたいことをまとめられるよう工夫されている。 ○ 表現活動でも国語をはじめとした他教科との関連が図られている。 ○ 「ものしりノート」や「ちゃれんじずかん」が設けられ、児童が主体的に活動を発展させられるように工夫されている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す 等 に こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上巻は夏休み以降の部分から1年の配当漢字、片仮名を使用し、下巻では2年の配当漢字全てにルビを付けるなど、児童の負担にならないよう配慮されている。 ○ 児童の生き生きとした表情や対象物を大きく写した臨場感あふれる写真で児童の活動意欲を引き出すとともに、活動の流れが分かるよう配慮されている。 ○ 手書きのイラストや写真も鮮明で見やすく印刷されている。また、ユニバーサルデザインに配慮して色味が抑えられ、記号やマークを少なくしたシンプルな画面構成になっている。 ○ 本文が見開き単位で構成されており、本文の見出しやカードの位置をほぼ揃えることで、分かりやすい表現になっている。 ○ 製本は、堅ろうさを保ちながら開きやすく、また、AB版よりやや大きめで、見開きの部分が見やすく作られている。 						

種 目	生 活	発 行 番 号 の 略 称	17	教 科 記 号 の 番 号	生活 107	書 名	せいかつ 上 みんな なかよし
			教 出		108		せいかつ 下 なかよし ひろがれ
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身近な人々や自然と繰り返し関わる体験活動が十分に設定されており、それぞれの持つ特徴やよさに気付き、表現することができる内容構成になっている。 ○ 気付いたことや考えたこと、楽しかったことなどについて、友達に伝え合ったり、自らの学習を振り返ったりする活動が繰り返し例示され、児童の気付きの質がより高められるように配慮されている。 ○ 各単元において、様々な児童の発達の段階を考慮した学習活動が設定されており、児童の主体的な活動が促されるよう工夫されている。 ○ 「はってん」で理科、社会科とのつながりが明示され、また、3年生の学習を見学する活動が設定されているなど、接続に配慮された構成である。 ○ 上巻、下巻を通して車椅子の児童や外国人児童が、クラスの中で一緒に活動している写真やイラストを掲示するなど、多様な人々との関わりを例示している。 						
2 組 織 と 関 配 す 列 る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の発達の段階に応じ、学校から地域、自然体験から自然の持つ力について深く考える活動へと行動や気付きが広がっていくような単元が配列・構成されている。 ○ 児童の意識の流れや学習意欲に沿って単元が配置されている。また、学習のねらいや見通しが「小単元名」「活動の観点」「サイコロのアイコン」で分かりやすく明確に示されている。 ○ 各単元に「なにをかんだかな」「つたえたいな」のコーナーが設けてあり、振り返りや友達に伝え合う活動を通して学習の定着や深まりが促されるような工夫がされている。 ○ ゆとりを持って活動できるよう時数が適切に設定されている。また、各教科で学んだことを生かせるよう巻末の「学びのポケット」に関連的な活動例を掲載している。 ○ 様々な地域のくらしの様子や自然との関わり方が取り上げられており、児童の実態や地域の特色を生かした学習活動が工夫できるように配慮されている。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小単元ごとに活動の観点を示し、児童が写真やイラストを参考にしながら主体的に学習活動が進められるよう配慮されている。 ○ 各単元の「なにをかんだかな」のコーナーで、学習内容に適した振り返り活動を例示し、学習したことを自分との関わりで捉え、それぞれの見方・考え方が身に付くよう工夫されている。 ○ 考えたことを目に見える形で分類したり、まとめたりする学習活動を例示し、児童の多様な個性や能力に広く対応できる内容となっている。 ○ 「学びのポケット」で生活科と他教科の相互に学んだ力を生かしたり、「社会科へのまど」「理科へのまど」で、中学年以降の学びにつないだりできるよう工夫がされている。 ○ 各ページに、「サイコロのアイコン」で、身に付けさせたい力を表記し、学習のめあてがはっきりとつかめるよう工夫されている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上巻は夏休み以降より第1学年配当漢字と片仮名で、下巻では第2学年配当漢字で表記されている。 ○ 学習活動を例示したイラストや写真は、児童の関心や意欲を促すような躍動感あるものとなっている。図解や動植物のイラストは、正確で分かりやすい。 ○ 全ての児童にとって読みやすいユニバーサルデザインフォントが使用され、写真やイラストは全てカラー印刷となっており、色彩、印刷ともに鮮明である。 ○ 低学年児童が読み取りやすいように、A B版を採用している。イラストや写真等の大きさやレイアウト、バランスも工夫されている。 ○ 表紙は汚れにくい加工が施されており、堅ろうな作りである。資源保護、リサイクルの立場から、再生紙や植物インキが使用されている。 						

種 目	生 活	発 行 番 号 の 略 称	3 8	教 科 記 号 の 番 号	生活 1 1 1	書 名	せいかつ 上 まいにち あたらしい
			光 村		1 1 2		せいかつ 下 だいすき みつけた
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 考えるための「ヒント」を例示し、児童が試行錯誤したり、繰り返したりしながら、自ら考え、学びが深まるように内容が工夫されている。 ○ 巻末の「ジャンプ大しゅうごう」のページに振り返りシールをまとめて貼り直すことで、児童自身が気付きの質の高まりを実感でき、達成感につながるよう工夫している。 ○ 言語や文章は低学年児童の発達の段階を考慮した表現となっており、理解しやすく活動意欲が持てるように配慮されている。 ○ 下巻に地域に関わる単元やおもちゃ作り単元、成長単元等を設け、生活科の学びを社会科や理科、総合的な学習の時間等、中学年以降の学習につなげていけるよう工夫している。 ○ 題材の選択や扱いは児童の学習に支障がないよう、特定の事項・事象・分野に偏ることなく調和を図っている。 						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元が季節に沿って構成されており、目次を見て年間を通した学習計画をたてることができるよう配慮されている。 ○ 単元の導入の段階で学習過程を確認し、主体的かつ意欲的に学習を進められるような構成になっている。また、巻末に1年間の学習全体が振り返られるようなコーナーがある。 ○ 単元の内容が「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の3段階に分けられており、学習のねらいや流れを明確にし、段階的に学びを深めていけるように構成されている。 ○ 単元が活動のまとまりごとに構成されているため児童の実態に応じて指導の順序を柔軟に入れ替えることができ、2学期制、3学期制のいずれにも対応できるようになっている。 ○ 多様な学習活動や学習教材が取り上げられており、児童の生活や地域の実態に応じた指導ができるように配慮されている。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真やイラストで活動の具体的な進め方やヒントが例示してあり、児童が主体的に対象に関わりながら学習を進められるよう配慮されている。 ○ 単元ごとに、気付きの質が高まるプロセスをイラストや発言例で示し、児童が対象に主体的に関わり、気付いたことを深めたり日常生活に生かしたりできるよう工夫されている。 ○ 活動を振り返る「ジャンプ」では、様々な角度から捉えた発言が例示されており、児童の多様な個性や能力に広く対応できるよう配慮されている。 ○ 登場人物の吹き出しで、他教科と関連する活動のヒントが示されており、関連的な指導ができるよう配慮されている。 ○ 見開きで写真が示され、活動の流れや内容が分かるだけでなく、児童の興味・関心を喚起できるよう工夫されている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の発達の段階を考慮した平易な表記・表現で構成されている。イラストはシンプルで優しい色遣いで描かれており、児童が親しみやすさを感じられるよう配慮されている。 ○ 写真やイラストが効果的に配置されており、児童の趣味・関心、また意欲を喚起させるような内容になっている。 ○ イラストは色覚の多様性に対して配慮がなされた配色になっている。また、文字は、読みやすさを強調し、ユニバーサルデザイン書体が使用されている。 ○ 複製の写真やイラストを組み合わせ構成したページでは、それぞれ境界に線を付けるなど、見分けやすくする工夫がされている。 ○ 表紙はラミネート加工が施され、製本は堅ろうである。また、印刷は鮮明で見やすく環境に負担の少ない植物インキが用いられている。 						

種 目	生活	発行 番号 の・ 略 称	6 1	教 科 書 号 の・ 番 号	生活 1 1 3	書 名	わくわく せいかつ上	
			啓林館		1 1 4		いきいき せいかつ下	
1	内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が試行錯誤しながら学びを深めていけるように、活動を通して身近な人々、社会 自然と繰り返し関わっていくことができるような工夫がされている。 ○ 幼小の円滑な接続ができるよう入学当初の緊張感のある児童が遊びを通して身近な 人々、社会及び自然と関わることで、児童の人間関係が豊かに広がるよう配慮されてい る。 ○ 身近な学校から地域へと広がるよう考慮されているとともに、学習指導要領の9つの 内容が児童の発達段階を考慮して配置され、学習意欲を高めるような工夫がみられる。 ○ 生活科の学びのプロセスを考慮し、単元導入（わくわく）、主な活動（いきいき）、 振り返り（ぐんぐん）の3段階のプロセスで構成され、低学年の学びの基礎や探究的な 学びが身につくようわかりやすく構成されている。 ○ 活動のねらいに応じて興味関心を喚起するダイナミックな写真と、児童の活動の助け となる資料の写真が配置されている。 						
2	組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の発達段階を考慮し、上巻は主として学校、下巻は地域を活動の場としている。 また、季節に沿った単元構成で、児童の活動の広がりや深まりが期待できる構成となっ ている。 ○ 単元名で学習の概要が分かるようになっている。また、各単元とも生活科の学びのプ ロセスを考慮して内容がまとめられている。 ○ 各単元を通じて児童が「ひと・もの・こと」と繰り返し関わっていけるようになって おり、年間の活動を通して内容が深まっていくように配慮されている。 ○ 実態に応じて重点的で弾力的な活動ができるよう巻末資料「がくしゅうずかん」で多 様な活動が紹介されている。また単元が2学期制にも対応できるよう配慮されている。 ○ 児童の生活や地域に合わせた活動が展開できるよう活動例や学習対象が多様に示さ れている。また季節の遊びも地域の気候に応じて自由に選択できるようになっている。 						
3	学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の興味関心を高めるため、どの単元も活動の流れを明確化した3段階で構成され 前の取り組みを生かしながら学習が展開されるよう配慮されている。 ○ 児童の活動の中で生まれた気付きや、次の活動への思いや願いを大切にしながら「め くり言葉」で示し児童の主体的な活動へと導く工夫がされている。 ○ 単元末の「ぐんぐん」において、絵や言葉、身体表現、ICT活用など、様々な表現 方法や伝え合い方法を示し、児童の個性や能力に広く対応できるよう配慮されている。 ○ 教科書の構成が上巻の巻頭に「スタートブック」、下巻の巻末に「ステップアップ」 が掲載され、次の学年へ円滑に接続できるよう配慮されている。 ○ 豊富な資料が巻末の「がくしゅうずかん」に掲載されており、児童の興味関心に対応 するとともに、個に応じた指導が行えるよう工夫されている。 						
4	表 現 と 関 体 裁 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上巻の前半は平仮名のみ、上巻の後半の単元からは片仮名と第1学年配当漢字ルビ付 きで使用されている。下巻は第2学年配当漢字までがルビ付きで使用されている。 ○ 吹き出しを使って、本文を補う活動への示唆やつぶやき、疑問の声等が示されており 児童が親しみやすい魅力が感じられるような配慮がみられる。 ○ 基本的な文字フォントはユニバーサルデザインフォントを採用。イラストは全てカラ ー印刷。色彩、印刷共に鮮明である。 ○ 低学年の児童にふさわしい文字情報量と動きのある写真やイラストで構成され、バラ ンスよくレイアウトされている。 ○ 製本は「あじろ綴じ」で強力な接着止めがなされ、堅牢な作りになっている。また、 環境に配慮した再生紙、植物油インクが使用されている。 						

種 目	生活	発 行 番 号 の 略 称	116	教 科 記 号 の 番 号	生活 115	書 名	わたしとせいかつ 上 みんな なかよし
			日 文		116		わたしとせいかつ 下 ふれあい だいすき
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身近な人々や社会，自然と自分との関わりを捉え，児童が相手意識や目的意識を持って表現できるような構成になっている。 ○ 学校や学区の実態に応じて展開できるような「町探検単元」「夏休み単元」「成長単元」等は，特に弾力的な活動が可能となる構成をとっている。 ○ 1・2年生の児童でも活用できる発想法や思考ツールが盛り込まれ，児童同士が活動したり話し合ったりすることで学習意欲が高まるような工夫がみられる。 ○ 生活科から3年生以降の学習への接続を考慮し，情報・環境・国際理解・福祉・健康・食育等の課題に結びつく内容が取り上げられている。 ○ 季節毎のフィールドワークや公共物や公共施設など，地域に関わる活動が偏りなく取り上げられているとともに，出典や出所が明示されている。 						
2 組 織 と 関 配 す る 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上巻の「いちねんせいになったら」や年間を通したフィールドワーク，下巻の「2年生がはじまるよ」や2部構成になっている町探検等，段階的に学びが進む内容構成になっている。 ○ 学習の目標が小単元毎に分かりやすい言葉で明示してある。各単元は「課題設定→活動→振り返り」という構成をとり，学習の見通しが立てやすいよう工夫されている。 ○ 学習内容の理解や学習技能の習得につながるような資料が豊富に掲載されている。また情報や環境・福祉・食育等，3年生以降の学習に結びつくような内容も取り上げられている。 ○ 学校の実態に応じて柔軟な計画が作成できるよう各単元で多様な活動が示され，また各教科との関連を図って学習効果が高められるような構成になっている。 ○ 地域とのつながりや学習材と継続的に関わっていく活動が丁寧に扱われており，児童が「ひと・もの・こと」と直接的に関わる活動を通して学んでいけるような内容になっている。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末の「考えるための技法」と様々な写真，イラストなどが関連付けられており，児童が基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け，主体的に学習を進められるように配慮されている。 ○ 導入や振り返りの活動の充実に向けて多様な表現方法を例示したり，話し合いの場面を具体的に示したりと主体的・対話的で深い学びが展開されるように工夫されている。 ○ 振り返りの場面では，様々な表現手段や個別の気づきを共有する板書が例示され，児童の多様な個性や能力に広く対応できるよう工夫されている。 ○ 学年毎に「スタートカリキュラムへの配慮」がみられ，合科的・関連的な学習活動ができるよう配慮されている。 ○ 授業の様子が分かる「実践写真」が豊富に掲載され，児童の興味・関心の喚起や，学習の見通しが持てる構成になっている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の気づきを促す説明や児童の創意工夫を引き出す言葉が随所に示されており，低学年の学習にも取り組みやすいものとなっている。 ○ 学習を多面的にアシストする「生活科たんけんたい」と称したキャラクターが使用され，児童が学びを深める際の助けとなるようなキーワードが吹き出しで示されている。 ○ 活字の大きさは，児童の発達段階を考慮しており，写真が鮮明で児童が「やってみよう」という意欲が持てるような構成になっている。 ○ 単元毎にイメージカラーとアイコンが設定され，児童が鮮明で「どの単元」の「どのページ」を開いているかが，分かりやすい構成となっている。 ○ 堅牢性が高く，ページが広く開きやすい「あじろ綴り」で製本されている。また，表紙の表面加工は化学物質に敏感な児童に配慮されている。 						

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和2年度使用

小学校 音楽

昨日から2日間にわたり、小学校音楽の委員3名で調査研究を行いました。

これから、小学校音楽の調査概要を報告いたします。

小学校 音楽

2社共に、目標達成のために、表現、鑑賞、音楽づくりに関わる内容が適切に選択・配列されています。題材構成による指導が効率的に進められるように工夫されており、各校の実態に対応した年間指導計画をたてることも可能です。また、豊富な選択教材が準備され、発展的、補充的な学習を行うことができるように工夫されています。巻末には共通事項を整理する内容が学年毎に系統的に示され、学習の振り返りに活用し確実な定着を図る上で効果的だと思われます。

特に、外国や我が国の音楽文化、地域の郷土芸能、音楽活動等に関心をもたせたり、東京オリンピック・パラリンピックを見据えてスポーツや選手の音楽との関わりについてふれたりする等、音楽を愛好する心情を育て、児童の主体的な学びが広がっていくような工夫がなされていました。

更に、対話的な学びや言語活動を取り入れて音楽表現を工夫できるようにしたり、ユニバーサルデザインに配慮して見やすい紙面にしたりする等の配慮もなされています。

以上のことから、選定順位といたしましては、

第1位 教育芸術社 年間を通して、題材や指導事項が計画的にバランスよく配置されており、目標や具体的活動例、資料等が豊富で、児童が興味・関心をもちながら主体的に学習を進めていくのに適している。

第2位 教育出版 音楽が楽しく学べるような資料や写真を多く取り入れたり、理解を助ける透明シートを用いたりすることにより、学習の充実を図り発展的な学びへとつなげるのに適している。

となりました。

専門員調査報告

【選定順位】

小学校 種目 (教科) 音楽

	発行者番号	発行者	書名	選定理由
第1位	27	教育芸術社	小学生の音楽	年間を通して、題材や指導事項が計画的に、バランスよく配置されており、目標や具体的活動例、資料等が豊富で、児童が興味・関心をもちながら主体的に学習を進めていくのに適している。
第2位	17	教育出版	小学音楽 音楽のおくりもの	音楽が楽しく学べるような資料や写真を多く取り入れたり、理解を助ける透明シートを用いたりすることにより、学習の充実を図り、発展的な学びへとつなげるのに適している。
第3位				

種 目	音 楽	発 行 番 号 の 略 称	1 7	教 科 記 書 号 の 番 号	音 楽 1 0 1 2 0 1 3 0 1 4 0 1 5 0 1 6 0 1	書 名	小学音楽 おんがくのおくりもの1 小学音楽 音楽のおくりもの2 小学音楽 音楽のおくりもの3 小学音楽 音楽のおくりもの4 小学音楽 音楽のおくりもの5 小学音楽 音楽のおくりもの6
			教出				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 系統性と発展性を持った題材が組織されており、題材の目標を軸に適切な教材曲で構成されている。 ○ 多様な教材曲が児童の生活や経験と結び付いたものとなっている。教科学習をきっかけにして豊かな情操を育むことができるように工夫されている。 ○ 身体表現活動を取り入れ、学習意欲を高めるように工夫されている。「音楽ランド」の「さんぽ」は、学年の発達段階に合わせた形態で楽譜が書かれており、音楽集会等で活用しやすい。 ○ 基礎的な学習内容では、音符や五線を透明シートを使って楽しく理解できるように配慮されている。 ○ 国や地域、時代、ジャンルを考慮した楽曲や工夫して音楽づくりができる教材、共通教材が組み込まれている。また、作詞・作曲・編曲者や演奏に関わる内容が明示されている。 						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 声による音楽づくりの活動を鑑賞教材や歌唱教材と関わらせたり、学年の発達に応じて旋律づくりから音楽づくりへとつなげたりすることで、音楽の学習における資質・能力を育みながら学びが深まるように構成や配置が工夫されている。 ○ 各学年の目標や内容に対応した題材が、系統的・発展的に組織され、児童の発達段階や興味・関心等を考慮した教材が配置されている。 ○ 「音楽のもと」や「スキルアップ」のページを設け、知識・技能の定着を図るとともに、発展的な学習ができるように配慮がなされている。 ○ 主要部分の教材と選択可能な部分の教材を組み合わせることにより、各校の実態に応じた年間指導計画を作成することができるようになっている。 ○ 多くの曲を「音楽ランド」に掲載したり、各地の郷土芸能を紹介したりするなど、児童の生活や各地域の実態を考慮した教材の配列が工夫されている。 						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各紙面の定位置に共通事項を示し、各学年の巻末に「楽器図鑑」等を載せるなどして基礎的・基本的な知識・技能を習得できるような配慮がなされている。 ○ 「学びあう音楽」「学びのプロセス」などのコーナーを設けることで、児童が見通しを持って、主体的・対話的に学びを深めることができるよう工夫されている。 ○ 個性や能力に対応した様々なジャンルの曲を教材として取り上げ、さらに表現方法も選択できるように工夫がされている。 ○ 震災復興における音楽活動の様子や演奏家のメッセージを取り上げるなど、他教科や道徳、総合的な学習の時間等と関連して学ぶことができるように配慮されている。 ○ 歌詞の内容に合わせた大きな写真や折り込みを提示することで、情景をイメージしやすいよう工夫がなされている。QRコード等も示されている。 						
4 表 現 と 体 裁 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の発達段階に合わせた分かりやすい表現が使われており、音楽用語等も正しく表記されている。 ○ 歌詞に合った写真や様々な技法のイラストがレイアウトされており、児童が楽曲に対して魅力や親しみを持つことができるよう工夫されている。 ○ 字体や文字の大きさ、囲みの色や形、記号などが工夫され、分かりやすく見やすいユニバーサルデザインとなっている。 ○ 児童の学習活動に合わせた分かりやすい配置やレイアウトがなされており、楽譜に書き込むための余白も十分に確保されている。 ○ 折り込み部分には十分な厚さの紙が使用されているおり、冊子の開きもよく再生紙と植物油インキを使用し、環境に配慮されている。 						

種 目	音 楽	発 行 番 号 の 略 称	2 7	教 科 記 号 の 番 号	音 楽	小学生のおんがく 1 小学生の音楽 2 小学生の音楽 3 小学生の音楽 4 小学生の音楽 5 小学生の音楽 6
			教 芸		1 0 2 2 0 2 3 0 2 4 0 2 5 0 2 6 0 2	
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 6年間を通して児童の意欲を引き出すとともに、学習が積み重ねられるように内容の工夫がなされている。音楽づくりの教材では、各学年の発達段階を考慮した無理のない内容で、学年が上がるにつれて着実に学力の積み重ねができる。 ○ 伝統や文化について、多様な教材曲を聴くことを通して、音楽との関わりを示し、教科学習をきっかけにして豊かな情操を育むことができるように工夫されている。 ○ 発達の段階に応じた難易度の楽曲配置や広く知られている愛唱歌の教材化を図り、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 「学びの地図」で1年間の学習内容を示し、学習の充実と発展を図れるように工夫されている。 ○ 国や地域、時代、ジャンルを考慮した楽曲や工夫して音楽づくりができる教材、共通教材が組み込まれている。また、作詞者・作曲者・編曲者や演奏に関わる内容が明示されている。 					
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学年の目標や内容を踏まえた題材構成で、音楽の学習における資質・能力が高まるように表現と鑑賞の教材が関連付けられながら組み合わせられて配列されている。 ○ 相互に関連性をもった教材の配列により、積み重ねの学習や繰り返しの学習を行いやすく、基礎的な能力の定着が図れるように配慮されている。 ○ 児童が必要に応じて既習事項を確認する「ふり返りのページ」を設けたり、発展的な学習ができるように、コラムや演奏家からのアドバイスを掲載したりしている。 ○ 年間を通して題材がバランスよく配置され、指導時数を考慮した教材配列となっており、各校の実態に応じて年間指導計画が作成できるようになっている。 ○ 身のまわりの音や音楽にまつわる内容のコラムを設けたり、郷土芸能の紹介をしたりするなど、児童の生活や各地域の実態を考慮した教材の配列がなされている。 					
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習のねらいや活動の手立てが明確に示されており、児童が主体的に音楽づくりの学習活動に取り組むことができるように配慮されている。 ○ 学習活動の方法やヒントをキャラクターによる吹き出しで示すなどの工夫がなされており、児童が主体的・対話的に学びを深める手立てとなっている。 ○ 多様な個性や能力に対応した様々なリズムあそびや音あそび、音楽づくりを教材として取り上げるとともに、楽器や演奏形態を選択できるように工夫されている。 ○ 震災復興に関わるコラムやオリンピックに関する音楽を掲載し、各教科や総合的な学習の時間等と関連して学ぶことができるように工夫されている。 ○ 「学びの地図」を巻頭に示すことで、1年間の学習の手引きとして活用できるように工夫されている。また、QRコードも適宜に提示されている。 					
4 表 現 と 体 裁 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習活動についての説明や問いの提示、挿絵や写真のバランス等、児童の発達段階に応じて表現が工夫されており、音楽用語も正しく表記されている。 ○ 学習のねらいや内容に即した写真やインタビュー資料が配置されており、児童が、興味・関心をもつことができるように配慮されている。 ○ 文字の大きさや字体が、児童の発達段階に応じて設定されており、見やすく、読みやすく工夫されており、学習障害のある児童への配慮もなされている。 ○ 児童の学習活動に合わせた分かりやすい配置やレイアウトがなされており、楽譜も大きく見やすく工夫されている。 ○ 使用頻度に応じた紙の厚さになっており、冊子の開きもよい。再生紙や植物性インキを使用しており、環境に配慮されている。 					

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和2年度使用

小学校 図 工

小学校図画工作科

2社とも、学習指導要領に示されている目標が達成できるように、児童の発達段階に応じて内容が構成され、造形的な見方・考え方を働かせ、形や色等と豊かに関わることのできるような題材が設定されていました。各題材の主なねらいや振り返りの視点が明記され、導入、展開、振り返りができるような構成になっていました。安全に関する事項や注意点が題材毎のページに記載され、巻末には材料や用具の使い方が説明され、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図られるようになっていました。

また、児童の活動の様子や作品例、製作の手順などが写真やイラストで大きく豊富に示され、活動に関連付けた吹き出しを手掛かりに、主体的・対話的な活動へ導く配慮がされていました。

さらに、他教科との関連を生かしながら横断的な視点でカリキュラムマネジメントができるようになっていました。学校や地域の実態に応じ、同一題材内で活動内容や材料を選択し、各学校の年間指導計画や学習環境に適合させることができるように配慮されていました。

以上のことから、2社の図画工作科用図書を選定しました。選定順位といたしましては、

第1位 日本文教出版

5つの分野がバランス良く構成され、児童の発達とともに学びを深められるよう系統的に配列されている。

第2位 開隆堂出版

基礎的・基本的な知識・技能の習得を土台に発展的な活動に進められるよう工夫されている。

専門員調査報告

【選定順位】

小学校 種目 (教科) 図画工作

順位	発行者番号	発行者	書名	選定理由
第1位	116	日本文教出版	すがごうさく1・2上 たのしいな おもしろいな すがごうさく1・2下 たのしいな おもしろいな 図画工作3・4上 ためしたよ 見つけたよ 図画工作3・4下 ためしたよ 見つけたよ 図画工作5・6上 見つめて 広げて 図画工作5・6上 見つめて 広げて	題材系統では、5つの分野がよく構成され、児童の発達とともに学びを深められるよう系統的に配列されている。授業の指導ポイントが押さえられ、児童に具体的なイメージをもたせることできる。
第2位	9	開隆堂出版	すがごうさく1・2上 わくわくするね すがごうさく1・2下 みつけたよ 図画工作3・4上 できたらしいな 図画工作3・4下 力を合わせて 図画工作5・6上 心をひらいて 図画工作5・6下 つながる思い	児童の発想・構想を広げたり深めたりできるよう、題材の内容が設定されている。学習指導については、基礎的・基本的な知識・技能の習得を土台に発展的な活動に進められるよう工夫されている。
第3位				

種 目	図画工作	発 行 番 号 の 略 称	9	教 科 記 号 の 番 号	図工 1 0 1 1 0 2 3 0 1 3 0 2 5 0 1 5 0 2	書 名	ずがごうさく1・2上 わくわくするね ずがごうさく1・2下 みつけたよ 図画工作3・4上 できたらいいな 図画工作3・4下 力を合わせて 図画工作5・6上 心をひらいて 図画工作5・6下 つながる思い
			開隆堂				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領の目標に迫るため、造形的な見方・考え方を働かせ、形や色等と豊かに関わる資質・能力を育成できるよう題材が構成されている。また、鑑賞や振り返りでは、話し合い観点が示されており、言語活動の充実が図られているとともに児童の多様な個性や感性が高められるように配慮されている。 ○ 「思考力・判断力・表現力等の育成」「伝統・文化の尊重」「地域との連携」等の内容が、学年に応じて設定されているため、県教育委員会の方針に沿って学習することができる。 ○ 児童の活動や製作の過程が写真で掲載されており、発達の段階や実態に応じて学習意欲が高められ、見通しを持ってつくり表したりできるような工夫がなされている。 ○ 目次では、1年間の学習の領域と題材名が写真で示されており、見通しを持って準備や活動ができるようになっている。「造形の引き出し」では、校内や地域に発展する活動を示し、学習意欲が高められる工夫がなされている。 ○ 題材の活動と作品例を偏りなく精選し、掲載されている美術作品については、作者や作品等が明記されている。 						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 季節に合わせた題材を配置し、発達段階に応じた内容になっているとともに、題材同士の関連を生かしたつながりのある題材構成となっており、学習の効果が上がるように設定されている。 ○ 学習のめあてが児童向けの観点で表記され、特に重点的に育てたい力には下線や色分けをして明確に示し、振り返りの活動につながる工夫がなされている。 ○ 「学びの資料」で基礎的・基本的な製作過程を確認でき、「ためしてみよう」で発展的な製作の技能を紹介するなど、発展的に学習できるよう配慮がなされている。 ○ 一つの題材において、各学校の年間指導計画や児童の実態に応じて、材料や表現方法を選択できるように配慮されている。 ○ 身近な材料を使った題材から始まり、段階的に発想や構想を広げていけるように題材配列が工夫されている。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的な知識・技能の習得を土台に、思考力・判断力・表現力等の育成ができる内容になっており、重点的に育てたい力に対応した振り返りが示され、主体的な学習態度が形成されるようになっている。 ○ 主なめあてに対応したアドバイスを、キャラクターが投げ掛けることにより、児童の主体的・対話的な活動へ導く配慮がなされている。 ○ 発達の段階に応じて発想・構想の広げ方や活動のヒントが具体的に示されており、児童が個性や能力を発揮して、更に活動が広げられるように配慮されている。 ○ 「あわせて学ぼう」マークと教科名を示し、道徳など他教科との関連を図り、教科横断的な学習の手立てとなるよう配慮がなされている。 ○ 製作の手順や片付け等、活動の過程を写真やコメントで分かりやすく示しながら適切に配置しており、ウェブページにつながるQRコードが適宜示されている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の発想・構想を広げたり深めたりするようリード文が、題材名とともに添えられており、学習のめあては児童の発達の段階に応じて、分かりやすい表現になっている。 ○ 題材ごとに大きな写真で活動の様子が表され、活動の段階ごとに児童のつぶやきや疑問が挿入され、導入や活動で児童が親しみを持てる工夫がなされている。 ○ カラーユニバーサルデザインの視点から色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの児童が見やすくなるように明度やコントラストに配慮された図や挿絵が使われている。 ○ 製作過程や一連の活動の流れが写真と矢印で示され、児童が見通しを持って活動できるよう配置やレイアウトが工夫されている。 ○ 長期間の使用に耐えうるように加工され、開きやすく安定した製本になっている。また、環境や児童の目に優しい用紙と植物性のインクを使用しており、化学物質に敏感な児童でも安心して使うことができるようになっている。 						

種 目	図画工作	発 行 番 号 の 略 称	116	教 科 記 号 の 番 号	図工 103	書 名	ずがこうさく1・2上 たのしいな おもしろいな
			日 文		104		ずがこうさく1・2下 たのしいな おもしろいな
					303		図画工作3・4上 ためしたよ 見つけたよ
					304		図画工作3・4下 ためしたよ 見つけたよ
					503		図画工作5・6上 見つめて 広げて
					504		図画工作5・6下 見つめて 広げて
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている目標が達成できるように、児童の発達段階に応じて、造形遊びや絵、立体、工作、鑑賞の題材がバランス良く配置されている。 ○ 県学校教育施策の「豊かな人間性」を育むために、感じることや想像することを大切にしながら、造形的な見方、考え方を働かせ、形や色等と豊かに関わることができるような内容になっている。 ○ 見開き2ページを使い、児童の作品や活動例が大きく、豊富に掲載されており、活動に対する学習意欲を高める工夫がされている。 ○ 「教科書美術館」や「ひらめきポケット」「図画工作のつながり広がり」のコーナーが充実し、身の回りのものや美術作品、発想のヒントが写真やイラストで紹介され、形や色、イメージ等についての意識が高まるように工夫されている。 ○ 造形遊びや絵、立体、工作、鑑賞の分野に偏りなく多くの作品例が掲載されている。美術作品については、作者や作品名等が明記されている。 						
2 組 織 と 関 配 す 列 る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 材料や用具の取り扱い方について、1・2年上では、はさみの基本的な使い方を取り上げ、3・4年上では、はさみの応用的な使い方を紹介する等、学習の効果があがるように系統的、発展的な配列になっている。 ○ 教科の目標を踏まえた題材のねらいや学習のめあてが明記されており、見開き2ページで、導入、展開、振り返りができるような内容になっている。 ○ 「使ってみよう材料と用具」のコーナーでは、材料や用具の取り扱い方について写真やイラストで丁寧に説明され、知識や技能の定着が図れるとともに、材料や用具の魅力等にも気付くことができるように配慮されている。 ○ 学校や地域の実態に応じて活動できるように、同一題材内において活動内容や材料等が選択でき、配当時間を調整することで、各学校の年間指導計画や学習環境に広く適合させることができるように配慮されている。 ○ 1、2年では、生活科との連携に配慮し、季節や行事、遊び等と関連する題材が配列されている。また、1つの題材で「屋内/屋外」と複数の実践パターンが示されているため、学校や児童の実態に応じて指導できるように配慮されている。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習で使う主な用具や技能の解説につながるリンクを示すことで、基礎的・基本的な知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力等の育成ができるように配慮されている。 ○ 楽しい題材名や活動をいざなうリード文、写真と関連付けた吹き出しにより、活動の意欲を高め主体的・対話的な活動を実践するための工夫がなされている。 ○ 豊富な活動の写真や多種多様な作品が多くあり、児童の個性や能力に合わせた幅広い造形活動が展開できるように配慮されている。 ○ 他教科との関連を生かしながら横断的な視点でカリキュラム・マネジメントができ、道徳と深く関連する教材には「道徳マーク」を示し、分かりやすく工夫されている。また、伝統文化・国際理解・人権・福祉・平和・環境・防災・安全の視点での配慮もされている。 ○ 使用する用具をマークで表記し、製作手順をイラストで分かりやすく示している。また、児童作品の写真には、作品の大きさと使った材料が示され、挿絵とともに配慮されている。さらに、「きをつけよう」「かたづけ」において、安全や環境に配慮されている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る 等 に と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 題材名の上に題材の内容を示すことで、児童はイメージしやすく、学年の発達段階に応じて見通しを持って活動することができるように配慮されている。 ○ 巻頭3ページにわたり「教科書美術館」で身の回りのものから美術作品まで幅広く掲載され、活動への期待感や児童の意欲がかき立てられるような工夫がされている。 ○ 学年に配慮した字体や字形が統一され、コントラストや文字の背景色が見やすく、カラーユニバーサルデザインに配慮されている。また、再生紙の中で最適の良質コート紙を使用していることから、児童作品や材料感などの忠実な再現が図られている。 ○ 児童作品や鑑賞作品の写真が大きくかつバランスよく掲載されており、活動の情景や製作過程、図解が分かりやすくレイアウトされている。 ○ A4版サイズとして扱いやすく、製本は約30カ所という細かい目を付けたミシン糸の中綴じで、開きやすく堅ろうで丈夫に造本されている。また、植物性インクと再生紙が使用されており、安全・健康・環境に配慮している。 						

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和2年度使用

小学校 家庭

1. 小学校 教科 家庭科

2社とも学習導入時に2年間を見通したガイダンスを設けており、児童が家庭科の学習に期待感を持ち、意欲的に取り組めるようになっていきます。各単元では、学習の進め方は3つのステップで提示されており、児童が学習の見通しを持ち、基礎的・基本的な知識及び技能が確実に身に付くよう工夫されています。新学習指導要領で新設された「生活の課題と実践」をもとに、児童が主体的に家庭実践に取り組めるようにも工夫されています。さらに、多くの題材で、環境教育や防災教育に配慮する視点や、伝統的な日本の文化や児童の職業観につながる内容が盛り込まれています。

表現や体裁については、写真や図を適切に用いており、2社ともサイズはワイド版になっています。作業の流れが分かりやすいように見開きのページを使用する、実習や制作の資料を巻末の折り込みページに載せ活用しやすくするなど工夫がされています。また、文字や色にも工夫が見られ、多様な色覚を持つ児童に配慮して、ユニバーサルデザインを全ページに取り入れられています。

ただし、東京書籍では、実寸大の写真を使用し、児童が実際に自分の手を写真に重ねて作業のイメージをつかみやすくしており、一つ一つの行程が丁寧につくられています。

したがって、選定順位といたしましては、
第1位 東京書籍、第2位 開隆堂といたしました。

専門員調査報告

【選定順位】

小学校 種目 (教科) 家庭科

	発行者番号	発行者	書名	選定理由
第1位	501	東京書籍	新編 新しい家庭5・6	<ul style="list-style-type: none"> ・表寸大の写真と丁寧な実習の行程でわかりやすい。 ・児童に考えさせるための資料が豊富である。 ・日常的な防災、伝統文化の解説が詳しく記載されている。 ・単位時間のめあてと振り返りが1ページに記載されている。
第2位	502	開隆堂	わたしたちの家庭科5・6	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインを意識した、簡潔で見やすい体裁になっている。 ・実習例やQRコードなどの情報が多い。 ・外国籍の児童やアレルギーへの対応なども記載されている。
第3位				

種 目	家 庭	発 行 番 号 の 略 称	2 東 書	教 科 記 号 の 番 号	家庭501	書 名	新編 新しい家庭5・6
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○表紙裏の見開き折り込みページに、2年間を見通した家庭科学習のガイダンスがあり、教科の学ぶ内容と目標が児童に分かりやすいよう簡潔に示されている。 ○表紙裏の見開き折り込みページに「成長の記録」があり、3段階で児童自らが評価し成長を確認することができるよう工夫されている。 ○家庭生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を育むことができるよう、「家庭科の窓」を設定し、生活の営みに係わる見方・考え方の視点を考慮した学習内容となっている。 ○安全面や防災上の備えが記されている「日々の備え」のコーナーがあり児童の日常生活において、防災意識を高める工夫がされている。 ○多くの題材に、その道のプロのインタビューがまとめられている「プロに聞く」のコーナーがあり、学習内容と社会とのつながりを児童が自覚し、仕事や生活に興味が高まるように工夫されている。 ○各題材に伝統文化の内容が充実されており、生活文化の大切さや郷土の良さに気づくとともに、その継承と発展を図ることができるようになっている。 ○学習内容に偏りがなく、内容に広がりを持たせる資料があり、その出所、出典が明示されている。 						
2 組 織 関 と す 配 列 に と	<ul style="list-style-type: none"> ○全ての題材が3ステップ「見つめよう」「計画しよう・活動しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」で構成されており、ステップごとの学習のめあてがタイトル下に示され、学習の見通しが立てやすいように工夫されている。 ○時間毎に、「学習のめあて」と「ふり返ろう」が記されており、児童が学習成果を自ら確認するとともに、指導と評価の一体化が図りやすくなっている。 ○民法改正による、18歳青年年齢引き下げを受け、早期の指導が求められる消費者教育の内容について、5年生の前半に扱えるように配慮されている。 ○基礎的・基本的な内容から発展的なものへと、児童の発達段階に応じた学習を進めていくことができるよう配慮されている。 ○各題材の配列・分量は、児童の実態を踏まえ、偏りがなく、各校の年間指導計画に柔軟に対応できる内容になっている。 						
3 学 習 関 と す 指 導 に と	<ul style="list-style-type: none"> ○「いつも確かめよう」で基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図り、それを基に深める「トライカード」で思考力・判断力・表現力等を育むよう配慮されている。 ○実際に手をのせてシュミレーションできるように、実寸大の写真が掲載されており、基礎・基本を確実に習得し、安全に授業が展開できるよう工夫されている。また、実寸大の写真は右利きの場合と左利きの場合があり、左利きの児童への配慮がされている。 ○「話し合おう」「深めよう」を設けることで、主体的・対話的で深い学びを実践する工夫がされている。 ○生活の課題と実践を「生活を変えるチャンス」として設定し、児童が主体的に家庭実践に取り組めるように工夫されている。 ○他教科や中学校の技術・家庭の内容との関連が明記されており、児童が意識して学習できるよう配慮されている。 ○学習を支える関連資料が豊富であり、インターネットが活用できる「Dマーク」が配置されている。 						
4 表 現 関 と す 体 裁 等 に	<ul style="list-style-type: none"> ○重要語句の字体や大きさを変える、未習の漢字にふり仮名がふってある等、見やすい工夫がされている。 ○キャラクターやイラストの人物の吹き出しの中の語りかけが、児童の気付きを促し、意欲を喚起するように配慮されている。 ○カラーユニバーサルデザインの観点から全ページにわたり配色およびデザインの工夫がされている。 ○写真が鮮明で、一つ一つの行程が丁寧に示され、実習のイメージが持ちやすい。 ○A4判の見開きページを使うことで、左から右に作業の流れが視覚的に理解しやすいように工夫されている。 ○2年間の使用に耐えるよう、強度の高い加工を施されており、かつ持ち運びに配慮した軽量の専用用紙が採用されている。 						

種 目	家 庭	発 行 番 号 の 略 称	9 開隆堂	教 科 記 号 の 番 号	家 庭 5 0 2	書 名	わ た し た ち の 家 庭 科 5 ・ 6
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭生活に目を向け、2年間を見通した家庭科学習のガイダンスがあり、他教科の既習事項や家庭科の目標が児童に分かりやすいように簡潔に示されている。 ○学習指導要領の領域ごとに色別のツメがページに付けられており、児童がどの領域の学習を行っているか、わかりやすく工夫されている。 ○多くの題材に安全面や防災上の配慮や注意をしなければならない観点が示されている。また、安全チェック項目が設けられており、児童が意識して、確認できるようになっている。 ○安全に学習を進めることができるように特設ページを設けている。 ○各題材のとびらがイラストや写真で始まっており、児童が自分の気づきを言葉で伝えあうなど、主体的・対話的な学習が展開されるように工夫されている。 ○随所で仕事をする人の写真を取り上げ、キャリア教育につながるよう工夫されている。 ○新学習指導要領で新設された「生活の課題と実践」の事例を示し、学習したことを生かして、ステップを踏んだ課題解決が地域や家庭で実践できるように工夫されている。 ○学習内容に偏りがなく、発達段階を考慮した実践的・体験的な活動を重視した活動を取り上げ、児童が意欲的に取り組めるように工夫されており、その出所、出典が明示されている。 						
2 組 織 関 と す 配 る 列 こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎的・基本的な知識、技能を確実に修得できるよう、児童の身の回りに関わることを提示して関心を持たせ、学習内容を発展できるように工夫している。 ○各題材に、児童自らチェックできる「できたかな」「ふり返ろう」「生かそう」があり、児童自身で学習の成果を確かめることができるとともに、指導と評価の一体化を図りやすいよう工夫されている。 ○題材に応じて、導入時や学習過程に「考えよう」「話し合おう」「調べてみよう」「やってみよう」等の課題が提示されており、活用できるようになっている。 ○各題材の配分・分量は、児童の実態を踏まえ、時数、学期、学年配分等からみて偏りがなく、各校の年間指導計画に柔軟に対応できる内容になっている。また地域の実態に広く対応できるようになっている。 ○発達段階を考慮して、適切に題材が構成されている。 ○発展的学習「チャレンジコーナー」日本の伝統的な食事を中心とした地域の文化や食材が豊富に取り上げられている。 						
3 学 習 関 と 指 導 こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○題材のはじめに学習のめあてが提示されており、児童がねらいを明確にして学習を進めていくことができるよう配慮されている。 ○食物アレルギーに対応した内容が記載されている。 ○他教科での学習と関連する内容が「関連」として明記されている。 ○家庭科で使われる用具や調理用具が外国語で紹介され、「QRコード」で読み取り、英語の音声を確認することができ、外国籍児童への対応がされている。 ○各学期末に、学習したことを家庭で実践する橋渡しとなる「チャレンジコーナー」が設けられており、児童が長期休暇を利用して主体的に家庭実践に取り組めるよう工夫されている。 ○実習教材例が豊富に写真で提示されており、実習や制作の資料として活用しやすい。 ○用語の解説や豆知識を記した「ひとくちメモ」等、内容に広がりをもたせる資料がある。 						
4 表 現 関 と 体 裁 こ 等 と に	<ul style="list-style-type: none"> ○重要語句をゴシック体で大きく表記したり、未習の漢字にふり仮名をふったり、児童が読みやすいように工夫がされている。 ○キャラクターが発する言葉が児童の気付きを促し、意欲を喚起するように配慮されている。 ○見開きページを使うことで、左から右に作業の流れが視覚的に理解しやすいように工夫されている。 ○多様な色覚を持つ児童に配慮して、ユニバーサルデザインを全ページに取り入れており情報が正確に伝わるよう工夫されている。 ○製本が堅ろうであり、長期間の使用に耐えうるものである。また、環境に配慮した用紙やインクを使用している。 						

大河原地区教科用図書採択地区協議会

専門員会調査概要報告

令和2年度使用

小学校 保 体

小学校 保健

小学校 保健については、令和2年度の新学習指導要領完全実施に向けて、合計5社の教科用図書を調査いたしました。

各社とも、新学習指導要領の主旨を踏まえ、学習過程を明確にすることで児童が見通しをもって主体的に学習に取り組める工夫や体育領域と関連性をもたせ生涯に渡る健康な身体づくりの意識付けを図る工夫がされています。防災教育と関連した内容でも地域の特性を考慮した様々な災害を取り上げ、どの地域・学校でも取り扱いやすいものとなっています。学年や教科、単元名が各所に記載され、教科横断的な学習も可能としています。

また教科書に直接書き込める紙面構成や書きやすい紙質などの配慮、基礎的・基本的事項を太字表記にするなどの児童の理解や定着を考えた工夫が見られます。発展的な学習を取り入れることにより個に応じた指導の配慮もされています。興味・関心を重視した導入の工夫やキャラクターの活用、教科書の学習資料が過多にならないようCD-ROMの付属や参考になるホームページの紹介などの工夫もされています。

さらに、ユニバーサルデザインを考慮したフォントやマークの使用、適切な大きさの資料や写真の使用など、児童の意欲的な学習を支援したり、様々な状況を抱えている児童が安心して学習に取り組んだりできる配慮がされています。またA判、B判など教科書サイズにも各社の意図や工夫が感じられます。

以上のことから三社の保健用教科書を選定しました。選定順位といたしましては、

- 第1位 東京書籍 各節4つのステップによる構成及び豊富な資料により、見通しをもち主体的に学習に取り組める配慮がされている。
- 第2位 光文書院 明確な学習過程と他教科との関連の明示により教科横断的な学習が可能になっている。
- 第3位 大日本図書 確実な学習内容の習得につながるよう、簡潔な紙面構成や単元毎のまとめなどの配慮がなされている。

専門員調査報告

【選定順位】

小学校 種目 (教科) 保健

	発行者番号	発行者	書名	選定理由
第1位	2	東京書籍	新しいほけん 3・4 新しい保健 5・6	各節4つのステップによる構成及び豊富な資料により, 見通しをもち主体的に学習に取り組める配慮がされている。
第2位	208	光文書院	小学ほけん 3・4年 小学保健 5・6年	明確な学習過程と他教科との関連の明示により教科横断的な学習が可能になっている。
第3位	4	大日本図書	たのしいほけん 3・4年 たのしい保健 5・6年	確実な学習内容の習得につながるよう, 簡潔な紙面構成や単元毎のまとめなどの配慮がなされている。

種 目	保 健	発 行 番 号 の 略 称	2	教 科 記 書 号 の 番 号	保 健 3 0 1 5 0 1	書 名	新 しい ほ け ん 3 ・ 4 新 しい 保 健 5 ・ 6
			東 書				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各節を4つのステップで構成することにより、児童が「主体的・対話的で深い学び」を通して、学習指導要領の保健領域の目標達成を目指すことができる内容になっている。 ○ 学校のみならず、地域や家庭の中でも児童の健康や安全を守る様々な取組がなされていることを考えさせ、自らの生活に生かそうとさせる内容になっている。 ○ 導入場面（ステップ1）では、実生活を想起させる内容になっており、児童の興味・関心を高め、課題意識や解決意欲をもつ工夫がなされている。 ○ 課題をもとに自らの生活の振り返りや考えを書く場面を多く取り入れ、無理なく考えを整理したり新しい気付きにつながられたりする内容になっている。 ○ 内容・資料共に偏りがなく、健康や安全に関して、身近なものやさらに見聞を広める資料を豊富に取り上げている。また出所、出典も明記されている。 						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領の配列に合わせ、各学年の内容が系統的に配列されている。また、他学年の保健領域や他教科との関連を図るマークに教科横断的な学習ができるよう配慮されている。 ○ 各章の目標と各節のねらいが道筋として示されている。また、各節では学習の課題が明確に表記され、児童自信が学習段階を確認し、見通しをもちながら取り組むことができるよう配慮がなされている。 ○ 基礎的・基本的知識が発達段階に応じた分かりやすく簡潔な表現でまとめられている。また重要語句が太字で表記されていたり各章末に学習の振り返りが設けられていたりし、学習内容の確実な定着を図ることができるよう配慮されている。 ○ 各ステップを基本とした分かりやすいページ構成がされている。分量も各学年に応じた無理のないものになるよう配慮されている。学習指導要領に沿った系統的な構成により各学校の年間指導計画に広く適合できる。 ○ 資料を通して、実生活や各地域それぞれに適合した内容が組み込まれており、児童や地域の実態に合わせた効果的な学習が可能な配列になっている。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の進め方が明確に示されており、見通しをもって活動することができる。 ○ 調べる活動、話し合って伝えたり深めたりする活動、学習したことをまとめる活動が設定されている。 ○ 導入時に自分の気付きを記入し、それをもとに主体的に学習を進めることができるように配慮されている。 ○ 児童の活動を補助するための資料やまめちしきのコーナーが分かりやすく示され、その内容も、表やグラフ、有名人の経歴談など多岐に渡っている。 ○ 保健領域の他学年での学習や、他教科との関連が分かりやすくマークで示されている。 ○ 挿絵・図表・写真等が効果的に配置されている。また、学びを手助けする動画やシミュレーションなどのデジタルコンテンツが二次元コードやURLで示されている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る 等 の こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文章表現や文章量が学年に応じて適切に扱われている。また表記に関しても、適切に表現されている ○ 3年生から6年生まで、同じキャラクターが使われており児童が親しみやすい。キャラクターの吹き出しが児童の思考のヒントになるように想定されている。 ○ 本文は読みやすさに優れたユニバーサルデザインが使用されている。また目に優しい色合いになっている。 ○ 児童の思考に沿った形になるよう、図表等が配置されている。また書く活動との関連が図れるような配置構成になっている。 ○ A4版の大きさになったことにより、写真やイラストが大きくインパクトのあるものが多い。 ○ 自分の考えを書く活動では、紙面が書きやすい紙質で筆記特性が高い。 						

種 目	保 健	発 行 番 号 の 略 称	4	教 科 記 号 の 番 号	保 健 3 0 2 5 0 2	書 名	たのしいほけん 3・4年 たのしい保健 5・6年
			大日本 図書				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入段階で章全体の学習目標を明記しながら各小単元でも課題を明確にし、学習指導要領の保健領域の目標達成を目指した内容の工夫がなされている。 ○ 単元の初めに、心身の健康についてこれまでの振り返りをしたり話し合ったりする場面を設け、課題意識をもって学習に取り組む内容になっている。 ○ 章の初めの学習ゲームや3・4年版の振り返りシールによって、単元全体を通して興味・関心を高めたり学習意欲を継続させたりする工夫がなされている。 ○ シンプルな紙面構成や児童が身近に感じる資料の精選、「活用項目」など、児童に必要な内容を確実に理解させたり、個に応じて学習内容を活用したり深めたりさせる工夫がされている。 ○ 内容・資料共に偏りがなく、児童が身近な問題から健康や安全について考える資料が必要分取り上げられている。また出所、出典も明記されている。 						
2 組 織 と 関 配 す る に こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に沿って、健康安全に関する基礎的な内容を、分かりやすく実践的に学習できるように配慮されている。 ○ 大単元の目標を踏まえて、小単元のねらいが分かりやすく、順序よく示されている。 ○ 「話し合ってみよう」「やってみよう」のコーナーを設け、基礎的・基本的な内容の定着を図り、「ミニちしき」や「もっと知りたい」のコーナーで発展的に学びを広げることができるよう工夫されている。 ○ 単元の学習内容が、項目ごとに見開き2ページで構成されている。また、3学期制、2学期制の指導計画に適合できる内容及び分量となっている。 ○ 教材の配列が、身近なものから地域社会などの一般的なものへと配列されており、実生活に適合できるようになっている。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る に こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「話し合ってみよう」「やってみよう」のコーナーを設け、基礎的・基本的な知識・技能を習得させる流れになっている。 ○ 「活用して深めよう」のコーナーを設け、学んだことを活用して課題を解決する流れになっており、思考力・判断力・表現力を育成するよう配慮されている。 ○ 見開きの学習ゲームのページからキャラクターを見つける活動を取り入れ、児童の興味・関心を高める配慮がされている。 ○ 「ミニちしき」や「もっと知りたい」のコーナーでは、学習内容ごとに関連した資料が掲載され、発展的に学びを広げることができるようになっている。 ○ 他の教科や学年とのつながりがマークで示されている。 ○ 学習内容に関する資料が、写真や図表として示されている。また、ウェブサイト上にデジタルコンテンツが準備されており、マークが示されている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る 等 に こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 表記、表現が各学年の発達段階に応じて適切に配慮されている。 ○ 登場人物の紹介がされており、児童が親しみを感じながら学習を進められるようになっている。 ○ 色彩が柔らかく、活字の大きさや字体も配慮されており、発達段階において無理なく見やすい印刷となっている。 ○ 図表等が適切に配置されており、本文や書く活動との関連がしっかりと図られるように工夫されている。 ○ A B判の大きさである。児童が使いやすい大きさと考えて作られている。また、開きやすさにおいても難は感じられない。 ○ 環境に配慮した紙、インキ、印刷方式を使用している。また、製本は堅ろうである。 						

種 目	保 健	発 行 番 号 の 略 称	207	教 科 記 書 号 の 番 号	保 健 303 503	書 名	わたしたちのほけん 3・4年 わたしたちの保健 5・6年
			文教社				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の立場で考えることができる内容構成の工夫がなされており、児童が身近なこととして考える中で学習指導要領の目標達成が可能になる内容になっている。 ○ 児童へのメッセージを様々な場面に取り入れ、学習内容と道德との関連が明確になるような工夫がなされている。 ○ 導入場面では児童がイメージしやすい場面構成の中に、分かりやすい学習問題の表現がされ、児童が見通しをもちながら主体的に学習に取り組む工夫がなされている。 ○ 順序立てた説明と必要十分な写真やイラストにより、学習内容を確実に理解できるようになっている。また、書く活動を通して発展的な考えをもつ工夫もされている。 ○ 内容・資料共に偏りがなく、資料は公的機関からの提供が多く信頼性が高いと考えられる。また出所、出典も明記されている。 						
2 組 織 と 関 配 す 列 る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に基づき、系統的に配列されている。また、体育領域との関連付けや実践的な内容が組み込まれ、学習効果が上がるよう配慮されている。 ○ 各章の学習課題が明確であり、それを受けた各節の課題も簡潔で分かりやすいものになっている。 ○ 重要事項が太字で表記されており、基礎的・基本的内容をとらえやすい工夫がなされている。また各節の末にある「新しい自分にレベルアップ」を通して、自己の考えをさらに発展させる配慮がなされている。 ○ 各学習内容に合わせた見やすいページ構成になっている。各節の構成を統一することにより区分も分かりやすい。学習指導要領に沿った系統的な構成でバランスの良い分量により各学校の年間指導計画に広く適合できる。 ○ 児童の発達に合わせながら、児童の生活や様々な地域の特性に対応できる資料の配置により、児童や各地域の実態に広く適合できる教材配列になっている。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「やってみよう」「調べてみよう」「話し合ってみよう」のコーナーを設け、基礎的・基本的な知識・技能の習得から思考力・判断力・表現力の育成までの学習活動が位置づけられている。 ○ 小単元後では「新しい自分にレベルアップ」、大単元後に「わたしの〇〇宣言」として、児童の考えを書かせる活動を通して、主体的に考えることができるよう配慮されている。 ○ 情報コーナーや発展では、学習内容に合わせ、より発展的な内容を取り扱っている。 ○ 挿絵を多用し、見てわかるように工夫されるとともに、児童の興味・関心を高めるよう配慮されている。 ○ QRコードが示され、ホームページ上で学習の参考となる内容を見ることができるよう配慮されている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す 裁 る 等 こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 未習の漢字には、振り仮名がつけられている。文章記述は、簡潔にまとめられている。 ○ 男児、女児、保健の先生の3人のキャラクターが対話をしながら進めていく流れになっている。児童が親しみをもって学習に取り組むことができる。 ○ 活字の大きさや字体は適切である。 ○ まとめが色枠で囲まれているため分かりやすく、重要語句も太字で表されており、児童が言葉を意識しながら学習を進められる。 ○ 原材料には再生紙、植物油インクを利用し、環境へ配慮がなされている。製本が堅ろうである。 						

種 目	保 健	発 行 番 号 の 略 称	208	教 科 記 号 の 番 号	保 健 304 504	書 名	小学ほけん 3・4年 小学保健 5・6年
			光文書院				
1 内 容 に 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習過程が明確であり、他教科との関連も明記され、学習指導要領の主旨や目標および達成に向けての内容が具現化したものになるような工夫がなされている。 ○ 「学んだことを生かそう伝えよう」を通して、学習したことを学校外で活用できる力を身に付けさせることができるよう内容が工夫されている。 ○ 児童にとって身近な生活場面と結びつけた段階的な内容構成により、児童が見通しをもって主体的に課題解決に取り組むことができる内容になっている。 ○ 調べる、考える、話し合う場面のバランスがよく、学習のまとめや振り返りのページによって、学習内容の習得や考えを深める場面が設定されている。 ○ 内容・資料共に偏りがなく、出所、出典も明記されている。グラフや写真、イラストなどにより学習内容を補完できる資料が十分確保されている。 						
2 組 織 と 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に沿って、各学年の内容が示されている。目次には、他学年の学習内容を示し、学習の系統性を明確にしている。 ○ 単元の目標を達成するために、児童が主体的に学びを進めることができるよう紙面が構成されている。 ○ 分かりやすく簡潔な文で学習内容を押さえ、基礎的・基本的な知識や技能が確実に定着するように配慮されている。「さらに広げよう深めよう」を設け、豊富な資料が掲載され、児童の興味・関心に応じて学習できるように配慮されている。 ○ 1単位時間見開きの2ページで構成され、見通しをもって学習できるように配慮されている。 ○ 他学年の学習内容が示され、系統的な学びに配慮されているとともに、他教科との関連を示し、教科横断的な学びとなるよう配慮されている。 ○ 今日的課題に対応した学習内容で、学んだことを一般化し、社会に適合できるようにしている。 						
3 学 習 と 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭にオリエンテーションのページが設けられ、学習過程が明確に示されている。 ○ 各章の扉のページにこれからの学習内容をストーリー形式で示してあり、何を学ぶのか見通しをもつことができる。また、学習課題を自分のこととして捉え「調べよう」「考えよう」「話し合おう」の活動を設けることで主体的に学習を進められるように配慮されている。 ○ 他教科や他学年の学習内容との関連が分かるようにマークで示されている。 ○ 学習内容の関連する資料が豊富で、興味・関心に応じて学びを広げることができるよう配慮されている。 ○ 挿絵や図表、写真等が分かりやすく配置されているとともに、QRコードから関連動画が視聴できるように配慮されている。 						
4 表 現 と 関 連 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文章が簡潔にまとめられている。また、振り仮名を付けるなど発達段階に応じて読みやすいように工夫されている。 ○ 挿絵、図表、写真等が多用されており、児童の興味関心を高め、科学的思考を誘発するように構成されている。 ○ 読みやすい活字の大きさ、字体である。また、発達段階に応じた文字の大きさも工夫されている。 ○ 図表やグラフ等は、カラーユニバーサルデザインに配慮し、編集されている。また、A4版の大きさで、写真やイラストを大きくしたことにより、児童の興味関心を引くよう工夫されている。 ○ 製本は、紙の軽量化を図りながらも、体裁がよく堅ろうである。 						

種 目	保 健	発 行 番 号 の 略 称	2 2 4	教 科 記 書 号 の 番 号	保 健 3 0 5 5 0 5	書 名	みんなのほけん 3・4年 みんなの保健 5・6年
			学研				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「つかむ」「考える・調べる」「まとめる・深める」の3段階の構成により、児童が主体的な学びを通して、学習指導要領の保健領域の目標達成を目指す内容になっている。 ○ 体育領域「体作り」「体ほぐし」との関連付けが図られ、心と体のバランスによる健康の保持増進の重要性が伝わる内容になっている。 ○ 各章の最初に「あなたはどんなことを学習してみたいですか」と問いかけ、児童の興味・関心を高め、それに対するキャラクターの発言を通して見通しをもって主体的に取り組める構成になっている。 ○ 各章の最後に「ふり返る・深める・つなげる」のページを用意し、学習内容の定着や深化、今後の生活に生かす振り返りにつなげる工夫がされている。 ○ 内容・資料共に偏りがなく、出所、出典も明記されている。写真、イラスト資料ともに分かりやすく学習内容を十分に補完できるものになっている。 						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に沿って、各学年の学習内容が示されている。 ○ 1単位時間の学習内容が見開きの2ページにまとめられ、見通しをもって学習できるようになっている。学習の流れも分かりやすく示され、スムーズに学習を進めることができる。 ○ 確実に定着させたい基本的な内容と、それを生かした発展的学習が1単位時間の中に組み込まれるように配慮されている。 ○ 教材の配列が系統的で、児童の生活の実態に即して学習を進めることができるようになっている。 ○ 「もっと知りたい調べたい」のページでは、発展的な知識を提供することで、さらに詳しく知りたい、調べたいという児童の興味関心を高めることができる。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「つかむ」「考える・調べる」「まとめる・深める」の学習の流れを明確にし、見通しをもった学習ができるようにしている。 ○ 知識・技能を確実に定着させるために、図表やグラフ、写真などと関連させながら理解を促すよう配慮されている。 ○ 教科書を通して一定のキャラクターが児童とともに学習を進めるように工夫されていることで、興味・関心をもって主体的に学ぶことができるよう配慮されている。 ○ 「かがくの目」や「もっと知りたい調べたい」のコーナーで、科学的な認識を高めたり、発展的な学習に広げたりできるように配慮している。 ○ インターネットやデジタル教材を活用できるよう、QRコードが示されている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 表記、表現が発達段階に即しており、簡潔で分かりやすい。また、重要語句を太く表記し、説明も加えられている。 ○ キャラクターのイラストが親しみやすく、児童の身近な生活に即して学習を進めていくという工夫がなされ、児童が親しみを持てるよう表現が工夫されている。 ○ カラーユニバーサルデザインに対応し、印刷も鮮明である。文字も大きく見やすい。 ○ 学習内容を視覚的にとらえやすいよう図表や挿絵、写真を用いている。レイアウトも学習の展開を考慮したものとなっている。 ○ 環境に配慮した紙、インキ、印刷方式を使用している。また、製本は堅ろうである。 						

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和2年度使用

小学校 英語

小学校 英語

令和2年度から始まる英語科に向けて、合計7社の教科用図書を調査いたしました。

各社とも、学習指導要領の目標である「聞くこと」「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」「読むこと」の五つの領域を具現化した分かりやすい構成となっていました。

Can-Doリストを取り入れることで、何を学ぶのか、何ができるようになるのかを意識させ、学ぶ順序を提示することで、どのように学ぶのかが明確にされていました。また、Unit毎に単元のGoal（バックワードデザイン）が示してあり、目標に向かって着実に学習を進めることができるよう工夫されていました。

「話すこと」の活動については、主体的で対話的な深い学びが得られるよう、ペアやグループでの学習が取り入れられていました。

文字指導については、ユニバーサルデザインの字体を使用し、4線の幅や基線の色に配慮し、初めて読み書きする児童が学びやすいように工夫されていました。

さらに、2020年のオリンピック・パラリンピックや他文化・多様性社会などの今日的な課題についての理解を深められるような資料が数多く扱われていました。

以上のことから、三社の英語教科用図書を選定しました。選定順位といたしましては、

- 第1位 東京書籍 教科書に対応したデジタル教材が充実しており、児童が楽しんで活動できるような工夫がなされている。
- 第2位 啓林館 絵や写真がシンプルかつ理解を助ける働きをしており、1ページ内の分量も配慮されている。
- 第3位 教育出版 単元の目標を達成するための楽しい活動が期待できる。特に巻末のカードは種類が豊富で大きさ形状などに工夫があり、児童が扱いやすいものとなっている。

専門員調査報告

【選定順位】

小学校 種目 (教科) 英語

	発行者 番号	発行者	書名	選定理由
第1位	2	東京書籍	NEW HORIZON Elementary English Course 5 NEW HORIZON Elementary Picture Dictionary NEW HORIZON Elementary English Course 6	<ul style="list-style-type: none"> ○Unitごとに「出会う・慣れる・楽しむ・広げる」の段階があり、最後に「Check Your Steps」で学びを確かめることができる。 ○2年間を通してのピクチャードictionaryが別冊で用意されており、教科書と併用して使うことができる。 ○教科書に対応したデジタル教材が充実しており、児童が楽しんで活動できるような工夫がなされている。
第2位	61	啓林館	Blue Sky elementary 5 Blue Sky elementary 6	<ul style="list-style-type: none"> ○各Unitは、導入で全体のゴールを提示し、段階を踏んで、既習内容を活用しながら学習を進めることができる。 ○Can-DoリストのほかにUnitごとに振り返りのコーナーが設けられており、教師が児童の学びを把握することができる。 ○絵や写真がシンプルかつ理解を助ける働きをしており、1ページ内の分量も配慮されている。
第3位	17	教育出版	ONE WORLD Smiles 5 ONE WORLD Smiles 6	<ul style="list-style-type: none"> ○単元の目標を達成するための楽しい活動が期待できる。特に巻末のカードは種類が豊富で大きき形状などに工夫があり、児童が扱いやすいものとなっている。 ○各レッスンの内にはペアやグループで取り組むコミュニケーション活動が豊富に取り入れられている。 ○道徳や国語等で学習した物語を題材として取り上げており、児童の興味・関心を高める工夫がされている。

種 目	英語	発 行 番 号 の 略 称	2	教 科 記 号 の 番 号	英語 5 0 1 5 0 2 5 0 3	書 名	NEW HORIZON Elementary English Course 5 NEW HORIZON Elementary Picture Dictionary NEW HORIZON Elementary English Course 6
			東書				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○各学年の教科書と併せて2年間を通して扱う表現をまとめた別冊「Picture Dictionary」には、Can-Doリストもあり、児童がいつでも「できるようになること」を意識したり、学習を振り返ったりすることができるように配慮されている。 ○各学年のテーマを示し、5年生では、自分・地域・日本とのつながり、6年生では、世界の人々・世界と日本とのつながり及び中学校に向けての意欲を高める内容となっている。 ○「ことば探検」では、ローマ字と英語のつづりの違い、ことばへの気付きを促すよう工夫されている。 ○今日的な課題を意識して世界の人権問題や他文化・多様性社会について理解を深められるような資料が数多く扱われている。 						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○十分なインプット、インテイクの後にアウトプットができるよう、Unitごとに「出会う」「慣れる」「楽しむ」「広げる」の段階があり、Unitをまとめる「Check Your Steps」で学びを確かめることができるよう配列されている。 ○1ページの指導時間が45分、各活動が15分単位で構成されており、15分、60分授業などのモジュール学習にも対応できるようになっている。 ○各Unitの最後に「Over the Horizon」のページが設けられており、学習したことに加えて、世界の異文化に触れて視野を広げることができるように配慮されている。 ○自分自身のことから、身近な地域、日本、世界へと広がりのある配列となっている。また、児童の生活や各地域の実態に適合できるものになっている。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○2年間を通してのピクチャーディクショナリーが別冊で用意されており、教科書と併用して使うことができる。またディクショナリーだけでも様々な活動ができるように考慮されている。 ○付録のワークシートやカードが充実しており、児童が楽しんで活動できるような工夫がなされている。 ○導入段階では音と映像で重要表現に出会い、ペアやグループワークで重要表現に慣れることができるようになっている。最後のまとめでは、巻末のコミュニケーションカードを使って児童の思いを「かたち」にして楽しめるように考慮されている。 ○豊富なデジタルコンテンツが用意され、児童がネイティブの英語を家庭でも聞くことができる。またワークシートに自動的に4線が入るなどの工夫がされ、授業準備のしやすさも考慮されている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○各単元の写真やイラストが活動に合わせたレイアウトになっている。 ○4技能を示すキャラクターや活動の種類を示すマークが設定されており、児童が親しみを持って学習を進められるように配慮されている。 ○児童がそのまま書き写して学べる新ユニバーサルデザインの書体を使用し、4線の幅については、3:4:3を設定している。基線の色使いにも配慮されており、初めて読み書きする小学生が学びやすいように工夫されている。 ○児童が書き込みやすい仕様となっており、環境やアレルギーに配慮したインキが用いられている。 ○別冊「Picture Dictionary」は、薄型のAB判サイズとなっており、携帯に便利な仕様となっている。 						

種 目	英語	発 行 番 号 の 略 称	9 開隆堂	教 科 記 書 号 の 番 号	英語 503 603	書 名	Junior Sunshine 5 Junior Sunshine 6
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○各学年の巻頭にCAN-DOマップがあることで、何ができるようになるかが明確で、単元の振り返りで自身の学習を確認できるように工夫されている。 ○単元に出てくる語彙や表現がLet's listenやLet's playの活動で繰り返し使われるように工夫されている。 ○身近な宮城県の代表的な観光地や特産品を紹介する単元があり、伝える必要感を持って英語表現を学習できるようになっている。 ○児童の日常生活に密着した内容となっており、児童の興味・関心が自然と高まるように工夫されている。 						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○5 学年では身近な社会，6 学年では世界との関わりについて題材を扱っている。 ○Lesson名とLesson最初の絵によって、単元で学習できる内容を見通すことができるようになっている。また、「繰り返し」の単元構成になっており、まとめの活動で、学んだことを確実に身に付けられるように工夫されている。 ○1 ページ4 5分単位で構成されており、文字に慣れる学習は1 5分単位のモジュールの授業も展開が可能になっている。 ○「文字に慣れよう」のページは、音と文字を結びつける丁寧な学習から「読める」「書ける」自信や達成感をもたせる学習へと体系的に繰り返し学習で身に付けられるようになっている。 						
3 学 習 と 関 指 す 導 る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭の「CAN-DOマップ」で「何ができるようになるか」が明確に分かる。 ○Lesson毎に「振り返り」のコーナーが設定されている。また、巻末の「学んだことリスト」により、4 技能についての評価をすることができる。 ○QRコードにより、教室や家庭で活用することができる。 ○書く活動における記入欄には、児童がどの程度の分量の文を書いたらよいか分かるように罫線が引かれている。 ○自然で身近な内容をもとに場面を設定して、主体的に活動ができるように配慮されている。また、ペアやグループでの協働的、対話的な学習を数多く設定している。 						
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルデザインを取り入れ、独自のフォントや識別しやすい色を使用している。全体的に落ち着いた色彩である。 ○写真は小さめで、イラストが多く用いられている。 ○デジタル教科書のDVD-ROMはイラストを使用した映像になっており、動きはあまりなく落ちついた感じのものになっている。 ○活動のタイトルデザインが統一されており、各活動が種類別に同位置に配置される紙面構成で、児童が学習している箇所が一目で分かるように工夫されている。 ○表紙の強度が高く、ページが開きやすい仕様となっている。 						

種 目	英語	発行 番号 の 略 称	1 1	教 科 記 号 の 番 号	英語 5 0 4 6 0 4	書 名	JUNIOR TOTAL ENGLISH 1 JUNIOR TOTAL ENGLISH 2
			学図書				
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○音声によるインプットを重視した内容となっており、歌やチャンツの中に、目標表現や既習表現を繰り返し取り入れている。 ○より相手や場面を意識した活動を行うことができるように、教科書が一つの物語となっており、児童が登場するクラスメイトと共に英語の力を身に付けていく内容となっている。 ○児童の視野を広げるためのコラム欄、異文化・他教科に関するアクティビティが充実している。 ○各レッスン末のUse&Checkで振り返りの学習ができるようになっている。また、年2回のProject timeの発展的な学習が児童の学びをより深められるように工夫されている。 						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○5年生の巻頭には英語が使われるいろいろなシーンが示されており、学習への意欲を喚起する効果がある。 ○3・4年生の学習で慣れ親しんだものから教科書が始まっており、段階的に難しいものに配列されていて、児童の負担が少なくなるように配慮されている。 ○1つの活動が15分で行われる分量になっており、各学校の実態に合わせて活用できるようになっている。 ○レッスンの導入では、イラストと音声でレッスンシーンがイメージできるようになっている。レッスンのまとまりが意識されたものになっている。 ○Word Listが巻末に入っており、Word Cornerも所々に配列してあるので、児童が語彙を調べたり、文字をまねしたりするために役立てられるようになっている。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○大文字も小文字も書きやすい独自の4線を使用しており、中学での1:1:1の4線へのスムーズな移行に配慮している。 ○レッスンのまとめで短い発表を取り入れている。更に年に2回の大きな発表を取り入れている。ペアやグループなど多様な発表活動ができる。 ○レッスンの最後に、アルファベットコーナーと称してアルファベットに関連したクイズがあり、児童が意欲をもって取り組むことができる。 ○レッスンで使われた表現を使ったショートストーリーやコラムがあり、学習を広げることができる。 ○児童が初めて聞く内容でないと活動として成り立たないものもあるので、QRコードですべての音声を公開しないように配慮している。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○未習の漢字には振り仮名が振られ、学年に応じた表記になるよう配慮されている。 ○イラストが多く、巻頭にも見開きで教科書の使い方が示されており、児童が早く教科書を使ってみたいと感じるように配慮されている。 ○4線の幅が5:6:5と設定されており、中学校への接続もスムーズになるよう配慮されている。 ○A4判サイズの教科書のため、書く活動では、文字のなぞり書きをしてから書き写すスペースがしっかり確保されている。 ○リスニングの助けとなるイラスト中心のページと、情報を得るための写真や文字、イラストを組み合わせたページがバランスよく配置されている。 ○軽量で書き込みやすい用紙、植物性インキが使用されており、環境への配慮もされている。 						

種 目	英語	発 行 番 号 の 略 称	1 5 三省堂	教 科 記 号 の 番 号	英語 5 0 5 6 0 5	書 名	CROWN Jr. 5 CROWN Jr. 6
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○各レッスンにおける目標表現について、スモールステップで習熟を図ることができるよう工夫されている。 ○視野を広げる題材が豊富で、子供にとって馴染みのある物語や実世界で使われている英語に触れながら学習することができる。 ○社会、キャリア教育、国語などの他教科につながる内容を扱っており、多様な見方を促す内容となっている。 						
2 組 織 と 関 配 す 列 る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○冒頭に前学年の振り返りが入っている。第5学年の教科書では、3・4年生で学習したことを、第6学年の教科書では5年生で学習したことを振り返ることができる。 ○教科書が大単元3つで構成されており、3つの各大単元にはHOP, STEP, JUMPで構成されており、学ぶプロセスが「見える化」している。 ○大単元の初めにMy Goalを、JUMPの小単元にもGoalを書き込める欄があり、目標を自分で決めて学習に向かうことができるように配列されている。 ○スモールステップで無理なく文字に親しめるよう工夫されている。表現する語句のサンプルは、原則として上または左に配置されていて、書き写しやすく工夫されている。 ○第5学年では、自分のこと、身の回りの人々、日常生活を題材とし、第6学年では更に世界各地や将来の夢などについて段階的に扱っている。 						
3 学 習 と 関 指 す 導 る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○レッスン冒頭の「Panorama」は見開き1枚の絵になっており、ターゲット表現を認識させるだけでなく、単語の復習や確認、Smalltalkなどの活動をさせることができる。 ○インプットとアウトプットが繰り返され、自然と習熟が図れるようになっている。更に大単元のまとめの活動として「目的や場面を意識して自分から話す活動」を取り入れている。具体的に活動の方法が示されているので児童にも取り組みやすい。 ○巻頭に前学年の復習と「classroom english」が挿入されており、学習に入る前の基礎的事項の確認を行うことができる。 ○英語の音声、語順、文字などについての気づきを促すために、言葉の気づきのヒントを脚注や活動に取り入れている。 ○巻末のカードの種類は少ないが、厚地で張りのある紙を使用しており、すぐに活動に使うことができる。 						
4 表 現 と 関 体 す 裁 る 等 こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルデザインを取り入れ、色の濃淡に配慮し、形や記号・番号なども識別の手がかりになるよう配慮されている。 ○温かい雰囲気イラストで、ページ全体の構成がすっきりしてまとまりがあり、見やすく配慮されている。 ○未習の漢字には振り仮名が振られ、学年に応じた表記になるよう配慮されている。 ○児童の手本となる手書き文字書体を使い、4線の間隔も大文字・小文字をきれいに書くことができるよう工夫されている。 ○読みの活動用の書体は、中学校で主と使用しているものを使用し、連携が図られるよう配慮されている。 ○用紙の白色度があまり高くない用紙や、植物油インキを使用するなど環境に配慮されている。 						

種 目	英語	発 行 番 号 の 略 称	17 教出	教 科 記 号 の 番 号	英語 506 606	書 名	ONE WORLD Smiles 5 ONE WORLD Smiles 6
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳や国語等で学習した物語を題材として取り上げており、児童の興味・関心を高める工夫がされている。 ○海外の子供たちからのメッセージを紹介しており、言語や文化、世界への気づきを取り入れた相手意識を持たせる内容となっている。 ○各学年の学習内容と学校生活、他教科との関わりが分かりやすく示されており、児童が意欲を持って学習に取り組めるよう工夫されている。 						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭、世界の子どもたちが英語で「好きなこと」「好きな言葉」を書いたカードを持っていて、世界中の子どもたちと英語でつながる世界を想像させる。 ○学年を追って視野を広げられるような学習内容が段階的に配列されており、2年間を通して学習成果が得られるよう配慮されている。 ○各レッスンにおいて十分なインプットをした上で、やり取り、読むこと、書くことの活動が設定されており、英語の歌や辞書の使い方など、発展的な学習にも対応している。 ○巻末に活用できる絵カードがたくさん綴じ込まれている。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○学年の目標が冒頭に掲示され、何を学んでいくのかを児童に理解させることができる。また、単元毎の「ふりかえり表」で、自己評価をすることができる。 ○シールや名所・名物マップなど付録が充実していて楽しい活動ができる。巻末のカードは大きく、更に切り取り線がついており児童も扱いやすい。 ○各レッスン内にペアやグループで取り組むコミュニケーション活動、協力し合いながら行うアクティビティが設けられ、実際にコミュニケーションをする機会が豊富に取り入れられている。 ○QRコードを掲載し、児童がデジタルコンテンツを視聴して、自学自習に活用できるように配慮されている。 ○「Let's think」という活動により、聞き方やリアクションの表現方法、言語や文化の違いについて考える機会が設けられている。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルデザインとして識別しやすい配色を用いている。 ○カードが切り取り用の点線が入っていて、はさみが無くても切り離せるようになり、児童が扱いやすくなっている。 ○1ページに1つの活動なので、「ここでは何をすればよいか」が分かりやすくなっている。「読むこと」についての児童の負担に配慮し、紙面に掲載する文字量が抑えられている。 ○実際に書く時のアルファベットに近い形状のフォントを使用し、日本語のフォントもUDフォントが使用され、誰にとっても学習しやすい紙面になっている。 ○用紙は、軽量で過度に白色度が高くない用紙を使用しており、目の疲れに配慮されている。 						

種 目	英語	発 行 番 号 の 略 称	38 光村	教 科 記 書 号 の 番 号	英語 507 607	書 名	Here We Go! 5 Here We Go! 5
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 5, 6年を通して一貫した物語の構成となっており, 登場人物の交流の楽しさや思いやりの大切さに気づきながら, 意欲的に学習を進められるようになっている。 ○ 各学年のLet's startの単元に, 英語でコミュニケーションをする上で心掛けたい事項を示すとともに, 相手の気持ちや表情を読み取ることの大切さにも触れることができる内容となっている。 ○ 12か国の同世代の子供たちの生活の様子を映像で知ることができ, 多様な文化と言語への理解を深めることができるように工夫されている。 ○ 国語や社会等の他教科との関連を図った単元から, 多面的な見方ができるように工夫されている。 						
2 組 織 と 関 配 す 列 る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭に教科書の使い方を示し, 1年間の学習が一目でわかるように配慮してある。 ○ 各Unitの最初にゴールを示し, 「できるようになること」を意識して学習できるようになっており, 振り返りもCan-Doで示してあるなど配慮されている。 ○ 9つのUnitで構成されていて, 各UnitはHop, Step 1, Step 2, Step 3, Jumpの流れになっており, スモールステップでの学習が可能になるよう配列されている。 ○ 各Unitの後には, Unitと関連したFun Timeが設定されており, 学んだ英語を活用して楽しみながら歌や物語, 文字遊びなどの英語に親しめるように工夫してある。 ○ 第5学年のUnit 3までの段階で, アルファベットの読み方と書き方に親しむことができるAlphabet Timeが設定されていて, 英語の学習を通して文字に興味をもつ児童が, 書く活動をスムーズに行うことができるよう配慮されている。 						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各Unitの冒頭の絵で単元のゴールとそれまでにできるようになることを示し, 活動に見通しが持てるように工夫されている。また, 学習する語彙に楽しみながら慣れることもできる。 ○ Unitの活動やFunTimeでは国語や理科など他教科で学んだことを生かせる活動が設定されており, Clil (内容言語統合型学習) の考えが取り入れられている。 ○ 巻頭にコミュニケーション活動を行う上での「4つの大切」を提示し, その中でも相手への反応を重視した「Responseコーナー」が全Unitに設置されている。児童が相手にどう返すかを考えて活動をするように構成されている。 ○ 協働で取り組む活動を数多く設け, 主体性や優しさをはぐくみ深い学びにつなげられるように配慮されている。 ○ 巻末のペンマンシップシートで文字を繰り返し練習し, 定着が図れるように配慮している。 						
4 表 現 と 関 体 裁 す る 等 の こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各ユニットのストーリーがアニメーションになっていて, 児童の興味や意欲を高めるものになっている。 ○ Unitのレイアウトが統一されており, 同じ種類の情報を決まった位置に配置しているので, 全ての児童が迷わずに学習に取り組めるように配慮されている。 ○ 配置や書体はユニバーサルデザインを用いており, 全ての児童が見やすく, 読みやすく書きやすいように配慮されている。 ○ 判型については, 横組みの文字が読みやすく, 紙面を視覚的に大きく見せることができる横幅の広いA P判を採用している。 						

種 目	英語	発 行 番 号 の 略 称	6 1 啓林館	教 科 記 号 の 番 号	英語 5 0 8 6 0 8	書 名	Blue Sky elementary 5 Blue Sky elementary 5
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○各Unitは短く簡単な表現を聞くことから入り、Unitの終わりに向かってスモールステップで話す活動に移行している。 ○5年生では、主に自分の身近なことや知っていることを英語で表現できる内容、6年生では身の回りのことを詳しく調べる内容になっており、児童が興味を持って学習を進められるように工夫されている。 ○児童の国際的視野を広げられるよう、複数の人種の人々が登場する内容となっている。また、演習問題やDid you know?のコーナーで外国の文化や習慣を学べるように工夫されており、異文化に触れながら国際理解を深めることができる。 						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭に目次、教科書の構成・使い方、アルファベット、前学年の振り返りがあり、各単元、Word List、絵カードの配列になっている。 ○各Unitは、導入で全体のゴールを提示し、インプット、インテイク、アウトプット、振り返りの流れになっており、学習した内容を活用しながら学習を進めていくことができるようになっている。 ○Activityの上部には、活用できるWord Listのページが示してあり、児童が迷うことなく活用できるようになっている。 ○Unitの区分が2学期制、3学期制ともに対応できる構成となっている。また、どの地域でも扱いやすい内容が扱われており、各学校の実態に合わせてUnitの入れ替えがしやすい題材になっている。 						
3 学 習 と 関 指 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○各Unitの扉の絵を用いて既習事項を使ったやりとりやSmalltalkを行うことができる。 ○児童が見通しをもって学習を進められるようUnitの最初に「Goal」を示し、各Partのめあてを達成していくことで、「Goal」に到達できるように構成されている。 ○巻末の単語カードやWordlistが充実しており、言葉を広げたり、綴りの確認をしたりすることができる。 ○即興的なやりとりができる素材が多く取り入れられており、コミュニケーション活動の充実化が図られている。Unitの終わりに確認テストが用意されており、定着の度合いを振り返ることができ、評価にいかせるように配慮されている。 						
4 表 現 と 関 体 す 裁 る 等 こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ユニバーサルデザインのフォントを扱い、行間に余裕を持たせた文字列となっている。 ○針金を使わない製本となっており、ページを大きく開けることができるように配慮されている。 ○環境に配慮した植物油インキ及び再生紙を使用しているとともに、書きやすく、消しやすいように配慮されている。 ○絵カードの絵がシンプルかつ文字を助ける働きをしており、見開きのページにおける写真やイラストの分量が配慮されたものになっている。 ○4技能5領域を示すマークやモジュールマークが示されており、各活動がどの領域を主にしているのが一目で分かるようになっている。 ○ローマ字表は、3年生の国語で学習した訓令式とヘボン式の違いの部分が色を変えて示しており、児童の学びを助ける工夫がしてある。 ○弱視や読み書き障害の児童のためにUDデジタル教科書体と新欧文書体が使われている。また、4線幅の比率が大文字と小文字とどちらの学習にも適したものになっている。 						

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和2年度使用

小学校 特別の教科 道徳

昨日から二日間にわたり、小学校道徳3名で小学校特別の教科道徳について調査研究を行いました。その調査概要を報告いたします。

1 小学校 特別の教科 道徳

平成30年度から始まった小学校特別の教科道徳について、2年前と同様に合計8社の教科用図書を調査いたしました。

各社とも、考え、議論する道徳の具現を目指し、役割演技などの体験的な学習や問題を話し合うなどの問題解決的な学習などの工夫がなされるとともに、読み継がれる教材に加えて、先人の働きやスポーツ選手の物語など多くの実話が配列され、児童が主体的に学んでいくことにつながる工夫もなされていました。

また、大きな課題である「いじめ問題」や「情報モラル」、「現代的な課題」を重視し、直接的・間接的に鋭く自分を振り返らせ、考えさせる、力のある教材が開発・配列されていました。また、他教科や実社会とつながる学びになるよう工夫されていました。

さらには、学習評価に向け、児童の学習の様子や成果を計画的に記録し、成長の過程や今後の課題を集積するノートや記述欄設定等の工夫がなされていました。

以上のことから三社の道徳教科用図書を選定しました。選定順位といたしましては、

- 第1位 学校図書 「きづき」と「まなび」の2分冊で教科書が構成され、教材文から道徳的価値に気づき、学習を振り返り、自分の記録を蓄積することができる。
- 第2位 光村図書 学期ごとに教材が配列され、「いじめ」や「情報」など、ユニットで重点的に学習できる。
- 第3位 東京書籍 「活動型教材」が提案され、「考え、議論する道徳」を具体的に提案している。また、幅広い教材がどの学期にも学べるように配列されている。

以上、専門員会の答申といたします。

専門員調査報告

【選定順位】

小学校 種目 (教科) 特別の教科 道徳

	発行者番号	発行者	書名	選定理由
第1位	11	学校図書	かがやけみらい しょうがっこう どうとく1ねん きつき かがやけみらい 小学校 どうとく2年 きつき かがやけみらい 小学校 どうとく3年 きつき かがやけみらい 小学校 どうとく4年 きつき かがやけみらい 小学校 どうとく5年 きつき かがやけみらい 小学校 どうとく6年 きつき かがやけみらい 小学校 どうとく6年 きつき	<ul style="list-style-type: none"> ・教材文を掲載した読みもの「きつき」と、児童が活動できる発問や体験的学習を掲載し、評価に生かせる「まなび」の2分冊で構成されている。「まなび」の「こころのパレット」による道徳的諸価値についての理解、「かんがえよう」「みつめよう」による「議論する道徳」「主体的、対話的で深い学び」が提案されている。 - いじめをしない、ゆるささない心を育むために、学級経営の視点からの「学級づくり」の理論に基づいた教材配列を工夫している。 ・「まなび」により、学習を振り返り、自分の記録を蓄積できる。 ・教材・てびきの構成に、「考えよう・話し合おう」による、何を学ぶのかを意識できる「めあて」、対話を通して深い学びにつなげる「問い」、学びを生かす「つなげよう」が示され、「主体的・対話的で深い学び」ができるよう配慮されている。 ・1年間の道徳を3つのまとまりに分けて重点化を図り、「いじめ」や「情報」などのユニットを設け、カリキュラムマネジメントを意識できるような教材配列が提案されている。
第2位	38	光村図書	どうとく1 きみがいちばんひかるととき どうとく2 きみがいちばんひかるととき どうとく3 きみがいちばんひかるととき どうとく4 きみがいちばんひかるととき 道徳5 きみがいちばんひかるととき 道徳6 きみがいちばんひかるととき	<ul style="list-style-type: none"> ・考えることが楽しくなる「活動型教材」が提案され、「考え、議論する道徳」を具体的に提案している。また、いじめ問題に対応した教材はユニット形式を取り入れ、とびらのページも含め、重点的な取扱いができるよう配慮されている。 ・児童の発達段階に合わせて、1つの学年に取り上げる4つの根拠の割合が工夫されている。低学年には「A」に、高学年は「C」についての教材が多くなっている。
第3位	2	東京書籍	新訂 あたらしいどうとく1 新訂 新しいどうとく2 新訂 新しいどうとく3 新訂 新しいどうとく4 新訂 新しい道徳5 新訂 新しい道徳6	<ul style="list-style-type: none"> ・考え方が楽しくなる「活動型教材」が提案され、「考え、議論する道徳」を具体的に提案している。また、いじめ問題に対応した教材はユニット形式を取り入れ、とびらのページも含め、重点的な取扱いができるよう配慮されている。 ・児童の発達段階に合わせて、1つの学年に取り上げる4つの根拠の割合が工夫されている。低学年には「A」に、高学年は「C」についての教材が多くなっている。

種 目	道 徳	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	道徳	書 名	新訂 新訂 新訂 新訂 新訂 新訂	あ た ら し い ど う と く 1 2 3 4 5 6
			東 書		1 0 1 2 0 1 3 0 1 4 0 1 5 0 1 6 0 1			
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現代的な課題である「いじめ」「情報モラル」「安全・防災教育」「キャリア教育」について考えることのできる教材が各学年で設定されている。 ○ 「いじめ」については、どの学年においても直接的教材と間接的教材が掲載されており、児童の実態に合わせて指導ができるように工夫されている。 ○ 児童の生活に即した内容の読みもの教材が取り上げられており、自分自身のこととして考えられ、学習の充実と発展を図ることができるように配慮されている。 ○ 感動的な読みもの教材や身近で共感を呼ぶ教材など、幅広い内容が取り上げられており、資料の出所、出典が明示されている。 ○ 道徳の目標達成のため、他人とのコミュニケーションを通して、道徳的諸価値について考えることができるよう、児童同士の交流を促す教材が工夫されている。 ○ 児童生徒の作文や著名な作家などの多様な読みもの教材が用意され、内容もバランスよく配置されている。また、教材の出所、出典が明示されている。 							
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳の学習についてのオリエンテーションのページと、まとまりごとに自分を振り返るページが設けられ、児童自身が成長に気付くことができるように工夫されている。 ○ 学習指導要領に示された4つの視点を、児童に分かりやすいように端的に示して学習のねらいが明確になるよう工夫されている。 ○ いじめ問題に対応した教材はユニット形式を取り入れ、とびらのページも含め、重点的な取扱いができるよう配慮されている。 ○ 児童の発達段階に合わせて、1つの学年に取り上げる4つの視点の割合が工夫されている。低学年には「A」に、高学年は「C」についての教材が多くなっている。 ○ 各学年で重点内容項目となり得る内容項目の教材を複数配置し、各学校の年間指導計画に適合できるように工夫されている。 							
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教材の最後に中心発問となる設問と、自分との関わりで考えを深められる設問が明示され、自己の生き方について考えを深める学習が進められるよう配慮されている。 ○ 学習テーマが明確で、教材を扱う前に問題を提起したり、積極的に議論を促す活動型教材が設けられたりするなど工夫されている。 ○ 3～6年生に問題解決的な学習ができるような教材を配置し、「話し合いのてびき」を基に学習が進められるように工夫されている。 ○ 他教科や特別活動との関連が図られており、児童の生活や学習に適合できるよう配慮されている。 ○ 挿絵や写真、Dマーク（デジタルコンテンツ）が効果的に掲載されており、児童が考える際のヒントになるよう工夫されている。 ○ 学期ごとに「学習のまとめ」を書くページが設けられ、児童の考えや変容、成長を確認したり、評価につなげたりすることができるようになっている。 ○ 教材ごとに中心価値について考えを深めるワークシートが準備されており、学習指導の一助となるよう配慮されている。 							
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教材文は読みやすいよう、児童の発達の段階に合わせて文字の大きさや太さが工夫されている。また、言葉のまとまりで改行したり、行数を文字のそばに示したりして、読み間違いがないよう配慮されている。 ○ 図表は見分けのつきやすい色を使用したり、振り仮名も本文とは字体を変えたりするなど、誰もが読みやすいようにくふうされている。 ○ 書き込み欄には罫線が引かれており、児童が書きやすいように配慮されている。 ○ 文字と挿絵や写真がバランス良く配置され、余白を適度に確保したゆとりある紙面構成になっている。 ○ 軽量で丈夫な再生紙や化学物質を抑えた植物油インキを使用しており、環境への配慮がなされている。 							

種 目	道 徳	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 1	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	道 徳	書 名
			学 図		1 0 2 1 0 3 2 0 2 2 0 3 3 0 2 3 0 3 4 0 2 4 0 3 5 0 2 5 0 3 6 0 2 6 0 3	
						かがやけみらい しょうがっこう どうとく 1ねん きづき かがやけみらい しょうがっこう どうとく 1ねん まなび かがやけみらい 小学校 どうとく 2年 きづき かがやけみらい 小学校 どうとく 2年 まなび かがやけみらい 小学校 どうとく 3年 きづき かがやけみらい 小学校 どうとく 3年 まなび かがやけみらい 小学校 どうとく 4年 きづき かがやけみらい 小学校 どうとく 4年 まなび かがやけみらい 小学校 道徳 5年 きづき かがやけみらい 小学校 道徳 5年 まなび かがやけみらい 小学校 道徳 6年 きづき かがやけみらい 小学校 道徳 6年 まなび
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳の目標達成のために、児童自身が課題意識を持ったり道徳的価値に迫ったりできるように、用途を明確にした「きづき」と「まなび」との2分冊で構成されている。 ○ 現代的な課題について考えられるよう、「いじめ問題」「情報モラル」「キャリア教育」「防災教育」等に関わる教材が掲載されている。 ○ 児童が興味・関心を持ち、より多様な価値観に触れられるよう、児童の発達の段階を考慮した充実した教材が取り入れられている。 ○ 道徳的価値をより実践的なものにするために、「まなび」の「つなげていこう」では、自己の未来につなげる振り返りができるように工夫されている。 ○ 「ふるさとコラム」が掲載されており、自国の文化や風習等について興味・関心を高め、郷土愛や愛国心を育むことができるよう工夫されている。 					
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学年の冒頭にガイダンスのページを配慮し、教科書の活用の仕方を示すことで、効果的な学習ができるよう配慮されている。 ○ 教材文を掲載した「きづき」と、発問や体験的学習を掲載した「まなび」の2分冊で構成されており、「考え、議論する道徳」「主体的、対話的で深い学び」への転換を図ることができるように配慮されている。 ○ 道徳の授業を保証するための十分な教材数で構成されている。また、学習指導要領総則に示されている重点内容項目については、各学年で複数教材が用意されており、重点的な指導ができるように配慮されている。 ○ 各学期で4つの視点と内容項目を満遍なく学べるよう教材が配列されており、2学期制、3学期制どちらにも対応できるように配慮されている。 ○ 学校行事や全国的な啓発活動との関連に配慮して教材が配列されている。 					
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が自ら考え対話を通して多面的・多角的に考えを深められるように、問題解決的な学習や体験的な学習等、多様な学習活動ができるように配慮されている。 ○ 「まなび」の「かんがえよう」では、道徳的な価値について児童が主体的に取り組む話し合い活動が示され、振り返り「つなげていこう」では、道徳的価値を自分との関わりでとらえられるように配慮されている。 ○ 「まなび」には、発問だけでなく書き込み欄を設けてあり、学びの記録やポートフォリオとして活用でき、児童自身の学びの実感を深められるよう配慮されている。 ○ 教材に興味を持たせたり、人物の行動や気持ちに共感させたりするために、効果的な挿絵や写真が配置されている。また、QRコードが配置されている。 ○ 「こころのパレット」のページが設けられ、中心価値について考えたことをまとめたり、振り返ったりしながら道徳的価値を確かなものにできるよう工夫されている。 					
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学年の発達段階に応じた適切な表記、表現になっており、振り仮名を付けたたり分かち書きや文節改行を導入したりするなど、児童の読みの負担を軽減している。 ○ 児童に親しみやすい配色やデザインに配慮している。また、内容項目や多様な学び方がマークで示されており、学習内容が一目で分かるよう工夫されている。 ○ ユニバーサルデザインに対応したフォントを使用し、文字を一回り大きく掲載することで、誰にとっても読みやすいように配慮されている。 ○ 分冊となっていることから、目的に応じたゆとりのある紙面構成となっている。また、色彩や印刷は鮮明である。 ○ 2分冊とも軽量で扱いやすい製本となっている。「きづき」は堅牢であり、「まなび」は書き込みしやすいように中綴じとし、鉛筆等で書きやすい用紙が採用されている。再生紙、植物油インキを用いるなど、環境への配慮もされている。 					

種 目	道 徳	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 7	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	道 徳	1 0 4 2 0 4 3 0 4 4 0 4 5 0 4 6 0 4	書 名	小学どうとく1 はばたこうあすへ 小学どうとく2 はばたこう明日へ 小学どうとく3 はばたこう明日へ 小学どうとく4 はばたこう明日へ 小学道徳5 はばたこう明日へ 小学道徳6 はばたこう明日へ	
			教 出						
1	内容に関する こと								<ul style="list-style-type: none"> ○ 多様な感じ方や考え方ができる教材を多く取り上げ、自分の考えを書いたり、友達と話し合ったりする活動を充実させることができるように工夫されている。 ○ 「いじめをなくす態度」「生命を尊重する態度」「情報モラルを守る態度」「現代的な課題」を育てることを重視し、発達の段階に合わせて発展的に指導できるように工夫されている。 ○ 地域の文化・伝統に触れたり、地域のために尽くした人々や各分野で活躍する人物を多く取り上げたりすることで、児童の興味・関心を喚起するように工夫されている。 ○ 「学びの手引き」の中に「つなげよう」が設けられており、学んだ道徳的価値について、生活の中で生かすことができるように設問が工夫されている。 ○ 地域性に根差した防災・安全に関する教材が掲載されており、宮城県の重視する防災教育の実現が期待されるものである。 ○ 長く親しまれてきた教材や近年話題となった事柄を取り上げた教材などが幅広く採用され、出所、出典が明示されている。
2	組織と配列に 関すること								<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学年とも学習指導要領に示された4つの視点について、バランスよく取り上げられており、発達の段階や題材の系統性に配慮されている。 ○ 内容項目ごとに複数の教材を並べて配列しており、学習のねらいが明確で内容のまとまりがある。 ○ 重視したテーマについては、複数の教材を配置し、内容項目を関連的、発展的に捉え、重点的な取扱いができるように配慮されている。 ○ 1年生は4点、2～6年生は5点の補助教材が準備され、学校の教育活動の実態に合わせた指導ができるように配慮されている。 ○ 学校行事や地域の伝統行事等に関連する教材は、季節感が感じられる配列になるように配慮されている。 ○ 教材が価値項目ごとにまとまって配置されており、その価値項目について連続して考えを深めることができるように工夫されている。
3	学習と指導に 関すること								<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容項目ごとに「導入」が設けられており、学習のねらいを明確に把握させ、問題解決的な学習が展開できるように工夫されている。 ○ 教材末の「学びの手引き」は、児童が主体的に考えたり、問題解決的な学習等により対話を通して考えを深めたりすることができるよう工夫されている。 ○ 多様なアクティビティやモラルスキルトレーニングのページが設けられており、体験的な学習ができるように工夫されている。 ○ 児童の学校生活に即した題材を取り上げ、学校の年間行事と関連させて指導ができるように配慮されている。 ○ 挿絵、写真が効果的に掲載されており、児童が考える際のヒントとなるように工夫されている。 ○ 「やってみよう」は、教材の中心価値について、自分の事として考えることができるように工夫されている。
4	表現と体裁等 に 関すること								<ul style="list-style-type: none"> ○ 本文は、分かりやすい表現となっている。児童にとって難解な言葉や必要な情報には「注」を付けて解説するなど、理解しやすいように配慮されている。 ○ 挿絵の登場人物をフェルトや人形にするなど、児童が親しみを持って教材に関わることができるように工夫されている。 ○ 活字の大きさや字体は適切で、判別しやすい配色にするなど見やすさに配慮されている。また、挿絵や写真は明るく鮮明である。 ○ 見開きページには、必ず教材の内容を考慮した挿絵や写真が配置され、見やすいように配慮されている。 ○ 再生紙と植物油インキを使用し、印刷にはグリーン電力を使用しており、環境への影響を少なくするように配慮されている。また、軽量で扱いやすい。

種 目	道 徳	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	3 8 光 村	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	道 徳 1 〇 5 2 〇 5 3 〇 5 4 〇 5 5 〇 5 6 〇 5	書 名	どうとく1 きみがいちばんひかるとき どうとく2 きみがいちばんひかるとき どうとく3 きみがいちばんひかるとき どうとく4 きみがいちばんひかるとき 道徳5 きみがいちばんひかるとき 道徳6 きみがいちばんひかるとき
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳の目標達成のため「主体的・対話的で深い学び」を重視しており、登場人物への自我関与、体験的な学習、問題解決的な学習の指導ができるように工夫されている。 ○ 生命を大切に作る心の育成に重点が置かれている。いじめ問題や生命の尊さに関する教材が十分に取り入れられ、児童が命を大切にする心情を育てるよう配慮されている。 ○ 児童の発達の段階を踏まえた系統性が意識され、児童が興味・関心を持ち、多様な価値観に触れられるように配慮されている。 ○ 各学年に、よびかけ、教材、コラムを組み合わせた現代的な問題を取り扱う「ユニット」が年間5か所（1・2年生は2か所）に位置付けられ、学習の充実と発展が図られるよう工夫されている。 ○ 問題解決的な学習に適した教材が豊富に取り入れられ、話し合い活動を通して物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深めることができるよう配慮されている。 ○ 「生命の尊厳」「自然」「伝統と文化」「先人の伝記」「情報化への対応」「スポーツ」等、多様な教材がバランスよく配置されており、出所、出典が明示されている。 						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校生活の実態と、それに伴う児童の成長を考慮して、1年間を3つのまとまりに分けて重点化を図り、学習の効果が上がるよう配慮されている。 ○ 教材の学習の手引には、児童が教材を通して何を学ぶのかを意識できるよう「めあて」が示され、学習のねらいを捉えやすいように配慮されている。 ○ 内容項目の数や文章量が適切である。また、各学年に35点（1年のみ34点）の教材が用意され、年間指導計画に適合しやすいように配慮されている。 ○ 学習の時期を考慮し、児童の生活に合わせた教材配列になっている。巻末に教材ごとの内容項目と他教科等との関連を一覧にして掲載し、計画的な指導への配慮がなされている。 						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常生活の中で起こりがちな葛藤場面や、決断を求められる場面に焦点を当てた教材が多数用意され、主体的な学習を促す配慮がなされている。 ○ 児童が自己評価を書き込むページが設定され、記述の蓄積により、児童の個性や能力に応じた成長の様子が把握できるように配慮されている。 ○ 「つなげよう」には、教材に関連する図書や人物が紹介され、他教科や日常生活との関連が図られるように工夫されている。 ○ 「教師用授業ノート」は、中心価値について考えを深めることのできる授業を展開できるように工夫されている。 ○ 教材ごとにワークシートが準備され、中心価値について児童が考えを深めることができるように工夫されている。 ○ 空欄になっている会話文に書き込むことで、教材の場面に自分を投影しながら考えることができるように工夫されている。 						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発達の段階に応じた表記及び表現が工夫されている。当該学年以上の漢字には全て振り仮名が付けられており、読みの負担を軽減するための配慮がなされている。 ○ 各学年に共通して登場するキャラクター、漫画、写真、イラスト等を活用し、児童が親しみや魅力を感じるように配慮されている。 ○ 学年に応じた適切な文字の大きさとなっている。また、ユニバーサルデザインの観点から色合いやレイアウトを工夫し、見やすさへの配慮が見られる。 ○ 挿絵や図表等の配置が適切に考慮されている。全学年で統一したマークの使用や紙面構成により、児童が学習の流れを捉えやすいように配慮されている。 ○ 表紙は耐久性を高める加工を施し折れにくく、製本は堅ろうである。また、軽量化した再生紙や植物インキを使用し、環境への配慮がなされている。 ○ 挿絵、写真が効果的に掲載されている。また、内容を解説するための図表やグラフを必要な個所に付して、児童の理解を深めることができるよう配慮されている。 ○ 明瞭な挿絵が多く、児童の興味・関心を高めるとともに、考えを広げたり深めたりすることができるように配慮されている。 						

種 目	道 徳	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	1 1 6 日 文	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	道 徳	書 名	
					1 0 6 1 0 7 2 0 6 2 0 7 3 0 6 3 0 7 4 0 6 4 0 7 5 0 6 5 0 7 6 0 6 6 0 7		しょうがくどうとくいきるちから1 しょうがくどうとくいきるちから1 小学どうとくいきる力2 小学どうとくいきる力2 小学どうとくいきる力3 小学どうとくいきる力3 小学どうとくいきる力4 小学どうとくいきる力4 小学道徳生きる力5 小学道徳生きる力5 小学道徳生きる力6 小学道徳生きる力6
1	内容に関する こと						<ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳の目標達成のため「主体的な学び」「豊かな対話と学び合い」「現代的・社会的課題への対応」が重視されている。また、分冊として「道徳ノート」が付けられている。 ○ いじめ問題が最重要テーマに位置付けられている。各学年とも複数の教材を用意し、多面的・多角的な視点から考えられるように工夫、重点化されている。 ○ 1年生は、幼・保との連携、高学年においては中学校段階との接続を考慮するなど、発達の段階を踏まえた系統性が意識されている。 ○ 教材は精選されている。また、教材と関連した内容や活動を例示した「心のベンチ」のページによって、発展的で充実した学習が展開できるように工夫されている。 ○ 「生命の尊厳」「自然」「伝統と文化」「先人の伝記」「スポーツ」「情報化への対応」等、多様な内容の教材が偏りなく配置されており、出所、出典が明確である。 ○ 低学年にも東日本大震災についての内容が取り上げられており、地域性に関わりながら防災・安全教育を図ることができるよう工夫されている。
2	組織と配 列すること						<ul style="list-style-type: none"> ○ 前半には学級づくりや人間関係の形成に関する内容、後半には振り返りや深化、発展を意識した内容項目や教材が配置され、学習効果の向上を図る工夫がされている。 ○ 各教材には主題名とその教材の価値に関わる導入の発問例を示すことで、ねらいが明確化され、児童が見通しを持って学習できるよう配慮されている。 ○ 「いじめの防止」等、重要なテーマに関わる教材については、複数の教材が配置され、学級の状況に応じて関連的・発展的に扱うことができるように工夫されている。 ○ 学校行事、他教科の学習内容、伝統的な行事の実施時期等との関係を考慮した教材配列になっている。また、地域教材の活用、開発にも配慮されている。
3	学習と指 導に関する こと						<ul style="list-style-type: none"> ○ 別冊の「道徳ノート」は、自分の考えや友達のことを記入する欄が設けられており、物事を多面的・多角的に考えることができるように工夫されている。 ○ 問題解決的な学習を想定して構成した教材や、体験的な学習を取り入れることが適切だと考えられる教材の後には「学習の手引き」が示されており、児童の多様な個性を生かした学習が展開できるように配慮されている。また、「道徳ノート」の記述の蓄積により、児童の個性や能力に応じた成長の様子が把握できるようになっている。 ○ 他教科、領域の学習活動そのものを素材として教材が開発、掲載されている。 ○ 巻頭に学習の内容や学習方法が示されている。また、写真やイラスト、図表が適切に配置されており、関連資料につながるURLが示されている。 ○ 「心のベンチ」は、学んだ中心価値を生かして、どんなことができるかを考えることができるように工夫されている。 ○ 保護者から記入してもらい欄が設けられ、家庭と連携しながら道徳教育を進められるように工夫されている。 ○ デジタルコンテンツが用意されており、映像や画像を用いて授業を展開できるように工夫されている。
4	表現と体 裁等に関 すること						<ul style="list-style-type: none"> ○ 当該学年以上の漢字や固有名詞等の漢字には、全て振り仮名が付けられており、読みの抵抗が少なくなるように配慮されている。 ○ 教材の種類を示すアイコンや、6年間共通して登場するキャラクターの活用など、児童が親しみを持って学習に取り組めるように工夫されている。 ○ 教科書体を使用し、読みやすさに配慮されている。また、学年に応じた適切な文字の大きさ、文字量となっている。 ○ AB版を採用することで、写真やイラストが大きく掲載されている。 ○ 製本はあじろ綴じを採用しており堅ろうである。また、軽量化した再生紙、植物油インキを使用するなど、環境への配慮が見られる。

種 目	道 徳	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2 0 8 光 文	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	道徳 1 0 8 2 0 8 3 0 8 4 0 8 5 0 8 6 0 8	書 名	しょうがく どうとく ゆたかなこころ 1ねん 小学 どうとく ゆたかな こころ 2年 小学どうとく ゆたかな心 3年 小学どうとく ゆたかな心 4年 小学道徳 ゆたかな心 5年 小学道徳 ゆたかな心 6年
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳で学習したことが日常生活に生かされ、また、日常生活から問いを見つけて道徳の学習へ返っていくというスパイラルでの学習がオリエンテーションのページで示され、児童の主体的な学習態度につながるように工夫されている。 ○ 現代的な課題の対応やいじめ防止に関する教材が各学年で設定されている。 ○ 言語活動や体験的な活動、問題解決的な学習を通して考える教材が設定されており、より学びを引き出し、学習意欲が高まるように工夫されている。 ○ 重点的な指導を必要とする「生命の尊さ」については、6年間の系統性に配慮し、学習の充実をより図ることができるように工夫されている。 ○ 著名人の話や実話、定番の読みものなど、多様な教材が用意され、内容もバランスよく配置されている。また、教材の出所、出典が明示されている。 ○ 低学年から情報モラル（特にスマートフォン等の使用）について考える教材が設定されており、6年間を通して系統的に情報モラルを養う工夫がされている。 						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示された全ての内容項目について、年間を通してバランスよく配列されている。 ○ ねらいが明確になるよう「内容項目教材一覧」が設定されており、主たる内容項目と関連性のある内容項目が分かるように配慮されている。 ○ 重点的な指導を必要とする事柄について連続的に扱うことで、より効果が得られる教材を「重点主題」として設定し、取扱いの工夫ができるように配慮されている。 ○ 付録教材が1年生で6点、2～6年生で5点ずつ用意され、各学校の実態に応じた指導ができるように配慮されている。 ○ 地域に根付く伝統や文化、行事、先人等、児童にとって身近なものも教材としている。また、どの地域においても活用できるよう工夫がなされている。 						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャラクターを通して様々な問い掛けを提示し、物事を多面的・多角的に考えられるように工夫されている。 ○ 教材の冒頭に発問を配置し、道徳的価値の理解を深めるための段階を経て、「主体的・対話的で深い学び」につなげられるよう工夫されている。 ○ 自己評価シートで児童が学びの振り返りができ、自己の生き方について考えを深めることができるように工夫されている。 ○ 世界や日本の文化遺産のコラムで社会科と関連付けたり、読みもの教材で特別活動と関連付けたりするなど、多様な学習が行えるように工夫されている。 ○ オリエンテーションのページでは学び方やノートの例が掲載されている。挿絵や写真が大きく、場面を想像しやすいように工夫されている。 						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字は前学年までに学習した漢字の使用を基本とし、3年生までは全ての漢字に振り仮名を付け、児童が読みやすいように配慮されている。 ○ A4判よりも大きい紙面となっており、スペースが広く見やすく配慮されている。キャラクターやマークを取り入れ、児童が親しみを感じるように配慮されている。 ○ 領域を区別したり、重点主題を表したりするマークが分かりやすいものであり、児童がそれらを意識して学習することができるように工夫されている。 ○ 活字の大きさや字体を教材によって工夫したり、落ち着いたある色彩で統一したりするなど、見やすい紙面になっている。 ○ 印刷には植物油インキを使い、製本には針金を使用しないなど、環境への配慮がなされている。また、紙の厚みを押さえて軽量化が図られている。 						

種 目	道 徳	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2 2 4 学 研	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	道徳 1 0 9 2 0 9 3 0 9 4 0 9 5 0 9 6 0 9	書 名	新みんなのどうとく1ねん 新みんなのどうとく2年 新みんなのどうとく3年 新みんなの道徳4年 新みんなの道徳5年 新みんなの道徳6年
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「プラス思考」「未来志向」を備えた児童の育成を目指し、問題意識を生み出す仕掛け、活動の工夫、学びを広げるためのページ等、内容が工夫されている。 ○ いじめ防止につながる教材が多数用意されている。また、配列も直接的・間接的にアプローチができるようバランスが考えられ、複数時間で扱えるように配慮がされている。 ○ 巻頭に自分を見つめるページ、巻末に1年間の学びを振り返るページを設定し、児童が1年間の成長を感じ、これからの生き方を考えられるように工夫されている。 ○ 〈深めよう〉〈つなげよう〉〈やってみよう〉〈広げよう〉の4種類の「学び方のページ」が設けられ、学習の充実と発展を図ることができるように工夫されている。 ○ 「問い」が生まれる教材や読み継がれる教材、現代的な課題の取組を促す教材等、多様であり、バランスもよい。また、教材文の他に挿絵についても出所が明示されている。 						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2年間連続して学べるよう、学年部ごとに設定した重点テーマを系統的に配列する工夫がなされ、学習の効果が上がるように配慮されている。 ○ 1年間で学ぶ道徳の全体像を確認できる見開きページが設定されており、教材が内容項目によってまとめられ、ねらいも明示されている。 ○ 自立した人間として、他者ととともによりよく生きるための「いのちの教育」を全学年の重点とし、その教材3点を連続して配列している。さらに、他の内容項目と関連させる配慮がなされている。 ○ 内容項目の数や分量は、バランスよく組織されている。また、1年生は34点、2～6年生は35点の教材が準備され、各学校の年間指導計画に適合しやすい配慮がされている。 ○ 時期を考慮し、児童の生活に合わせた教材の配列がなされている。 						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分たちの生活の中で起こり得る葛藤場面に対して、異なる複数の意見を提示して比較させるなど、多面的・多角的に考えさせる工夫がなされている。 ○ 児童が考えを深めるような問いを設けたり、考えをまとめてから話し合ったりするなど、道徳的価値を主体的に自分との関わりで捉え、多様な考えと交流できるよう工夫されている。 ○ 児童が考えを深め、自己を見つめるきっかけとなる問い掛けを教材後半に記載したり、考えを書き込むスペースを設けたりするなど、多様な考え方を引き出す工夫がされている。 ○ 巻末に、全ての教材に対して他教科との関連が示されている。教科名に加え教科の内容も記載され、関連付けて指導しやすいように配慮されている。 ○ 挿絵は教材文ごとに適したイメージで描かれ、児童が場面を想起しやすい工夫がなされている。 ○ 「やってみよう」は、体験的に中心価値について考えを深め、道徳的な実践力を養うことができるように工夫されている。 						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字・振り仮名は学年に応じた配慮がなされ、教材文は読みやすく改行するなど、表記、表現が適切である。 ○ 分かりやすいマークを採用し、児童が親しみやすい工夫がなされている。また、全ての教材が見開きで始まり、教材に集中できる工夫がなされている。 ○ A4判を採用しているため活字が大きく、字体も読みやすいものに統一されている。また、色彩も柔らかかで落ち着いた。 ○ 教材文の読みやすさや場面の想像しやすさを考慮し、挿絵と写真の大きさや配置について工夫されている。 ○ 挿絵や写真が明瞭であり、児童の興味・関心を高めるように工夫されている。 ○ リサイクル性の高いのりを使い、環境に配慮した紙・植物油インキを採用するなど、環境への配慮がなされている。 						

種 目	道 徳	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	2 3 2 廣あかつき	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	道徳 1 1 0 1 1 1 2 1 0 2 1 1 3 1 0 3 1 1 4 1 0 4 1 1 5 1 0 5 1 1 6 1 0 6 1 1	書 名 みんなでかんがえ、はなしあうしょうがくせいのどうとく1 じぶんをみつめ、かんがえるどうとくノート1 みんなで考え、話し合う 小学生のどうとく2 自分を見つめ、考える どうとくノート2 みんなで考え、話し合う 小学生のどうとく3 自分を見つめ、考える どうとくノート3 みんなで考え、話し合う 小学生のどうとく4 自分を見つめ、考える どうとくノート4 みんなで考え、話し合う 小学生の道徳5 自分を見つめ、考える 道徳ノート5 みんなで考え、話し合う 小学生の道徳6 自分を見つめ、考える 道徳ノート6
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本冊と別冊の2冊で構成されており、併用することで生き方や自分自身について考えを深め、道徳の目標が達成できるように工夫されている。 ○ いじめに向かわない態度の育成の基盤となる道徳性の育成を目指し、「人権」「いじめ防止」について、様々な角度から考察できる教材が各学年に設定されている。 ○ スポーツ選手や歴史上の人物に関する教材、童話や漫画、感動教材等、多様な教材が取り上げられており、児童の学習意欲を高めるように工夫されている。 ○ 児童が主体的に考えを深められるような教材、多様な指導法を工夫することのできるような教材等バランスよく精選されている。 ○ 多様な見方や考え方のある事象、多様な生き方等が書かれている教材を選定しており、「考え、議論する道徳」の実現を図ることができるよう工夫されている。 					
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 低学年は場面絵を多くして視覚的に内容理解がしやすいもの、高学年になるにつれ抽象的な思考を促すような教材を増やし、考えを深められるように配慮されている。 ○ 「生命の尊さ」「親切、思いやり」「善悪の判断、自立、自由と責任」に関する教材が3点ずつ掲載されており、指導の重点化が図れるようになっている。 ○ 別冊には、学習の記録、体験活動の記録、話し合い活動の記録等のページがあり、各学校の実態に応じた年間指導計画に柔軟に対応できるように工夫されている。 ○ 教材は各学年の発達段階に適した長さになっており、別冊ノートの書き込み欄も3年生までは升目、4年生以上は罫線と、負担感を持たないように工夫されている。 ○ 児童の日常生活と関連する内容や現代的な課題に関する内容等、多様な教材が掲載されており、地域や児童の実態に応じて指導することができるように配慮されている。 					
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 書くことを通して道徳的諸価値について理解を深めるために、別冊ノートに毎時間自分の考えを書き込んでいけるように構成されている。 ○ 道徳的価値のよさを理解し、自分との関わりで捉え、発展させたりすることができるような教材を問題解決的な学習を促す教材として配置するなど工夫されている。 ○ 別冊ノートは内容項目ごとにページが構成されており、児童が自分の考えを比較したり、成長を実感したりすることに役立つとともに、評価にも活用しやすくなっている。 ○ 本冊の「学習を広げる」には、関連する本や人物が紹介されており、他教科との関連を図ることができるように工夫されている。 ○ 挿絵全体が明るく鮮明で、人物の表情が豊かに描かれ、児童が場面のイメージを広げる手助けとなっている。また、関連資料につながるURLが示されている。 ○ 複数の教材の学びと関連させながら、考えを深めることができるように、ワークシートが工夫されている。 					
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当該学年の配当漢字を含む未習の漢字については、全てに振り仮名が付けられ、児童の読み取りに個人差が出ないように配慮されている。 ○ A B判を採用し、白を基調としたゆとりある紙面で、圧迫感がないように構成されている。 ○ 落ち着いた挿絵が掲載され、教材に魅力を感じることができるように工夫されている。 ○ 本冊と分冊ノートにそれぞれ対応するページが明記されており、効果的に使用できるように配慮されている。 ○ 本冊の背に厚みを取り、見返しを付けて強度を高めることで、分冊ノートの本冊巻末に収納できるように工夫されている。 ○ 環境への配慮から印刷は植物油インキが使用し、本冊には発色の良い紙、分冊ノートには鉛筆で書きやすい紙等、使用用途を踏まえた再生紙が用いられている。 					

大河原地区教科用図書採択地区協議会

専門員会調査概要報告

令和2年度使用

学校教育法附則第9条の規程による教科用図書（一般図書）

小学校

<小学校特別支援学級答申>

今年度の専門員会では学校教育法附則第9条の規定による小学校教科用図書73冊を調査いたしました。

それを受け、新しい特別支援学校小学部学習指導要領では、インクルーシブ教育システムの構築を目指した教育内容の主な改善事項として、発達障害を含む多様な障害に応じた指導の充実を図ることや、将来的な自立と社会参加を見据えた各教科の指導内容の充実を図ることなどが示されました。

特別支援学級に在籍する児童一人一人が自立と社会参加を目指し、学習活動に取り組む実感や達成感を持ちながら「生きる力」を身に付けていくためには、児童にとって使いやすく、分かりやすく、そして学ぶことへの興味・関心を喚起できる教科用図書が必要不可欠です。私たち5人はそのような思いを持ちながら調査・研究を進めてまいりました。

調査・研究の結果、小学校教科用図書全73冊において、内容、構成、表現が適切であると判断いたしました。字が小さく多少読みにくさがあったり、取り上げている題材にやや古さを感じたりする図書もありましたが、ほとんどの図書は児童にとって読みやすく、親しみやすいものになっています。また、紙質もよく、製本も堅ろうであり、繰り返しの使用や長期の使用にも耐えうる装丁になっています。

それぞれの教科の目標やねらいの観点で見ると、それぞれの図書には児童の学習への興味・関心を喚起し、学習内容をよく理解できるような工夫や、将来の社会的自立に向けて身に付けるべき力の育成につながる工夫がなされていると判断しました。

具体的には、児童が目で見ただけではなく、触ってその感触を味わったり、音声を聞いて答えを確認できたりと、五感を十分に使って学習に取り組める図書や、ルビ付きで大きいサイズの文字や豊かな色彩の挿絵などを活用し、ユニバーサルデザインに配慮して制作された図書などが見られました。

また、一人一人の児童の個性や特性に対応し、自主的に学べるように反復練習のスペースを十分に確保したり、指導者や保護者が児童の特性に応じた指導や配慮をするための資料が用意されていたりするなど、図書を利用するあらゆる者への柔軟で、温かい配慮がなされていると感じました。

他にも、特別支援学級に在籍する児童に適したキャリア教育や志教育につながる内容の図書、人として身に付けるべき社会的なマナーを示した図書がありました。

そして、日常生活において危険な目に遭わないように具体的な事例を示した図書、自然災害時の備えや具体的な対応の仕方を学習できる図書もありました。最近の報道で幼児や児童・生徒の大切な命を奪う残念な事件が続いております。その中で危機管理能力の育成に役立つ図書を採択することは大きな意義があると考えます。

最後に調査・研究を通して、児童の発達段階に応じた指導の充実や、将来的な自立を見据えた教育の実践には、「内容」、「組織・配列」、「学習指導に対する配慮」、「表現・体裁」の4つの評価の観点から総合的に判断した適切な図書を採択することが重要であることを心から感じました。

以上で小学校特別支援学級部会の報告を終わります。

種目	生活	書名	No.5 くまのがっこう ジャッキーのトマトづくり	発行者名	ブロンズ新社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主人公が一生懸命にトマトを育てる様子から、植物の生長について関心を高めることができる内容になっている。 主人公の気持ちに共感しながら読み進めることで、植物に対する愛情を感じることができる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童にとって身近なトマトの生長の様子を順序よく読み進めることができる。 植物の栽培や調理の経験を想起しながら、児童が親近感を持って集中して読むことができる分量で表現されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一生懸命にトマトの栽培をする様子が豊かな表情や動きで表現されており、児童の興味・関心を喚起することができるように工夫されている。 児童の実態に応じて栽培や調理、食事といった学習に発展させることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 表紙が厚く、装丁がしっかりしている。 活字は小さめであるが、背景に合わせて色を変えていることで見やすい。 キャラクターは児童が親しみを持てるものとなっている。 <p>(総評)</p> <p>一生懸命にトマトを育てる主人公に共感しながら読み進めることができる内容であり、児童の発達段階に応じて自分で読み進めたり、読み聞かせを楽しんだりと多様な活用方法が考えられる。トマトの生長が分かりやすい挿絵で描かれており、食への関心も高めることができる内容になっている。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	生活	書名	No.6 単行本 さわってあそぼうふわふわあひる	発行者名	あかね書房				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色や形を認識したり、素材の感触を楽しんだりしながらページ内に隠された動物を探す内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 7種類の色、形、感触で構成されており名称や感触を表す擬態語が平仮名や片仮名で表現されている。 本の内容に関する質問が巻末と表紙裏に書かれており、今まで読み進めてきた内容を振り返ることで、より確実な理解へとつなげることができる構成となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きで一つの色と形を学習することができる。感触の違いを楽しむページを通して、擬態語を学習することができるように工夫されている。 仕掛けのページをめくることで、色、擬態語、感触に該当する動物を当てる面白さがあり、興味を持って学習できる。 視覚に障害がある児童にとっても、感触を楽しみながら学習を進めることができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1ページあたりの文字数が少なく、平仮名の学習を始めたばかりの児童でも負担なく学習できるようになっている。 仕掛けのあるページが右側に設けられており、開きやすい形状になっている。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>色や形、動物の名前、擬態語について、見たり、触ったりしながら楽しく学習を進めることができるように工夫されている。カエルやイグアナの挿絵に嫌悪感を持つ児童がいるかもしれない。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> </tr> </table>	B	A	○	
B	A								
○									

種目	生活	書名	No.7 えほん よんで!② おいしいおと なあに?	発行者名	あかね書房
----	----	----	-------------------------------	------	-------

評

- (1)
 - ・ 動物が飲んだり食べたりする様子に擬音語や擬態語が示され、実際の場面を想像しやすく表現されている。
 - ・ 児童にとって身近な食べ物が登場するので、食事の様子を読み手とやり取りしながら、楽しく読み進められる内容になっている。
- (2)
 - ・ 見開きで、左ページに平仮名で擬音語や擬態語が書かれ、右ページに擬人化した動物の調理風景や食事風景が描かれるというパターンで配列されている。そのため、擬音語や擬態語から食べ物や食べる様子を想像したり、挿絵から擬音語や擬態語を考えたりすることができるように配慮されている。
- (3)
 - ・ 食べるときの擬音語や擬態語と調理するときの擬音語や擬態語が併記されており、身の回りの音を言葉で表現する学習をより深めることができるように工夫されている。
 - ・ 子どもが好きなメニューが取り上げられ、日常の食事や調理に関心を持つことができる内容となっている。
- (4)
 - ・ 紙が厚く、装丁がしっかりしている。
 - ・ 平仮名表記で、文字が大きく読みやすい。
 - ・ 食事をしている動物のキャラクターが、ユーモアを交えながら生き生きと描かれており、児童が楽しみながら読み進められる表現の工夫がなされている。

価

(総 評)
擬音語や擬態語を学びながら、食べ物や調理に関する学習に関連付けることができるように工夫されている。動物の食事風景が楽しく描かれており、児童が興味・関心を持ち学習することができる内容になっている。

B	A
◎	

種目	生活	書名	No.8 かばくん・くらしのえほん・2 かばくんのおかいもの	発行者名	あかね書房
----	----	----	-----------------------------------	------	-------

評

- (1)
 - ・ 母親との買い物を通して、社会生活への関心や意欲を喚起し、自立や社会参加を促す内容となっている。
 - ・ いろいろな店で扱っている商品について、その名称などを確認したり受け答えしたりしながら学習が進められる内容になっている。
 - ・ 日常生活でよく使われる会話が挿入されており、実生活に役立てることができる。
- (2)
 - ・ 家を出るところから、買い物をし帰宅するところまでの流れを、順序立てて読み進めることができる構成になっている。
 - ・ 親子のほほえましいエピソードが盛り込まれ、楽しく最後まで読むことができる適当な分量である。
- (3)
 - ・ 店の絵が大きく描かれるとともに、店ごとに扱う商品が分かりやすく描かれ、児童が様々な商店に興味・関心を持てるように工夫されている。

価

- (4)
 - ・ 表紙が厚く、紙質も良い。
 - ・ 淡い色合いの絵が多いが、背景が白色のため一つ一つの形をしっかりと捉えることができるように工夫されている。

(総 評)
児童が身近な社会に興味を持ち、生活に関連付けて考える意欲が喚起されるような構成になっている。店で扱う商品や働く人たちの姿が分かりやすく表現されているが、「金物屋」など一部、時代にそぐわない内容も見られる。商品名の表記がないので、児童とやりとりしながら商品について説明する必要がある。

B	A
○	○

種目	生活	書名	No.9 いちねんめいろ	発行者名	ほるぷ出版				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各月や季節の特色に関連付けた迷路遊びや、絵探し遊びを楽しむことができる内容である。 各月や季節の行事、食べ物など、特色について理解を深めることができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節的行事と季節を表す特徴的要素が整理され、1年間の様子が4月始まり、3月終わり明瞭に配置されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 迷路遊び、絵探し遊びに数的要素も加えられ、発展的な学習ができるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人物や動物などの表情が豊かで、鮮明な色彩の挿絵が描かれており、児童が親しみやすく、興味・関心を持って見ることが出来る。 補助的なクイズの字が小さく、線も細いので何が書かれているか見にくい面がある。 しっかりとした装丁で仕上げられている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>鮮やかな色のセンスとユーモラスで優しい絵柄の挿絵で描かれた迷路遊びや絵探し遊びを楽しみながら、季節的行事や季節の特色が理解できるように工夫されている。</p> <p>見開きの中にある情報量が色彩・内容ともに非常に多いため、発達段階に応じて活用できる反面、活用時には支援や配慮が必要である。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								
種目	生活	書名	No.10 改訂新版体験を広げるこどものずかん1 どうぶつえん	発行者名	ひかりのくに				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物園で飼育されている動物を絵や写真で紹介し、生き物に興味・関心を持つことができる内容になっている。 動物の特徴や生活の様子など、動物について様々な視点から学習できるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 知識を身に付けるだけでなく、主体的に調べることができるように、それぞれの動物のくらしや体の秘密、個々の動物の仲間などきめ細かな内容が組織的に配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊富な写真や解説は、自分の興味・関心や特性に応じて活用できる。発展的な学習につなげるために、巻末の資料や随所にある豆知識などの記述を活用することができる。 豆知識などの活用については、かなり詳細なので支援が必要である。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵と写真及び説明文がバランスよく組み合わせられており、動物について疑問を解決したり、知識を身に付けたりする上で、効果的な構成になっている。 絵が写実的で個々の動物の特徴が分かりやすく表現されている。 紙質も厚く、装丁も堅ろうである。 								
価	<p>(総評)</p> <p>児童になじみのある動物が、写真と絵で豊富に紹介され、その理解と観察の仕方が発展的に学習できるように工夫されている。情報量が多く、漢字表記も多いため、理解の早い児童の使用に適している。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								

種目	生活	書名	No.11 202シリーズ たべもの202	発行者名	ひかりのくに				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食べ物が五十音順に写真と平仮名で示されており、食べ物の名称と平仮名での表記が理解でき、食への関心も高めることができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食べ物が五十音順に写真と平仮名で掲載され、食べ物の名称と平仮名での表記を結び付けながら学習できるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食べ物の特徴を捉えやすい鮮明な写真が使われ、児童の興味・関心を喚起しやすいように工夫してある。取り上げた食べ物の情報が今の時代に合わない面も感じられる。 平仮名の筆順が示されており、書写指導に関連付けることができる。筆順が色で示されているとよい。 1から202まで、全ての食べ物に番号が記載されており、数に関する指導に関連付けることができるように工夫されている。 クイズコーナーがあり、児童の意欲を喚起しながら学習を進めることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字、写真が大きく鮮明で視覚的に分かりやすい。 紙が厚く、しっかりした装丁である。 								
価	<p>(総評)</p> <p>食べ物だけでなく平仮名や片仮名、数についても楽しみながら学習できるように工夫されている。取り上げた食べ物の挿絵や写真にやや古さを感じるが、200種に及ぶ食べ物の掲載は、食に関する学習において十分に活用できる内容である。</p> <table border="1" data-bbox="1117 891 1430 1048"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								
種目	生活	書名	No.12 ちびまる子ちゃんのあんぜんえほん4 どうしたらいいの？じしん・かじ	発行者名	金の星社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 簡単なアニメのストーリーを通して、火事や地震への備え方、避難の仕方などについて親しみを持ちながら学習することができる内容である。 火事や地震への備え方と対応についての具体的な行動が紹介されており、家庭生活や学校生活で実際に役立つことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「火の用心」、「避難訓練」、「地震への備え」の三つの内容でまとめられており、児童の実態に応じて活用できる。 三つの内容について、それぞれ8ページずつ簡単なストーリー形式で説明されており、分量が適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> なじみのあるアニメキャラクターが登場することで、児童が興味・関心を持って防災意識を高めることができる。 登場人物の表情が豊かで、動作や状況が分かりやすく描写されており、児童が理解しやすいように工夫されている。 災害時に注意することのポイントが主人公の言葉で、分かりやすく示されている。 								
価	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊かな色彩で描かれており、文字も見やすい大きさである。 しっかりとした装丁で仕上げられている。 <p>(総評)</p> <p>防災意識を高め、具体的な児童のとるべき行動について学ぶことができ、実際に役立つことができる内容である。</p> <table border="1" data-bbox="1129 1783 1442 1939"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	生活	書名	No.13 やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなってるの？	発行者名	金の星社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活から感じられる体への疑問を、分かりやすい挿絵と簡単な言葉を使って解説している。 ・ 体の仕組みや健康についての関心を高めることに適した内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 男の子、女の子の体の紹介に続き、骨格、血液、呼吸、消化・吸収、排泄の説明が、見開き1ページで分かりやすく示されており、内容が組織的、系統的に配列され分量も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 親しみやすく単純化した挿絵で体の仕組みが表現され、複雑な体の働きを分かりやすく説明できるように工夫されている。 ・ 男女の体の違いから性に関する指導に取り組んだり、消化・吸収の学習から食育に取り組んだり、発展的な学習につなげられるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 印刷が鮮明で、装丁もしっかりしている。 ・ 本を見る向きを変えることで、縦長の人体を理解しやすく表現している。 								
価	<p>(総評)</p> <p>体について親しみやすい挿絵と簡単な文章で分かりやすく説明してあるので、児童が興味を持って学習することができる内容である。体の各部位の名称から体の内部の構造や働きについてまで、児童の発達段階に応じて学習することができる。</p> <table border="1" data-bbox="1177 898 1485 1055"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A		◎
B	A								
	◎								
種目	生活	書名	No.14 パノラマえほん でんしゃのたび	発行者名	ひさかたチャイルド				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海辺の町から山間の町まで走る電車を、鳥瞰図を用いてダイナミックに描いている絵本である。 ・ 自分が住む地域の風景を思い描きながら、身の周りの社会や自然の様子、季節の変化に関心を持つことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海辺の町、都市部、農村、山間の町などの町並みが描かれ、いろいろな地域の実態に応じることができるように配慮された構成になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海、川、湖、山などの自然の様子やその周辺に住む人々の生活が描かれており、想像力を働かせながら読み進めることができるように工夫されている。 ・ 町並みや風景が詳細に描かれており、絵を見ながら乗り物や動物、施設などの学習をすることができる。 								
価	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見開きページが更に観音開きになり左右に大きく開くページ構成や、後ろからも読むことのできる構成は、児童の興味・関心を喚起することに適している。 ・ 表紙は堅ろうで、しっかりした装丁である。 <p>(総評)</p> <p>走る電車に沿った風景が詳細に描かれ、様々な町並みからいろいろな社会の構成要素を知ることができる。そこに住む人々の生活を想像しながら、多様な学習に関連付けることができる。</p> <table border="1" data-bbox="1193 1742 1501 1899"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	生活	書名	No.15 しんかんせんでいこう	発行者名	ひさかたチャイルド				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本全国の新幹線の路線図を、鳥瞰図を用いながら描いた絵本である。 日本の各地域の社会や自然の特色、季節の変化に関心を持つことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 表紙から読み始めると北海道から九州、裏表紙から読み始めると九州から北海道というように、どちらから読んでもつながるよう配列されており、児童が楽しく読み進めることができる。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きのページごとに、地域の特徴を大まかに捉えることができる内容である。日本の各地域の社会や自然の特色が描かれているので、そこに住む人々の生活の様子などを想像力を働かせながら読み進めることができるように工夫されている。 各地域の名所や在来線、私鉄などが描かれているので、児童の興味・関心を発展的に広げることができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 観音開きで左右に大きく開くページがあることや前からも後ろからも読むことができる構成は、児童の興味・関心を喚起することに適している。 表紙は堅ろうで、しっかりした装丁である。 <p>(総評)</p> <p>日本の北と南の自然の違いを挿絵から理解することができる。また、地域の特徴を楽しく学習できるように配慮されている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	生活	書名	No.16 ARで英語が聞ける はじめてのえいご絵じてん	発行者名	三省堂				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの生活に身近なものの名前や言葉、親しみやすい歌やゲームが取り上げられている。 英単語は、「よみ」、「つづり」、「意味」がセットで表示されており、すべての音声をAR(拡張現実)アプリによってタブレット端末で聞くことができる仕組みになっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 単語から会話文へと段階的に広がっていき、途中で覚えた言葉を使ってクイズに挑戦するコーナーがある。楽しみながら読み進めていくことができる。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活に身近なものの名前や言葉が多く取り上げられており、英語学習を通して、あらためて語彙の拡大につなげることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> イラストが単純な線で描かれていて、見やすく、親しみやすいものになっている。色彩も鮮やかである。 <p>(総評)</p> <p>身の回りのものや言葉について興味・関心を持ち、英語に親しみやすい配慮がなされている。また学習内容を通して、挨拶など基本的な生活習慣や身近な人との関わり合いなど、コミュニケーション力につながる学習が期待できる。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	生活	書名	No.17 りかのこうさく1ねんせい	発行者名	小峰書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身の回りの草花や石、紙など、身近な材料でおもちゃを作り、実際に楽しく遊べる内容になっている。 材料集め、制作、遊ぶなどの体験活動を通して、生活経験を広げたり、個に応じた余暇活動の充実に発展させたりできる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 散策などで見つけたもの、生活の中の身近な材料を活用したものなど、項目ごとに区分されている。 どのような遊びにつながるかが分かりやすく示され、児童がすぐにでも遊んだり製作に取り組んだりできる内容であり、分量も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節に合った草花遊びや野山での遊びから、影遊び、風や磁石、輪ゴムを使ったおもちゃ作りなどを取り上げており、自然、理科的事象への興味・関心を十分に喚起する内容になっている。 作品の作り方や遊び方が、挿絵を使って分かりやすく順序立てて掲載されているので、児童の実態に応じた学習活動に活用することができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真や挿絵が大きく掲載されており、視覚的にも大変見やすく構成されている。表紙が厚く、紙質、装丁ともにしっかりとした作りである。 								
価	<p>(総評)</p> <p>身近な植物、身の回りにある素材を使った作品作りや遊びを通して、自然の不思議さや素材の持つ特性などを学習できる内容になっている。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	生活	書名	No.18 絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん	発行者名	岩崎書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節ごとの身近な野菜の種、葉、花、実が、分かりやすくカラーの挿絵で、豊富に紹介されている。 身近な野菜について絵や解説を通して、種から野菜が収穫されるまでの過程が理解できるとともに、野外の観察や栽培などの体験活動に発展させることができる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 春から秋にかけての畑の様子や季節の野菜について紹介されているので、児童が実生活と対応させて学習を進めることができる。 様々な野菜について、花や実、種、芽、葉、根の別にページごとにまとめられているので、それぞれの野菜の特徴を捉えて、学習することができる。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵は写実的に描かれており、種の状態から発芽、開花、実になるまでを実物と比較しながら学習できるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つ一つの絵が写実的で丁寧に描かれ、表紙も厚く紙質、装丁ともにしっかりとした作りである 								
価	<p>(総評)</p> <p>児童にとって身近な野菜が、絵を使って分かりやすく紹介され、興味・関心を喚起できるようになっている。季節ごとの野菜の種類や生長の様子を具体的に学習できるように工夫されている。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	生活	書名	No.19 子どもの生活(3) マナーをきちんとおぼえよう!	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活に必要な基本的な生活習慣に焦点を当て、食事の仕方やトイレの使い方などを取り上げて、マナーについての理解を深め、社会性の向上を促すことができる。 それぞれの場面で、動作の手順などが、挿絵で示されているので、児童が実際に練習や実践を重ねることで、社会的自立を促せるような配慮がなされている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中でも基本的な場面が取り上げられており、具体的に実践しながら学習できる効果的な配列となっている。 道具や物の使い方から人との関わり方へと場面を広げて配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導の重点となる事項が見出しとして大きく示され、状況や場面がイメージできる挿絵が多く盛り込まれているので、具体的に指導に結び付けやすくなっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つの生活場面について、指導の重点となる事項を、分かりやすい挿絵で強調するなどの工夫がなされている。 表紙は厚く、紙質、装丁ともにしっかりとした作りである。 								
価	<p>(総評)</p> <p>日常生活における基本的な生活習慣が取り上げられており、児童が生活する上で必要なマナーについて実践的に学習できるよう工夫されている。具体的な動作が順番に挿絵で表現されているので、確認しながら学習を進めることができる。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	生活	書名	No.20 子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活を送る上で身に付けておきたいマナーを様々な場面ごとに取り上げ、親しみやすい挿絵で具体的に学習できるように構成されている。 身近に経験することの多い具体的な場面を想定して説明されており、社会性の向上を図ることができる内容構成となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きに日常生活の一場面を配列し、詳細な説明と挿絵で分かりやすく描くことで、児童の理解を図り、学習したことを生活に生かすことができるよう工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話のかけ方、留守番の仕方など、内容も豊富で、日常生活の様々な場面での指導に適している。 取り上げられた場面での説明が丁寧かつ詳細で、親しみやすい挿絵が多数用いられており、児童の発達段階に合わせて学習できるようになっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 場面ごとに見出しが付いていて、児童が親しみやすい挿絵が用いられている。 表紙は厚く、紙質、装丁ともにしっかりとした作りである。 								
価	<p>(総評)</p> <p>基本的な生活習慣に関するマナーから、社会生活上身に付けさせたいマナーまで、幅広い内容項目になっている。また状況を想起しやすい挿絵を見ながら、実践的に学習できるよう配慮されているが、挿絵や文字の情報量が多いので、児童の実態に合わせ、必要な場面を取捨選択しながら使用していくことが望まれる。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								

種目	生活	書名	No.21 坂本廣子のひとりでクッキング (2) 昼ごはんつくろう!	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主食を中心とした、比較的簡単に作ることができるメニューが取り扱われており、実生活に生かしやすい内容になっている。 使用する道具や必要な材料、調理の仕方について学習することができ、食べ物や食事への興味・関心を喚起する内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 約束から準備、調理、片付けまで、調理に係る一連の内容を身に付けることができるよう、見開きに道具、材料、調理の手順が配列されている。 調理の手順には大きく番号が振られ、挿絵を見ながら順序よく調理することができるように、配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 調理の手順を示した挿絵や写真、親しみやすいキャラクターを用いることで、児童が興味を持って学習に取り組めるように配慮されている。 巻頭に調理をする際の約束を取り上げ、安全に調理するためのポイントについて丁寧に説明が施されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字にはルビが振られ、調理の手順に沿った分かりやすい挿絵が描かれている。 表紙は厚く、紙質、装丁ともにしっかりとしている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>簡単な料理を取り上げ、材料、調理の仕方を分かりやすく紹介しており、児童が食生活に興味・関心を持つよう配慮されている。また、児童が調理の手順を理解しやすいよう配列も工夫されている。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								
種目	生活	書名	No.22 子どもの健康を考える絵本4 からだがすきなたべものなあに?	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> いろいろな食品が挿絵で紹介されていて、児童が健康な体作りのために必要な栄養について学習できる内容である。 食品を三つの栄養素に分類し、それぞれがどのような働きをしているのか学習することができる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食と体との関係が、順序良く配列されており、段階的に理解できるように工夫されている。 身近にある食品を、赤、黄、緑の三色を使って分類し、栄養素の働きを示し、楽しく分かりやすく学習に取り組めるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近にある食品の挿絵がたくさん示されていて、児童の興味・関心を喚起するよう工夫されている。 バランスよく栄養を摂ることを意識付けられるように、クイズを取り入れ楽しく学習できるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵の色彩が鮮明で、柔らかい線を使用しているので分かりやすい。 表紙は厚く、紙質がよく、装丁もしっかりしている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>身近にある食品が取り上げられており、親しみやすい内容となっている。また、栄養素やその働きについての理解を促し、バランス良い食事についても考えることができるように内容が工夫されている。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								

種目	生活	書名	No.23 木村祐一・しかけ絵本(12) げんきにごあいさつ	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「おはよう」から「おやすみ」まで、一日の中で使用する基本的な挨拶を取り上げた内容である。 どのようなときに使い、どのように受け答えするかを学べる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の生活につながるよう、朝起きてから、友達の家に出掛け、誕生会に参加し、帰宅して眠るまでの一日の流れの場に応じた挨拶が取り上げられている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挨拶が太字で示され、場面に合った挨拶を学べるように工夫されている。 扉をめくるしかけがあり、興味・関心を喚起するように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きに親しみやすい絵で生活の一場面が描かれており、見やすく分かりやすい。 色彩が柔らかく親しみやすい。 紙質が堅ろうでめくりやすく、装丁もしっかりしている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>主人公の一日の生活の流れが描かれており、児童にとって身近である。親しみやすい絵、大きめの文字、扉のしかけなど、興味を持ちながら様々な場面での基本的な挨拶を楽しく学べるものとなっている。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table>					B	A	◎	
B	A								
◎									
種目	生活	書名	No.24 うれしいさん かなしいさん	発行者名	東京子供図書館				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> うれしい気持ちを「うれしいさん」、悲しい気持ちを「かなしいさん」と擬人化し、身の回りで起こる些細な出来事で「かなしいさん」になるが、身近な人が助けてくれて、「うれしいさん」なる。そんな身近な出来事と人との関わりの大切さを伝える内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 前からは「うれしいさん」が、後ろからは「かなしいさん」がうれしいや悲しいを繰り返しながら公園に向かい、真ん中で出会う構成になっている。身近で起こる様々なことについて、気持ちの移り変わりが分かりやすく展開されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 擬人化することで、気持ちを分かりやすく捉えられ、うれしい気持ちや悲しい気持ちを自分の気持ちとして気付けるように工夫されている。 身近な人との関わりで悲しい気持ちがうれしい気持ちに変化するところから、人との関わりへの興味・関心を喚起させる工夫がなされている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「うれしいさん」は赤色の文字で、「かなしいさん」は青色の文字で、気持ちを視覚的にわかりやすく表現されている。 白地に朝・青・黒の3色で作られていて、挿絵もシンプルで見やすい。装丁もしっかりしている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>気持ちという形のないものを擬人化することで、心やその変化を捉えやすくしているとともに、心の変化や、そこに関わる身近な人や社会環境への気付きを促すことができる。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	生活	書名	No.25 家庭の教科書 小学校低学年～高学年	発行者名	山と溪谷社
評					
価					
種目	生活	書名	No.26 読んで見て楽しむ日本地図帳 増補改訂版	発行者名	学研
評					
価					

評

価

種目

評

価

(1)
 ・ 児童が日常よく目にする料理の調理方法や簡単な裁縫の手順、住まいに関する知識を身に付け、日常の衣食住への興味・関心を持つことができる内容である。
 ・ 実生活にも生かせるように調理や裁縫で使用する基本的な道具の扱い方や、児童だけでも取り組むことができる整理整とんの方法なども取り上げられている。

(2)
 ・ 衣食住の三つの項立てで構成されており、興味・関心に応じてどの項目からも学習でき、調理、裁縫、整理整とんや掃除などの基本的な技能を身に付けることができるように組織されている。
 ・ 各項目の冒頭で道具の使用方法が丁寧に示されており、写真や挿絵を見ながら順序よく安全・安心に制作できるよう構成されている。

(3)
 ・ 実物の写真と挿絵が適切に提示されていて、興味を持って学習に取り組めるように配列されている。
 ・ 手順だけでなく、「魔法のことば」、「ありがちなNG」など、成功するためのヒントや失敗しやすい例が項目ごとにあり、実態に応じて発展的な調理や内容に取り組める。

(4)
 ・ 衣食住の項目ごとに色分けされており、完成までの手順が見開きで見やすく配置されている。
 ・ 紙質が良く装丁もしっかりしている。

(総評)
 衣食住に関する知識を分かりやすく紹介しており、身の回りの衣食住への興味・関心を引き出すことができる。写真には番号や矢印が加えられており、児童が手順を理解しやすいように工夫されている。

B	A
	○

(1)
 ・ 日本の国土、自然、建造物、世界遺産、特産物、産業などの情報について詳しく示されており、日本の様々なことについて理解できる内容である。
 ・ 47都道府県それぞれの詳細な情報が県の地図、写真とともに示してあるので、特徴を捉えることができる内容である。

(2)
 ・ はじめに自然や特産物、産業などの様々な分野について日本全体のことを学習し、その後47都道府県それぞれの特徴について学習できるように配列されている。

(3)
 ・ テーマごとに挿絵や写真、グラフなどが効果的に配置され、興味・関心のある内容や学習課題について調べやすくなっており、児童の興味・関心や特性に応じて活用できる。

(4)
 ・ 見開き、または1ページに情報がまとめられており、分かりやすい。
 ・ 漢字にはルビが振られているので読みやすくなっているが、文字は小さい。色彩は鮮明で視覚的に分かりやすい。
 ・ ページがめくりやすく、装丁もしっかりしている。

(総評)
 日本についての様々な情報が盛りだくさんである。文字を強調したり、色合いを工夫したり、枠で囲ったりすることで見やすく分かりやすく編集されている。大まかに日本について知ることができ、さらに詳しく知ることのできる内容になっている。

B	A
	○

種目	生活	書名	No.27 とことこえほん バスがきました	発行者名	童心社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな形をしたバス停に、次はどんなバスが来るのか想像力を働かせながら、楽しんで読み進めるとができる学習内容である。 ・ 自分と家族、仲間との関わりにも関心を広げることができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小さいバスから大きいバスへと変化し、最後には自分の乗るバス停にはどんなバスが来るか、自分と家族、仲間との関わりを考えながら学習できる配列になっている。 ・ 挿絵が見開き2ページと大きく、文字数も少なく児童が読みやすい分量になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動物の体の部位をバス停の形にしており、どんなバスが来るか児童が想像しやすいように工夫されている。 ・ 簡単な文と挿絵のバランスが良く、クイズ形式で構成されているので、読み手とのやりとりにも発展することができ、児童への読み聞かせに適している。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文字が見やすく、児童が親しみやすく目に優しい色彩の挿絵が用いられている。 ・ 紙質がよく装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>次はどんな動物やバスが登場するか、児童が興味・関心を持って学習することで、動物や乗り物への関心を高めることができる。読み手とのやりとりも楽しむことができる内容になっている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table>	B	A	◎	
B	A								
◎									
種目	生活	書名	No.28 こども写真ひゅっか DVD 付きはたらくくるま大図鑑	発行者名	永岡書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分と身近な社会との関わりとして、働く車を取り上げられており、興味・関心を高めながら、働く車の種類や働きについて学習できる内容になっている。 ・ 生活の内容である「公共施設」の「交通機関」につながる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「Part1 工場現場ではたらく車」「Part2 サイレンカー」「Part3 街ではたらく車」の三つで構成され、さらに役割ごとに働く車が記載されており、分類の概念形成にも役立つ。 ・ 車に付いている部位や道具について、ワンポイントの解説があり、それぞれの意味が分かるように示されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 写真が豊富に使われており、写真と解説を通して、働く車の大きさや役割、部位や付いている道具の使い方が理解できるようになっている。 ・ 働く車に関するクイズや映像と解説のDVDが付いており、児童が興味を持って意欲的に学習できるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚手の硬い紙で丈夫に作られ、装丁もしっかりしている。働く車はすべて写真で示されている。人や建物など比べるものを入れるなど、大きさが想像できる工夫がされている。 ・ 三つの構成ごとに見出しの色を変えており、色でも分類できるようにになっている。 <p>(総評)</p> <p>働く車について、豊富な写真から絵本のように活用しながら理解を深めることができるようになっている。普段あまり見ることのできない働く車も紹介されており児童の興味・関心を発展的に広げることができるように工夫されている。</p>								
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	生活	書名	No.29 はじめての日本地図絵本	発行者名	世界文化社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本47都道府県の地形や県庁所在地、特産物などが、それぞれの県の地図の中に分かりやすい挿絵と言葉で紹介されているので、県の特徴を捉えやすい内容となっている。 「たびをするなかまたち」のキャラクターと一緒に本の中を旅するという観光ガイドのような形式になっているので、楽しみながら学習できる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方ごとの区分で、その地方に関するクイズ等が挿入されており、地方区分も意識することができるよう工夫されている。 47都道府県の紹介の後に、日本地図上に自然や特産物等が分類されて提示され、日本全体について学習できるよう配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの県の県民性や方言、観光名所や特産物等親しみやすい内容が取り上げられ、なじみの薄い県についても興味・関心を喚起するよう工夫されている。 それぞれの県の特徴として取り上げられている項目や提示の形式が共通しており、項目ごとに分類したり比較したりするなどの発展的学習も可能である。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開き、又は1ページに情報がまとめられており、見やすく分かりやすい。 基本的に平仮名で表記され、親しみやすい挿絵や文字体が入り入れられており、見やすく分かりやすい。 紙質も良く、手になじむ。 <p>(総評)</p> <p>地図に高い興味を示す児童には詳しい知識を提供できる。また、優しい雰囲気や挿絵と平仮名表記により、児童にとって親しみやすさがある。それぞれの都道府県の特徴を、楽しみながら興味・関心を持って学習できる内容となっている。</p>								
価	<table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A		◎
B	A								
	◎								
種目	生活	書名	No.30 ひとりでできる手づくりBOX しぜんで工作しよう	発行者名	岩崎書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 枝、葉、木の実、小石、流木等、身近な自然素材での工作例が数多く示されている。素材のおもしろさを味わうだけでなく、工作を通して、素材の特徴を理解することにつながる。 同素材で複数の工作例が紹介され、児童の興味・関心に応じて、制作活動を展開することができるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 森、川、海、公園という多岐にわたる自然を取り上げ、多くの地域で身近に触れることができる素材を取り上げている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの場所で手に入りやすい素材を用いることで、制作活動だけでなく、その場所への興味・関心につなげることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品例が写真で多く紹介されており児童が制作するときにイメージしやすい。 制作工程が色彩豊かなイラストで表現されており、見やすく工夫されている。 紙質も良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>身近な自然の素材を用いた工作例を通し、自然への親しみを持てるよう配慮されている。</p>								
価	<table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	○	○
B	A								
○	○								

種目	国語	書名	No.3 1 指さし・指なぞり あいうえお	発行者名	ひかりのくに				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一文字一文字にしっかりと注目しながら、指なぞりをすることによって、文字の形を感覚的に習得することができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きに一文字だけ取り上げ、その文字をじっくり学習できるように配慮されている。文字は五十音順に配列され、最後の「あいうえおひょう」で確認できる構成である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きの左側に、動物の特徴を強調した写真が掲載されている。写真を見ながらいろいろな言葉を投げ掛けることにより、指さしや言葉を引き出していくことができる。見開きの右側には、なぞるのに適度な大きさと太さで平仮名が示されており、文字の形に集中して指なぞりができるよう配慮されている。 珍しい動物が多数取り上げられており、児童の興味・関心が喚起されるよう工夫されている。 全ての単語に英語が記載されており、発展的な学習に取り組むことができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩が鮮明で、写真と平仮名が左右にバランスよく配置され、見やすく工夫されている。 表紙が厚く、紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>見開きで写真と一つの文字をしっかりと対応させつつ、指さしや指なぞりなどをしながら、文字に親しんだり、習得したりすることができる。</p> <p>また、写真についての短い文章や、その文字から始まる単語がページの下に載っており、発展的な学習が可能である。</p> <table border="1" data-bbox="1117 974 1428 1097"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								
種目	国語	書名	No.3 2 ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあいうえお	発行者名	ひさかたチャイルド				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活で目にするものや動物等の挿絵と文字を対応させることにより、平仮名の習得が無理なく進められるように工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きに「あ行」の五文字というように文字を示し、行のまとまりごとに平仮名に慣れ親しめるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字に関連した言葉と挿絵が一つずつ提示されており、文字と言葉と挿絵を関連させて学習できるように配慮されている。学習のガイドとしてミーミとクークが各ページに描かれ、児童の興味・関心が喚起されるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩が鮮明で、特に五十音の文字が見やすいフォントで強調されている。挿絵の近くに小さめの文字で物の名前が配置されており、挿絵を見て言葉が出るように配慮されている。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>平仮名と挿絵を対応させながら学習することができ、文字や言葉の学習に自然に取り組める構成である。巻末には、五十音表が示されており、平仮名の読み書きの学習のまとめとしても活用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1125 1870 1436 1993"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								

種目	国語	書名	No.33 くまたんのはじめてシリーズ よめるよよめるよあいうえお	発行者名	小峰書店
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵本を通して学習した文字や言葉を、そのまま実生活で生かせる内容となっている。 ・ 主人公の生活を通して平仮名五十音に親しむ構成、内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平仮名が五十音順で配列されており、1ページに一文字ずつ、そのページで学習する文字から始まる短文が表記されている。また、表・裏表紙の裏面にそれぞれ五十音表があり、学習のまとめとして活用できる。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主人公の生活の様子を示した挿絵が描かれており、挿絵の内容を短文に表すことで、言葉に親しめるように配慮されている。 ・ 挿絵の中に、同じ文字で始まる言葉の絵が描かれているページがあり、発展的な学習につながるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 色彩が柔らかく、適当な余白があり、挿絵と短文が読みやすく配置されている。 ・ 表紙が厚く、紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>見開きで示された大きめの挿絵を見ながら、平仮名と文に親しめる内容となっている。初めて「あいうえお」を学ぶ際に、挿絵で様子を思い浮かべたり、動作化したりしながら、児童が楽しく学習に取り組めるように工夫されている。</p>				
価					
種目	国語	書名	No.34 ゆっくり学ぶ子のための「くご」1 (改訂版) (ひらがなのことば・文・文章の読み)	発行者名	同成社
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平仮名の単語の読みから短い文章の読み取りへと学習が進められるようになっている。 ・ 助詞や形容詞、接続詞、主語、述語などの文法も学習できる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 単語から短文、簡単な文章へと配列されており、文字も大きい文字から小さい文字へと変えていくなど易から難へと配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発音の練習や絵と言葉を対応させる学習から、挿絵や文を手掛かりに質問に答える学習構成になっており、段階的に言語や読解力が身に付くよう配慮されている。 ・ 最後の方には少し長めの物語や説明文が配置され、既習事項を生かしてまとめの学習ができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童が、挿絵から自分の経験したことを基にイメージを膨らませて、楽しく学習に取り組めるよう工夫されている。 ・ カラー、白黒、数色のページが混ぜられており、目に優しく見やすい配慮がされている。 ・ 「やおや」の表記が数カ所見られ、情報の古さを感じる。 ・ 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>発音から文法事項の理解や物語の読解まで、幅広く取り組めるよう工夫されている。また、全て平仮名で表記されており、平仮名を読み、内容を理解する力を養うのに適している。</p>				
価					

B	A
◎	○

B	A
◎	○

種目	国語	書名	No.35 ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2 (改訂版) (かたかな・かん字の読み書き)	発行者名	同成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活で使う片仮名や簡単な漢字を取り上げ、絵を見ながら学習することで、片仮名と簡単な漢字を読み書きする力を身に付けていく内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童が分かりやすいように、片仮名が挿絵とともに五十音順に配列されている。 漢字の成り立ちを意識しながら、徐々に漢字の読み方と書き方の学習ができるよう、易から難への配列がきめ細かくなされている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活で親しんでいる物を一文字につき一つずつ取り上げて片仮名で表現しており、学習しやすい。 最後の方には、直接文字をなぞったり書き込んだりできるページがあり、使いやすい。書き取り練習では筆順を意識しながら文字を書く練習ができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字が大きくて読みやすく、挿絵のレイアウトやバランスも適切である。 「ニス」「ザイル」等、児童があまり使わない言葉が見られる。 片仮名は大きな文字から小さな文字へ、漢字は少し大きめのままと読み書きしやすいように使い分けられている。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>読むこと、書くことの順に配列されており、片仮名と漢字の読み書きを段階的に学習できる構成になっている。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A		◎
B	A								
	◎								

種目	国語	書名	No.36 ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3 (改訂版) (文章を読む、作文・詩を書く)	発行者名	同成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の生活に身近な題材を、平仮名、片仮名、漢字を含む文章で取り上げ、読む力と書く力の両方が身に付く内容になっている。 文章教材が生活や季節と関連しており、自分の生活と照らし合わせながら考えて読むことができ、読解力を育てるのに適した内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節の行事や児童の生活との関連が図られている。文法的な内容を含めた、言葉についての様々な学習を通して、文章を読む力や作文、詩を書く力が無理なく育成されるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの作文や詩、日記、説明文等、多様な文章を取り上げており、言葉の意味の理解から文章の読み取りまで、能力に応じた学習ができるよう配慮されている。 最後に方言や手紙の書き方、ローマ字が取り上げられており、発展的な学習につなげることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさや挿絵のレイアウトが適切である。書き込んだり色を塗ったりして使うことができる。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>身近な題材に関する文章を読みながら、内容を理解したり、よく考えたりできるよう工夫されている。また、様々な観点で作文や詩を書くことを通して、児童が自分の思いを詳しく表現する練習ができるように配慮されている。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								

種目	国語	書名	No. 3 7 ゆっくり学びのための「くご」入門編2 (改訂版) (ひらがなの読み書き)	発行者名	同成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵を見ながら拗音，促音，拗長音などを含めた平仮名の読み書きができ，文字や単語を書く力を習得するのに適した内容になっている。 文字の読み書きの基礎となる異同弁別から読み書きまでを，系統的に学習できるようになっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 異同弁別から始まり，読みから書きへと配列されている。読みは清音から濁音と半濁音へ，書きは線のなぞりから視写へと，教材の配列が易から難へと構成されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 直接文字を書き込めるページがあり，使いやすい。文字の書き取り練習では，筆順を意識しながら文字を書く練習ができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字が大きく読みやすい。分かりやすい挿絵が，文字や言葉の理解を促している。 紙質が良く，装丁もしっかりしている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>平仮名の読み書きを挿絵とともに段階的，系統的に学習できる構成になっている。文字を読む力や文字を正しく書く力を育成する指導の展開ができるように配慮されている。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								
種目	国語	書名	No. 3 8 五味太郎のくごとかずの絵本 漢字の絵本	発行者名	岩崎書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活に即した動作，事象，事物の名称に関する漢字が取り上げられており，漢字の読みや意味を理解するのに適した内容である。 小学校1，2年生で習う漢字を中心に取り上げ，漢字とその文字が表すものに興味を持てるよう工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1ページ又は見開き2ページに，挿絵と関連した漢字が一緒に示されており，漢字の読み方や意味を分かりやすく捉えることができるように配列してある。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵は漢字の意味が分かるように簡潔に描かれており，トピックごとに楽しく学習できるように漢字の配列も工夫されている。 読み仮名と送り仮名が色分けされており，児童の特性や学習の習得状況に応じて読めるように配慮されている。 								
価	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 白地を基調とした上に，柔らかい色彩でユーモアある挿絵と明朝体の漢字が見やすい大きさに鮮明に印刷されており，児童の目を引くように配慮されている。 紙質が良く，装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>分かりやすい漢字の表記と挿絵により，漢字の読み方やその意味が理解しやすい内容になっている。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								

種目	国語	書名	No.39 五味太郎のことばとかずの絵本 ことばのあいうえお	発行者名	岩崎書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つの文字に対して一人から二人の子どもが様々な動作をしている挿絵が掲載され、文字と言葉、動作と一緒に学習できる。動作に関連した言葉は、挿絵を基に児童自身の体験を、教師や友達と話し合うことのできる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1ページに一字ずつ表記し、ページ配列は五十音順になっている。児童が学習しやすい。 取り上げた文字について、児童が動作化を通して、体感しながら言葉を習得できるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各ページの上段に平仮名、片仮名、ローマ字、挿絵が提示してあり、児童が既習事項を繰り返して学習するだけでなく、発展的な学習に取り組めるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーモアのある挿絵により、生き生きとした画面構成になっている。 場面に応じて、活字の大きさや書体を変えており、児童が興味を持つような表現になっている。 紙質や装丁がしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>日常的な行動や様子を表す言葉と分かりやすい挿絵により、平仮名五十音に対する興味・関心を喚起し、動作に関連した言葉を実生活でも使うことができるように配慮されている。片仮名やローマ字の学習に発展させることも可能である。</p>								
価									
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	国語	書名	No.40 ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐら	発行者名	福音館書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主人公が森で大きな卵を見つけ、知恵を出し合ってカステラを作り、仲間と一緒に食べるという、場面の展開を楽しむことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文節の間に余白が作られていたり言葉遊びを取り入れてあったりして文が読みやすく、内容が理解しやすいように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の表情や動きが豊かであるとともに、たくさんの動物や調理器具等が登場し、児童が興味・関心を持つことができるよう配慮されている。 リズムカルな文章による、短く分かりやすい物語なので、役割分担をして音読する等の発展的な学習につなげることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵は色彩豊かで柔らかく親しみが持てる。動物や草花が丁寧に描かれている。 紙質は手になじみ、装丁はしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>言葉に思い思いの節を付けて読み進めることもでき、文章に関心を持たせたり、言葉遊びを用いたりして効果的に学習ができる。聞いたり読んだりして言葉に親しむことから、読解の学習へ発展させることが可能である。</p>								
価									
					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	国語	書名	No.4 1 五味太郎・言葉図鑑(6) くらしのことば	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 挨拶の言葉を中心に、生活の中で時と場に応じた言葉の使い方があることを児童が楽しみながら理解できる内容となっている。 ・ どのようなときに、どのような言葉で、どのように人と関わるのかを、挿絵を見ながら効果的に学習できる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 挨拶の言葉や接続詞などが日常生活場面に応じて示されている。 ・ 話し言葉を通して、人と関わる様子が分かりやすく配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 挿絵の人物の表情が言葉の意味をうまく表現しており、児童の興味・関心を喚起されるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 色彩が豊かで親しみやすい挿絵である。レイアウトの仕方が工夫された挿絵に、手書きの文字で言葉が載せてあり、児童が理解しやすくなっている。 ・ 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>生活の中の様々な場面で、コミュニケーションを円滑にする言葉を楽しみながら学習し、実生活で使うことが可能である。また児童自身が経験したことや挿絵を基にイメージを膨らませたことを伝え合うなど、学習を発展させることも可能である。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	国語	書名	No.4 2 五味太郎・言葉図鑑(1) うごきのことば	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活の場面を取り上げ、平仮名と挿絵で動詞を楽しく学べる内容になっている。 ・ 絵本の中の挿絵を見て「うごきのことば」を動作化したり、その場面を考えたりしながら動詞を学習することができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動詞の索引を挿絵とともに巻末に掲載しており、動詞を五十音順に復習するなどの学習活動にも取り組むことができるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵を見て楽しむ、言葉の意味を絵で知る、似た意味の言葉や反対の意味を見付けるなど、児童の特性や能力に応じて多様な学習を展開できるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 色彩豊かで親しみやすい挿絵が、見開きいっぱいに印刷されており、レイアウトの仕方も工夫されている。 ・ 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>日常生活の中で使われる動詞を、挿絵を活用して楽しく学習することができる。家庭生活や学校生活、社会生活と、様々な場面で行動と関連した動詞を学習できるよう配慮されている。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A		○
B	A								
	○								

種目	国語	書名	No.43 日本むかし話 おむすびころりん	発行者名	偕成社					
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の代表的な民話の一つで、誠実な生き方をテーマとした内容である。 リズムカルな語り口調の文章を通して、民話特有の言葉の響きを楽しむことができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 同じような二つの場面を繰り返し取り上げ、両者の行動を対比させることにより、内容を理解しやすいようになっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 会話や擬態語、擬音語が多く使われており、読み聞かせを通して、会話のおもしろさや言葉の響き、リズムを味わうことができる。また、劇へと学習を発展させるなど、様々な活動等と関連させながら学習することもできる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 落ち着いた色彩でユーモアある絵が見開きに展開され、児童が興味を持ちやすい配慮がされている。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>素朴な中にも温かく、親しみのある民話である。物語の展開が分かりやすく、読み聞かせや劇化などの学習に、児童が楽しみながら取り組むことができる内容である。</p>									
価				<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎		
B	A									
○	◎									
種目	国語	書名	No.44 フランソワーズのえほん ありがとうのえほん	発行者名	偕成社					
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主人公が短い表現で日常生活を話す形式と、話に合った親しみやすい挿絵で構成されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きの左ページに文章が、右ページに挿絵が配置され、児童が内容を理解しやすいよう配慮されている。 児童の身近な物や動物等が柔らかい色彩で描かれており、児童が親しみを持って物語に 触れることができるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み聞かせを楽しむだけでなく、児童自ら平仮名で書かれた文を読むことや言葉のリズムの楽しさを味わうことができる。 親しみやすい挿絵を見ながら読み進めるうち、主人公の「ありがとう」の気持ちを感じ取れるよう配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 柔らかく豊かな色彩で「ありがとう」の文字が表現され見やすい。また、「ありがとう」の文字が丸ゴシック体で表記され、文字から言葉の温かさを感じ取りやすい。 厚手で手になじむ紙質を使用している。 <p>(総評)</p> <p>主人公が読み手に話す形式で展開され、児童が主人公の気持ちを身近に捉えやすい。文字を読む楽しさを味わい、共感しながら読み進めることのできる題材である。</p>									
価				<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A	◎	○		
B	A									
◎	○									

種目	国語	書名	No.45 もじのえほん かんじ1	発行者名	あかね書房				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校1年の配当漢字に多い象形文字や指事文字を中心に取り上げ、漢字の成り立ちを簡単な物語によって分かりやすく表している。 ・ 漢字自体が物や事象を表しているという大切なポイントを押さえた内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字の成り立ちについて組織的に配列され、最後に読みの確認ができ、実際の生活の中で読んだり、書いたりする学習に活用できるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 象形文字や指事文字としての漢字の成り立ちが、分かりやすい絵で示されており、児童の興味・関心が喚起されるよう工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵や文字、文のレイアウトが適切である。 ・ 厚手で良質な紙を使用しており、装丁がしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>日常よく使われる漢字を中心に、成り立ちを物語風に分かりやすく描いているので、親しみやすく、児童が興味・関心を持って学習を進めることができる。</p>								
価	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A		◎
B	A								
	◎								

種目	国語	書名	No.46 もじのえほん かたかなアイウエオ	発行者名	あかね書房				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大きな挿絵とリズムカルな文章構成で、絵と文が一体となっており、楽しみながら片仮名を習得することができるように工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 五十音順で配列されており、それぞれの音で多くの例が示され、児童の発達段階に応じて学習できるよう工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての片仮名にルビが振られていて、学習しやすいものとなっている。 ・ 白抜きで文字が強調されており、文字の形を意識して学習することができる。 ・ 文章がリズムカルであり、声に出して読むことで、音の楽しさを味わいながら学習することができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 挿絵は大きくて鮮明である。 ・ 厚手の良質な紙を使用しており、扱いやすくなっている。 <p>(総評)</p> <p>片仮名文字が一文字ずつ、親しみやすい挿絵と簡単な文章で説明されており、楽しみながら学習できるよう配慮されている。また、リズムカルな文章表現により、音読する楽しさを味わえるよう工夫されている。</p>								
価	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	○	○
B	A								
○	○								

種目	国語	書名	No.47 パムとケロのおかいもの	発行者名	文溪堂				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主人公が友達と一緒に市場へ買い物に出掛ける話で、日常生活の身近なエピソードを盛り込んだ内容となっている。 読み聞かせを通して、絵を見ながら考えたり想像したりすることができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵と簡潔な文章によって、テンポよく話が展開されていく。日常よく使われている言葉で表記されており、児童が理解しやすいように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物が買い物をする場面では、登場人物の表情や動きがとても豊かに描かれていて、児童の興味・関心をひくよう配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> はっきりとした色彩で、各場面の描写は細やかで丁寧である。主人公の表情が大変ユーモラスに描かれているので、親しみやすい。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>買い物に行くという場面設定が、児童の経験と照らし合わせて捉えやすく、楽しさや失敗したことなどを共感できる内容になっている。挿絵の表現が鮮明で、絵を見ながら想像したり、話を発展させたりできるよう配慮されている。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	国語	書名	No.48 こどものとも絵本 おおきなかぶ	発行者名	福音館書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ロシアの代表的な民話の一つで、日本でも有名な話である。教師と一緒に見たり、読み聞かせを聞いたりしながら、楽しめる内容である。 大きなかぶをみんなで力を合わせて抜くというストーリーを通して、自分の力だけではできないことは、仲間の力を借りればできるということや、仲間と連携するよさを味わえる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物が次々に出てくる場面やかぶを引き抜く場面において、繰り返しの表現を用いることにより、物語の展開を理解しやすい内容になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きな挿絵によって、登場人物の表情や気持ちが分かりやすく描かれている。 かぶを引っ張る掛け声の繰り返しを通して、児童も一緒になって大きな声を出したり、動作化したりして楽しむことができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 優しい色彩で臨場感あふれる絵が見開きに大きく展開され、児童が親しみやすいよう配慮されている。 紙質が良く、装丁がしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>日本でも親しみのある民話である。物語の展開が分かりやすく、劇化や動作化などの発展した学習にも、楽しみながら取り組むことができる内容である。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A	◎	○
B	A								
◎	○								

種目	国語	書名	No.49 ミーミとクークのあか・あお・きいろ	発行者名	ひさかたチャイルド
----	----	----	-------------------------	------	-----------

評

(1)

- 数量や図形の学習の基礎となる色の弁別を学習できる内容である。
- 身近な動物や植物、乗り物などを題材として取り上げており、実物と関連させて色について学習することができる。

(2)

- 基本的な12色が取り上げられており、児童が関心を持って学習するのに適切な分量である。
- 赤・青・黄色の3色については、それぞれ4ページずつ、その他の色については、2色を1ページ程度で記載している。色がイメージできる挿絵が描かれ、色の名称を学習できる内容になっている。最後のページには、12色すべての色を紹介し、振り返りの学習ができるよう組織されている。

価

(3)

- 身近な動物や植物、乗り物などが描かれ、同じ色の仲間集めの学習にも活用できる。
- 描かれている物に平仮名で名前が表示されており、児童にとって分かりやすい。

(4)

- 挿絵は大きく親しみを感じる絵で分かりやすい。文字は丸ゴシック体を使用され、大きく見やすくなっている。色の名前の部分に同じ色で点を打ち強調されている。
- 上質の厚紙が使用されており、装丁もしっかりしている。

(総評)

児童の生活に関わる身近な物がシンプルな描画と彩色で表現されているので、児童が興味・関心を持ち、楽しく学習を進めることができる。

B	A
◎	

種目	算数	書名	No.50 ミーミとクークの1・2・3	発行者名	ひさかたチャイルド
----	----	----	---------------------	------	-----------

評

(1)

- 動物の挿絵と簡単な文で、1から10までの数概念を楽しく学習できる内容である。
- 一つ一つの挿絵が大きく、絵を指差して実際に数えながら学習するのに適している。

(2)

- 数字、数詞、簡単な文と挿絵が見開きで同じレイアウトでまとめられているため、見やすく、分量も適当である。
- 最後に全ての動物が出てきて、これまでの振り返りや発展的な学習にも使えるよう組織されている。

価

(3)

- 児童がよく知っている動物を選び、児童の興味・関心が高まるように工夫されている。
- 挿絵は大きくはっきりしているので、指差して実際に数えながら学習するのに適している。
- 3種類の助数詞を用い、数える対象によって数え方が異なることを理解しやすいように配慮されている。

(4)

- 挿絵は、親しみやすい絵で描かれ、はっきりした色使いと黒の縁取りがされているので見やすい。
- 上質の厚紙が使用されており、装丁もしっかりしている。

(総評)

はっきりした配色と挿絵により、1から10までの数字と数詞の関係が分かりやすく、楽しく学習できる内容になっている。

B	A
◎	○

種目	算数	書名	No. 5 1 あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんの まる・さんかく・しかく	発行者名	金の星社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童が親しみやすい動物や道具を題材にして、丸、三角、四角の特徴を取り上げており、基本的な図形について学習するのに適した内容である。 丸、三角、四角の物をそれぞれ探すことで、遊びながら身の回りの形に興味・関心を持つことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの図形について、挿絵の数を少しずつ増やして提示している。最後のページでは、三つの図形を組み合わせ提示し、易から難へ無理なく学習できるように配慮されている。 挿絵の中から基本的な図形がたくさん探し出せるように工夫されている。また、表紙と裏表紙などにも図形が描かれ、児童の興味を喚起している。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きのページで、一方には言葉遊びを取り入れた文が書かれ、もう一方のページにはそれに対応した挿絵が描かれている。児童の特性や発達段階に応じて発展的な学習にも取り組むことができるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵は、一つの図形に対して単色で彩色されているため、図形に着目しやすい。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>シンプルな形と彩色、黒の縁取りにより、挿絵が見やすく、基本的な図形の特徴を理解しやすい。また、身近な物を取り上げたことで、身の回りの形への興味・関心を広げることができる内容である。</p>								
価	<table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table>					B	A	◎	
B	A								
◎									

種目	算数	書名	No. 5 2 あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんの いち・に・さん	発行者名	金の星社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な食べ物や動物などの挿絵を見ながら、1から10までの数概念、数字と数詞、数量を関連付けて楽しく学習できる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 数字と数量の関係が見開きで簡潔にまとめられており、数量が理解できるように大きな挿絵で示されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉遊びの面白さを生かした数え方について短文で紹介し、挿絵と関連付けて数字や数詞が覚えられるように工夫されている。 挿絵と数字、数詞を関連付けて見ることができる。また、5までは、数字と数詞は左のページで挿絵は右のページ、6からはその逆と変化を付けているので、「5まで」と「それ以上」を意識させることができる。 7種類の助数詞を用い、数える対象によって数え方が異なることを理解しやすいように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵は、はっきりとした色と黒の縁取りで描かれていて見やすい。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>1から10までの数概念について、鮮やかな色彩とシンプルな挿絵で楽しく学習できるように工夫されている。</p>								
価	<table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								

種目	算数	書名	No. 5 3 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1 (量概念の基礎, 比較, なかま集め)	発行者名	同成社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の身近な生活の中から題材を選び、数量に関わる基礎的な内容を中心に提起して、量概念の基礎を築けるような内容となっている。 挿絵をきっかけにして、実際に見たり、探したり、比べたり、作ったりすることで、数量について学習できるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 行事や遊びの中から、様々な量の概念、比較、仲間集めが理解できるように、段階的、系統的に配列されている。 1ページ, または見開き2ページで内容がまとめられ、学習の量も適当である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題が要点を押さえた簡潔な文で表現され、ゲームなどの実際の活動を通して基礎的な数の概念を学ぶことができるように工夫されている。 ページ下に「指導の展開」が示され、指導者の参考とすることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 分かりやすい挿絵と語句で構成され、字の大きさは適切であり、見やすい。 紙質が良く、扱いやすい。 <p>(総評)</p> <p>児童の日常生活における身近な場面や物を題材にしながら、数量に関わる基礎的な内容を学習できるよう工夫されている。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								
種目	算数	書名	No. 5 4 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2 (1対1対応, 1~5の数, 5までのたし算)	発行者名	同成社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一対一対応, 1から5までの数, 5までの足し算を段階的に学習できる内容である。 集合数としての捉え方, 数字の読み書き, 記号(+, =)の意味や使い方を, 児童が分かりやすい簡単な言葉を使いながら学習できる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体物, 半具体物, 数詞, 数字を対応させながら, 基礎的な数概念が段階的に理解できるように配列されている。具体物と併せてタイルなどを用いて, 徐々に抽象的思考に移行できるように配慮されている。 数概念の発達を促す操作活動のイラストが適切に配置されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 分かりやすい言葉や挿絵で課題を提示しているので, 題意を把握して学習できるよう工夫されている。 児童が書き込める練習問題があり, 学習の定着が図れるよう工夫されている。 ページ下に「指導の展開」が示され, 指導者の参考とすることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 字の大きさは適切であり, 見やすい。 学習課題や学習内容を簡単な言葉で大きく提示し, 分かりやすい挿絵を使っているので, 内容を把握しやすい。 概念形成の発達を促す操作活動例の挿絵が適切に配置されている。 紙質が良く, 扱いやすい。 <p>(総評)</p> <p>具体的な挿絵を使って, 基礎的な数概念の形成と0から5までの数概念の獲得, 足し算ができるように工夫されている。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	◎	○
B	A								
◎	○								

種目	算数	書名	No.55 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (6～9のたし算、ひき算、位取り)	発行者名	同成社
評					
価					
種目	算数	書名	No.56 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)	発行者名	同成社
評					
価					

(1)

- 和が6から9までの数になる足し算，1桁の数の引き算，不等号，2桁の数の構成，時計の読み方を段階的に学習できる内容である。
- 6から9までの数の構成を「5のかたまり」で意識させるとともに，6から9までの数を視覚的に捉えながら学習できる内容である。

(2)

- 具体物や半具体物，数詞，数字の関係を結び付け，視覚的に数の理解が進むよう配慮されている。基礎的な数概念が段階的に理解できるように配列され，徐々に抽象的思考に移行できるように配慮されている。

(3)

- 児童の操作活動の参考になる挿絵が多く，矢印などを使って具体的なイメージを膨らませながら学習できるよう工夫されている。
- 児童が書き込める練習問題があり，学習の定着が図れるよう工夫されている。
- ページ下に「指導の展開」が示され，指導者の参考とすることができる。

(4)

- 文字の大きさと挿絵のバランスが良く，見やすい。
- 学習を助ける挿絵が簡潔に示されており，児童の興味・関心を喚起できるよう配慮されている。
- 紙質が良く，扱いやすい。

(総評)

2桁の数と位取り，1桁の数の足し算，引き算がタイル操作などを通して，段階的に学習できるようになっている。

B	A
○	◎

(1)

- 身近な物やタイルを用いて数量を意識できるように構成され，繰り上がりのある足し算，繰り下がりのある引き算を中心に，2桁の数の足し算，引き算を段階的に学習できる内容である。
- カレンダーの見方や数量の単位も扱い，生活に生かせるように工夫されている。

(2)

- 具体物，半具体物，数字の関係を結び付け，繰り上がりや繰り下がりの計算が段階的に習得されるよう配列されている。

(3)

- 繰り上がりや繰り下がりの計算のイメージが定着するように，タイル操作を取り入れた練習問題が豊富で，児童が確実に計算の仕方を理解できるよう配慮されている。
- タイルの操作方法の挿絵が適宜掲載されており，児童の思考を助けられるよう配慮されている。
- 児童が書き込める練習問題があり，学習の定着が図れるよう工夫されている。
- ページ下に「指導の展開」が示され，指導者の参考とすることができる。

(4)

- 文字の大きさ，挿絵などのバランスが良い。
- 紙質が良く，扱いやすい。

(総評)

タイル操作を繰り返し，繰り上がり，繰り下がり2桁の数の計算が段階的に学習できる内容となっている。

B	A
	◎

種目	算数	書名	No.57 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5 (3けたの数の計算, かけ算, わり算)	発行者名	同成社
評					
価					
種目	算数	書名	No.58 おかあさんだいすき1, 2, 3	発行者名	あかね書房
評					
価					

(1)

- 3桁の数の足し算, 引き算, 掛け算九九, 掛け算, 割り算, 数量の単位, お金の種類の基礎についてタイルを活用しながら学習できる内容である。
- タイル操作を基に筆算の仕方の理解を深めることのできる内容である。
- 文章題は, 簡潔な一文で題意が捉えやすいことから, 立式しやすくなっている。

(2)

- 計算の学習では, 易から難へと配列されており, 計算の仕方が理解できたら文章問題でも考えられるようになっていく。また, 児童が学習するのに適当なページ数になっている。

(3)

- 内容を理解するための挿絵やタイル図が十分にあり, 児童の思考の手助けとなるよう配慮されている。
- 掛け算九九の唱え方が記入されていたり, 計算練習が多く取り入れられていたりして, 学習の定着を図ることができるよう工夫されている。
- ページ下に「指導の展開」が示され, 指導者の参考とすることができる。

(4)

- 文字の大きさと挿絵のバランスが良い。
- 紙質が良く, 扱いやすい。

(総評)

3桁の数の計算, 掛け算, 割り算, お金の計算, 単位の換算と内容が多岐に渡っている。前段階までの学習内容を身に付けた児童が, 多くの数概念を獲得できるよう構成されている。

B	A
	○

(1)

- 10種類の動物の親子の触れ合いを見ながら, 数概念と数字の読み書きを楽しく学習できる内容である。
- 初歩的な数概念を習得する段階にある児童が, 数えることに興味を持ったり, 数字の書き方をなぞり書きで学んだりできる内容である。

(2)

- 1から10までの数を段階的に学習できるように配列されている。さらに, 10までの数の適用問題の後に, 20までの数についても学習できるようになっている。

(3)

- 数字は大きく表示され, 書き順と矢印を見ながら, 指でなぞって学習できるように工夫されている。
- 数字と動物の数を対応させることで数概念が育つよう工夫されている。
- 物語の要素を取り入れ, 同じパターンを繰り返すことで, 児童が次を予測して学習を進めることができる。

(4)

- 装丁はしっかりしており, 紙質が良い。挿絵の配色も鮮やかである。
- 動物の挿絵に動きがあり, 視覚的にも楽しめるようになっている。

(総評)

数概念と数字の読み書きについて, 読み聞かせをしながら, なぞり書きや指差しをして楽しく学習できるように配慮されている。

B	A
◎	

種目	算数	書名	No. 59 とけいのえほん	発行者名	戸田デザイン研究室
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一日の生活の流れに沿って、時計の読み方を挿絵から学習できる内容である。 生活と時刻とのつながりに関心が持てる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 時間の経過を身近な生活や自然界の様子と結び付け、時計の見方に関心が持てるように配慮された構成になっている。 「時」の単位の読み方を中心としているが、最後に「分」の単位にも触れ、時計への興味・関心が持てるよう工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> アナログ時計と文字で書かれた時刻とともに生活に沿った挿絵が見開きで示され、児童の興味・関心が喚起されるように工夫されている。 時刻と日常生活を結び付けて、時計の見方と「午前」や「午後」を含んだ読み方、時刻の概念を学ぶことができるよう配列されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 時計の文字盤の数字が6色で色分けされるなど、時計の読み方が分かりやすく示されている。挿絵は大きく分かりやすく描かれ、大変見やすい。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 				
価	<p>(総評)</p> <p>生活と結び付けながら、時計の読み方を学習することに適している。</p>				

B	A
○	◎

種目	算数	書名	No. 60 21世紀幼稚園百科◎ かずあそび 1・2・3	発行者名	小学館
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1から10までの数概念について、数唱から数の合成・分解まで分かりやすく学習できる内容である。 1から10までの数の仕組みについて、児童に身近な具体物の数と数字、数唱を対応したり、数の大小を比較したりできる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一対一対応から数の比較、5や10の合成や分解、順序数、100までの数について、易しい内容から難しい内容へ系統的に学習できるように配慮された構成になっている。 生活場面との結び付きも意識されており、発展的な学習へつなげることができるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体物を半具体物、数字へと段階的に置き換えることで、具体物と数字の対応が分かりやすく示されており、児童が整理して理解しながら学習することができる。 生活場面で使われる数字を扱うことで、児童が日常生活と結び付けて数概念を学習することができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体物をイメージしながら数えられるよう、親しみやすい写真が数多く使われている。 厚紙が使用されており装丁もしっかりしている。 				
価	<p>(総評)</p> <p>児童が身近な具体物をイメージしながら数えられるよう、簡潔な問いに対応した写真が配列され、数や数量に興味・関心を持って数概念の学習ができるよう工夫されている。</p>				

B	A
◎	◎

種目	算数	書名	No.6 1 三省堂 こども かずの絵じてん	発行者名	三省堂				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 数詞, 集合, 一対一対応, 同数, 多少の比較, 数の分解, 0 の概念, 順序数など日常生活に必要な数の学習を広く取り入れた内容になっている。 カレンダーや時計の読み方, 助数詞, お金についても取り上げ, 実生活に生かすことのできる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「1~5」, 「6~10」, 「1~10」, 「2けたのかず」, 「とけい」, 「カレンダー」, 「おかね」の単元で構成され, 児童の実態に合わせて学習できるように工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開き2ページでまとまり, 簡潔な問いに答えるような内容になっていて, 学習する内容が明確である。 保護者向けの解説が各ページ右上や巻末に掲載されていて, 保護者の協力を得られやすいよう配慮されている。また, 指導の際の参考にもなる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵や写真は, デザインや色調が明るく親しみやすい。文字もゴシック体ではっきりしていて分かりやすい。 見出しが単元ごとに色分けしてあり, 分かりやすい。 紙質が良く, 扱いやすい。 								
価	<p>(総評)</p> <p>数の合成・分解, 集合, 時計, お金, 買い物, カレンダーなど日常生活に必要な事柄を題材にして構成されていて, 暮らしと関わらせながら数の学習をすることに適している。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	◎	◎
B	A								
◎	◎								
種目	算数	書名	No.6 2 音のでる知育絵本㊦ とけいがよめるようになる!! とけいくん	発行者名	ポプラ社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> アナログ時計の長針, 短針の位置と時刻の関係について, 実際に時計の教材を操作しながら楽しく学習できる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 時計の構造の説明から始まり, 長針, 短針の意味, 時刻の読み方へと細かなステップで理解できるよう配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> アナログ時計の教材が付いており, 児童が実際に操作しながら学習できる。 ボタンを押すと5分ごとに時刻を読み上げたり, ゲーム形式で音声通り時刻を合わせたりする機能があり, 児童の興味・関心を高めながら学習できるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習を進めるステップごとにページの色を変え, 学習内容のまとまりが分かりやすくなっている。また, 本と教材の時計が見比べやすいよう縦長に置く形になっている。 色彩が鮮やかで, 紙質が良く, 装丁もしっかりしている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>時計の絵本の中に, 音声機能の付いた教材が組み込まれているため, 児童が楽しみながら意識を集中させて時刻の学習ができる。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	算数	書名	No.63 かずのほん3 0から10までのたしざん	発行者名	童心社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活や遊びなど具体的な場面の挿絵をもとに、0から10までの足し算と引き算を取り扱った内容である。 足し算、引き算の典型的な場面を用いて、足し算、引き算の意味を理解できるように配慮された内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵による足し算、引き算の意味理解から、半具体物、数式による計算へと段階的に理解できるように配慮されている。 初めに5までの足し算、引き算を扱い、次に0を含むもの、そして5から10までの足し算、引き算を扱っており、教材の配列が易しい内容から難しい内容へと配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵による問題場面の把握がしやすく、タイルと人の絵を用いて具体的な場面での「足す」「引く」の数の操作と計算の意味が理解できるよう工夫されている。 巻末には「解説」が掲載されており、指導者の参考とすることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙質が良く、装丁も丈夫である。 扱っている内容が見開きで簡潔にまとまっている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>10までの足し算と引き算の意味が児童に分かりやすい言葉と挿絵で説明されており、計算へと導くよう工夫されている。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	◎	◎
B	A								
◎	◎								

種目	算数	書名	No.64 せべまさゆきあそぶえほん かぞえてごらん ぜんぶで100	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 10のまとまりを意識しながら数えるという体験を通して、数に親しむことができる内容である。また、色や動物の種類による仲間分けの学習にも活用できる。 野原、地中、木、水中、町並みなどの挿絵を取り入れることで身の回りの様々な場面に数が存在していることを示し、数を身近に感じられるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色分けされた挿絵や10を区切りやすい挿絵が見開き2ページに描かれ、10のまとまりを意識して100という数を捉えられるように構成されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ページごとに数える対象を動物や人など同じ素材にそろえることで、助数詞についても意識することができる内容である 100は10のまとまりを10集めた数であることを、挿絵の色や大きさなどを手掛かりに視覚的に捉え、理解しやすいように配慮されている。 単に数を数えるだけでなく、最終ページに、特定の対象物を探することができるように構成されていて、発展的な学習もできるよう配慮している。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵の動物などの表情が明るく色彩も鮮やかである。挿絵にコメントが入っていることで児童が意欲的に数を数えてみたいと思うよう配慮されている。 表紙が厚く、紙質も良く扱いやすい。 								
価	<p>(総評)</p> <p>100という数は10のまとまりを10集めた数であることを、楽しみながら数えたり、探したりしながら学習できる構成となっている。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	○	○
B	A								
○	○								

種目	算数	書名	No.65 せべまさゆきあそぶえほん さがしてごらん 100にんかくれんぼ	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 100人ずつ描かれたページの中から、10人を見付け出す内容になっており、絵の中の人物を順序よく探したり、違いに従って人を弁別したりできる内容である。 100という数概念を、10ずつのまとまりとして囲んだり、分けたりすることができるように構成されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 10ずつの数のまとまりを意識的に捉えられるように、挿絵の人物の配置が縦横に工夫され、学習効果が上がるように考慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 単に数を数えるだけでなく、最終ページに、特定の対象物を探することができるように構成されていて、発展的な学習ができるように配慮されている。 児童が思わず数えたり探したりしたくなるような問い掛けもあり、興味・関心を持って学習できるよう工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人物の表情や背景が明るく、色彩も鮮やかで児童にとって親しみやすい表現になっている。 表紙が厚く、紙質も良く扱いやすい。 								
価	<p>(総評)</p> <p>「探す」という活動を通して100という数や10ずつの数のまとまりに親しみ、数えたり探したりなどの様々な学習が発展的に進める内容である。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								
種目	図工	書名	No.66 かがくのとも傑作集(わいわい・あそび) しんぶんしでつくろう	発行者名	福音館書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な素材である新聞紙を使って丸める、折る、破るなどの体を使った遊びから、新聞紙を素材とした作品で遊ぶ集団遊びまで様々な活動が紹介されている。 自分たちで準備する、制作する、遊ぶ、片付けるなどの体験的な活動の中で、友達と十分に関わりながら造形遊びを楽しむことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ちぎる、丸める、切るなどの簡単な技法から、接合する、組み立てるなどの技法まで幅広く取り入れることで、よりダイナミックな活動が展開できるように構成されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品で遊んでいる子どもの表情が豊かで、挿絵それぞれにストーリー性があり、児童の造形遊びへの興味・関心を喚起できるように工夫されている。 児童の実態に合わせて、どの遊びからでも行うことができ、更に応用した遊びも考えられる。一人でも多人数でも活用できる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きを見ただけで、どんな活動をするのか、何を作るのか、学習の見通しを立てやすい構成である。 生き生きとした見やすい紙面構成で、色彩が美しく、装丁もしっかりとしている。 								
価	<p>(総評)</p> <p>新聞紙という身近な物でも簡単な技法で十分に造形遊びの楽しさを味わえるように工夫されている。児童の様子が生き生きと表情豊かに描かれていて、活動の楽しさが伝わる本である。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	◎	◎
B	A								
◎	◎								

種目	図工	書名	No.67 かがくのとも傑作集(わいわい・あそび) かみコップでつくろう	発行者名	福音館書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙コップを様々な直線や曲線で切ることにより、動きのある多様な作品の作り方を紹介している。作った作品を使って、友達と関わりながら様々な遊びを楽しむことができるよう工夫された内容になっている。 はさみ、セロハンテープ、カッターの使い方など、児童の発達段階に応じて用具の使い方が学習できるよう配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品作りの方法や工夫が易から難へと構成されており、児童の発達段階に応じて活用できるよう配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作り方や遊び方が挿絵と説明文で分かりやすく示されており、作品で遊んでいる子ども表情が豊かで児童の興味・関心や制作意欲を喚起するよう工夫されている。 劇遊びへと発展できるなど、他の教科との関連性を持たせて学習することができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作り方や遊び方が見開きのイラストで示された見やすい紙面構成で、色彩が美しく、装丁もしっかりとしている。 <p>(総評)</p> <p>紙コップ、はさみ、カッターを使って作る楽しさを十分に味わい、出来上がった作品で楽しく遊ぶことができるよう工夫されている。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	◎	◎
B	A								
◎	◎								
種目	図工	書名	No.68 あそびのひろば1 はんがあそび	発行者名	ポプラ社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な素材との関わりによる初歩的な造形活動を通して、版画への興味・関心を引き出すことができる内容である。 手や野菜、葉っぱなどを使った簡単なスタンプ遊びから、きりやカッターを用いるステンシル等まで、様々な技法を用いながら版画に親しむことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節に関わる素材や作品の活用例などが掲載されており、生活に結び付いた構成となっている。 作品作りの方法や工夫が易しい内容から難しい内容へと配慮された構成となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 制作の手順が親しみやすい挿絵と説明文で分かりやすく提示されている。 身近なものの活用の仕方に加え、技法に応じた用具の扱い方にも慣れることができるよう工夫されている。 作品例や挿絵が大きく分かりやすく示され、児童の制作意欲を喚起するよう工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 落ち着いた色調で作品例が紹介され、表紙が厚く装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>身近な素材と簡単な技法で、版画遊びの楽しさを十分に味わうことができるように工夫されている。作品の活用例を示し、生活を豊かにできるよう配慮されている。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	図工	書名	No.69 あそびの絵本6 ねんどあそび	発行者名	岩崎書店				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 何度でも作り直せる粘土の特性を生かし、指先を使って十分に素材と関わりながら造形活動に取り組むことができる内容である。 鉛筆立てやカップなど身近な物が題材として取り上げられており、完成後は生活に生かしたり、作品を使って遊んだりできるよう配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 粘土の基本的な扱い方から、板作り、ひも作りなどの技法まで幅広く取り上げられており、段階的に取り組むことができるよう配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の発達段階に応じて、様々な技法の中から選択して活動ができるよう配慮されている。 見開き2ページごとに、完成作品と作り方が挿絵で分かりやすく示されており、挿絵を参考にしながら制作できる構成になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> イラストが簡潔で分かりやすく落ち着いた色調で描かれ、装丁もしっかりしている。 説明は全てひらがなで書かれているが、文字が小さめで、やや読みにくさがある。 <p>(総評)</p> <p>素材の特徴を生かした造形活動を通して、粘土遊びの楽しさを十分に味わうことができる内容となっている。</p> <p>掲載されている技法はある程度の手指の巧緻性を求められる内容である。</p> <table border="1" data-bbox="1177 913 1481 1070"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A		○
B	A								
	○								
種目	図工	書名	No.70 あそびの絵本17 えのぐあそび	発行者名	岩崎書店				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵の具に親しむことで、造形活動についての興味・関心を持つことができる内容である。 絵の具の特性を生かした様々な技法（混色、にじみ、型押し、吹き絵、スパッタリング、デカルコマニーなど）が取り入れられ、それらを楽しみながら造形遊びに親しむことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 指で絵の具に触ることから始め、様々な道具や手法を用いての制作活動まで、基礎的な技法に段階的に取り組める構成になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの制作活動を通して、次の制作や遊びへと発展できるよう配慮されている。 見開き2ページに完成作品と準備物、作り方が挿絵で分かりやすく示されており、ある程度文章を読む力は求められるが、児童が理解しやすいような構成になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品例の色彩が美しく、装丁もしっかりしている。 作品ごとにユニークな見出しが付けられており、児童の制作意欲を喚起するよう工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>絵の具を用いた簡単な技法を通して、造形遊びの楽しさを味わえるよう工夫されており、知的好奇心や想像力を養うことができる内容構成になっている。</p> <table border="1" data-bbox="1193 1809 1497 1966"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	図工	書名	No.7 1 あそびのおうさまずかん1 2 リサイクルこうさく増補改訂	発行者名	学 研				
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ペットボトルや牛乳パック、空き缶など家庭にある廃材を使い、切る、貼る、塗るなどの簡単な技法で、工作の楽しさが味わえる内容である。 作品を使った体験活動やリサイクルを促すことで、環境や社会とのつながりを意識させることができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 準備や片付け、道具の種類や使い方などをしっかりと学習できる構成になっている。 簡単に作れるおもちゃから、生活に役立つものまで多様な作品が掲載されており、児童の興味・関心や発達段階に応じて取り組むことができる内容となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 工作に使用する道具や使い方が多数紹介されており、多様な素材を用いた工作への意欲が喚起されるよう工夫されている。 作った後に遊べるものや生活に役立つものが多く紹介されている。作品例が写真で掲載されており、児童の興味・関心を引き出すことができるよう配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙質、装丁ともにしっかりしている。 全て平仮名で書かれているが、文字が小さめで1ページ内の情報量が多く、やや読みにくさがある。 <p>(総 評)</p> <p>リサイクル意識を高めながら、身近な材料で楽しく作ったり、遊んだりすることができるよう工夫されている。素材も作品例もたいへん豊富である。</p>								
						<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A	○
B	A								
○	○								
種目	図工	書名	No.7 2 たのしい工作教室 たのしいこうさくきょうしつ1	発行者名	さ・え・ら書房				
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近にある様々な材料を用いたおもちゃや飾り作りなど、初歩的な造形活動を通して、工作の楽しさを味わえる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な技法で作ることができる題材が取り上げられており、児童の興味・関心に応じて、様々な作品を作って遊ぶことができるよう配慮された構成になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品例や作品を使った遊びの挿絵が掲載されており、児童の制作意欲を引き出すことができるよう工夫されている。 簡潔な文と親しみやすい挿絵で制作手順が分かりやすく示され、完成作品も写真で提示されており、児童が見通しを持って活動できるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーモアある表情豊かな挿絵により、楽しく見やすい紙面構成となっている。 表紙が厚く、紙質も良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総 評)</p> <p>身近な材料を使い、簡単な技法で作品を作る面白さと、作品を使って遊ぶ楽しさを十分に感じることができるよう工夫されている。</p>								
						<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○
B	A								
○	◎								

種目	図工	書名	No.73 えがうまくなるほん 5・6さい対象	発行者名	ひかりのくに
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 描くコツや手順を分かりやすく示すことで、児童の描画意欲を高めることができるとともに、想像力、観察力、集中力を養うことができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 運筆の練習から始まり、いくつかの形が組み合わせられてできた複雑な絵まで、易しいものから難しいものへと段階的に描くことができるよう配列されている。 どの絵にも、なぞり描きやアレンジ例があり、練習用スペースが確保されているので、児童の発達段階に応じて効果的に学習することができる。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵が完成するまでの順序と描き方が分かりやすく示されており、いろいろな形を描く経験を積み重ねることができる構成になっている。 自由に描くことができるページや、発展例、応用例が示された挿絵があり、児童の発達段階や興味・関心に応じて、様々な活用ができる工夫がなされている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 描き方の方向が矢印で示されていたり、描き方の説明部分が色塗りで提示されたりして、見やすいよう工夫されている。 明るく柔らかな色彩のイラストで説明しており、2ページ見開きの見やすい紙面構成になっている。 <p>(総評)</p> <p>線描きや色塗りなどの描画活動を通して、絵を描く楽しさが味わえるよう工夫されている。</p>				
種目		書名		発行者名	
評価	<p>(総評)</p> <p>線描きや色塗りなどの描画活動を通して、絵を描く楽しさが味わえるよう工夫されている。</p>				

B	A
◎	◎

B	A

大河原地区教科用図書採択地区協議会

専門員会調査概要報告

令和2年度使用

学校教育法附則第9条の規程による教科用図書（一般図書）

中学校

[中学校・特別支援部会]

学校教育法附則第9条の規定による教科用図書33冊を調査した。

特別支援学級に在籍する生徒は、一人一人特性が異なり、それに伴った教育的ニーズもオーダーメイドである。生徒それぞれの学び方があり、指導や支援方法も多岐にわたる。生徒の特性や実態に適した教科用図書とは、将来の生活に役立つ基礎的・基本的な知識を学ぶことができ、教員の工夫で社会的自立に向けた指導や支援に広がりをもてる図書であることが大切である。

内容に関しては、資料に偏りがなく広い範囲が扱われている。また、将来の自立と社会参加を念頭においた広がりのある内容が多く、出版社、出典等もしっかりとしたものであった。

組織と配列に関しては、多くの図書が内容を項立てて編集しており、生徒の発達段階に応じ、基礎的・基本的な学習から発展的な学習まで幅広く活用できるものである。また、季節や行事等と関連がはかられ組織的、系統的に配列されている。子供たちの日常生活と密接に関係のある身近な題材が多く取り上げられており、分量的にも適切である。

学習と指導に関することは、生徒の興味関心を惹き付ける工夫がされているものが多く、教員の発想や工夫により、発展的に学習に取り組むことができるものである。また、実態に即して文字ばかりでなく視覚的に分かり易いよう写真やイラスト等が効果的に使われている。

表現と体裁等に関することは、文字・デザインともに見やすく分かりやすい工夫がなされ、ほとんどが読みやすい文字の大きさ、色で書かれている。また、カラフルなイラストや写真で内容を補足してあり、生徒の学習意欲を刺激し、親しみやすく魅力的なものである。製本は堅ろう且つ良質な紙を使用しており、生徒が学習しやすい工夫がされている。

今回調査した33冊について、視覚的にも感覚的にも分かり易く教員の工夫によって発展的な学習に取り組むことができるものばかりである。また、内容に関しては、将来の社会的自立を見据えた中学生にふさわしいものである。

以上、全33冊の調査研究の結果、いずれも教科用図書として適切であることを報告します。

種目	国語	書名	No.1 声に出すことばえほん おくのほそ道	発行者名	ほるぷ出版				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮城県を含む東北にゆかりのある松尾芭蕉の「奥の細道」を扱っており、生徒に知っておいてほしい内容となっている。 声に出して読むことで、言葉のもつ良さに気付くことができる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 代表的な俳句で構成され、無理なく学習を進めることができる分量である。 松尾芭蕉が実際に歩いた順番に俳句が配列され、表紙裏の地図とリンクしており全体像がイメージしやすい。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字にルビが振ってあり、漢字が不得意な生徒にとっても、声を出して言葉の響きやリズムを楽しむことができる。 実際に芭蕉が俳句を詠んだ史跡を訪れてみるなどの校外学習にも活用できる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 風景の絵が鮮やかな色彩でシンプル且つ大胆なタッチで描かれており、俳句の内容を感じ取りやすい。また、装丁もしっかりしており扱いやすい。 <p>(総評)</p> <p>東北にゆかりのある松尾芭蕉の「奥の細道」の代表的な俳句を声に出して読むことを通して、言葉の響きやリズムに親しむことができる。また、校外学習にも活用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1125 869 1449 981"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	社会	書名	No.2 子どものマナー図鑑3 でかけるときのマナー	発行者名	偕成社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒が外出したり施設を利用したりする際に必要なルールやマナーが豊富に掲載されている。分かりやすい言葉で書かれた説明文と挿絵を見ながら、幅広く学習できる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「自動車にのる」など、生徒にとって身近な日常生活から、「コンサートに行く」など非日常的なことまで、事前に知っておくことで安心して参加するためのマナーやルールについても触れていて、生徒の行動の広がりにも対応した配列になっている。また、想定されるテーマごとに見開きでまとめられていて、分量と区分も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵は親しみやすいタッチで描かれていて、どの生徒も興味・関心を持って学習できる内容である。良いマナーと悪いマナーの双方について扱われており、自分の行動の善悪について振り返ることができ、その後の生活に生かせるようになっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活字は少し小さめであるが、漢字にはすべてルビが振られているので、漢字が読めない生徒でも挿絵と説明文で内容を理解することができる。色彩は落ち着いた色合いで、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>外出するときに必要なマナーやルールが豊富に扱われている。分かりやすい挿絵と説明文で簡潔に解説されているため、比較的理解に時間がかかる生徒にも提示の仕方次第で使用できる。公共の交通機関や施設などの利用のマナーに関する学習に適していて、体験学習や余暇の過ごし方の指導などに効果的である。</p> <table border="1" data-bbox="1150 1854 1474 1966"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	社会	書名	No.3 子どものマナー図鑑4 おつきあいのマナー	発行者名	借成社
評					
価					
種目	社会	書名	No.4 親子のための地震イツモノート キモチの防災マニュアル	発行者名	ポプラ社
評					
価					

(1)

- 生徒が日常生活で関わる人々や、暮らしている場所でのより良い付き合い方について、豊富な挿絵と説明文でわかりやすく示されている。まわりの人たちとどのように付き合いえば良いかが理解しやすく、自立や社会参加に向けた学習ができる内容になっている。
- 「いじめ」や「さべつ」について考えるページもあり、人権に関する学習へと展開できる内容となっている。

(2)

- 家庭のマナーから学校、地域社会のマナーへと発展的に学習できるように配列されている。
- 一つのテーマが見開きで配列されていて、区分や分量も適切で分かりやすい。

(3)

- 「家族のマナー」というテーマの中でも、「外出するとき」「おこづかい」と区切って配列されていて、指導したいテーマをさらに絞って扱うこともできる。わかりやすい説明文と挿絵によって、内容が理解しやすい。

(4)

- 漢字にはすべてルビが振られているので、漢字が読めない生徒でも挿絵と説明文で内容を理解することができる。色彩は落ち着いた色合いで、装丁もしっかりしている。

(総評)

日常生活における具体的な場面を設定し、豊富な挿絵と説明文を見ながら分かりやすく学習できる。学びながらソーシャルスキルを身に付けることもでき、生徒が日常生活におけるコミュニケーション力の向上を図り、自立や社会参加に向けた学習ができるように配慮されている。

B	A
○	◎

(1)

- 挿絵や体験談、説明文がわかりやすく、地震の瞬間や直後の様子がイメージできる。地震が起こった時にどのような行動をとったらよいかを学ぶことができる内容である。

(2)

- 震災後の生活状況の変化、減災のための備え、避難所などで互いに協力して対応していくことについて、時系列に沿って、組織的に学習できるように配列されている。

(3)

- 地震が起こった時への対応だけでなく、地震が起こる前の日々の備えが大切であるということ、地震後には、家庭や地域社会の中でどのように行動すればよいかについて、生徒の発達段階に応じて学ぶことができるように配慮されている。

(4)

- 漢字にはルビが振られ、文字の大きさや見出しも工夫されている。また、挿絵も簡潔でわかりやすく、統一された配色であり、生徒にとって理解しやすくなるように視覚的な配慮がなされている。しっかりと作られた装丁で、持ち運びや取り扱いがしやすい大きさである。

(総評)

挿絵や説明文から地震の時や直後の様子について、具体的に想像しやすくなっている。また、集団の中で、どのように行動していけばよいかを考えることができ、防災マニュアルとしても活用できる。挿絵や色彩が工夫されていて、被災した生徒でも恐怖や不安を和らげ、学習できるように配慮されているが、生徒の被災体験に考慮して使用する必要がある。

B	A
○	◎

種目	社会	書名	No.5 地震防災えほん じしんのえほん こんなときどうするの？	発行者名	ポプラ社				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な場面で、地震が起きたときにどのような危険があるか、安全な行動をとるためにはどうすればよいのかを学習できる内容である。 保護者向けのアドバイスもあり、家族で防災の意識が高められる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「下校中」や「留守番中」など、日常的な生活や行動として考えられる場面毎に地震の様子が提示されていてイメージしやすい。生徒が対応を学ぶ上で、区分も適切である。 ページ数は、特に理解に時間がかかる生徒にとって負担なく学べる分量である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 場面ごとに地震の際の危険ポイントとどのように身を守ればよいかが、挿絵や説明文で簡素にまとめられている。また、それぞれの場面で「こんな時どうする？」という問いかけがあるために、生徒が興味・関心を持ち、主体的に考えることができる。挿絵もイメージしやすいものとなっていて、生徒が理解しやすい内容になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 説明文は平仮名で書かれていて、漢字が読めない生徒でも内容が理解できる。 柔らかな色彩で親しみやすい挿絵で厚手の表紙を使用し、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>地震が起きたときにどのように対応すればよいかが身近な生活の場面ごとに示されていて、生徒たちが理解しやすい配慮がされている。ただし、生徒の被災体験による心の状態に考慮して使用する必要がある。</p> <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	社会	書名	No.6 マナーやルールがどんどんわかる！ みちかなマーク 新装改訂版	発行者名	ひかりのくに				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中でよく目にするマークや標識を扱っている。指示や禁止などの意味を学習することで、生徒の社会生活の利便性が高まる内容となっている。 国旗や都道府県、防災に関するマークなど様々な分野のマークを扱っていて、生徒が興味・関心を高めながら幅広く学習できる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> テーマや生活の場面ごとに見開きでマークが掲示されていて区分が分かりやすい配列となっている。また、身近なマークから地域のマスコットキャラクターまで掲載するなど、幅広く学習できる内容となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> キャラクターが案内してくれる構成になっていて、生徒が興味・関心をもちやすくなるように工夫されている。また、解説も会話表現になっているため、楽しみながら学習を進めていくことができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 取り扱いやすいサイズで、表紙も厚く、装丁もしっかりしている。 実際のマークや標識と同じ色彩で描かれており、実生活でも学習したことを生かすようになるように工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>生徒が日常生活の中で、その場所でのルールを守ったり様々な情報を得たりすることができるようになる内容になっている。親しみやすいキャラクターを使用しているため、理解に時間が掛かる生徒も、興味を持って取り組める。</p> <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	社会	書名	No.7 いちばんわかりやすい 小学生のための 学習世界地図帳	発行者名	成美堂出版				
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の自然や地形、産業、文化などについてまとめられていて、生徒が世界各国の様子や人々の暮らしについて興味・関心をもって学習に取り組める内容である。 「国と国とのつながり」について、国連などの国際機関も採り上げていて、現在の世界情勢についても発展的に学習できる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各国の歴史や産業、観光名所などがコンパクトにまとめられている。 衛星写真と地図の両方が配列され、世界の地形と各州や各国の地形を比較しながら特徴をつかむことができるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界遺産などの歴史的な建造物や産業、名産、名所について挿絵や写真付きで説明がまとめられていて、生徒の興味・関心を喚起する工夫がなされている。 世界地図、世界の国旗、世界の国かるたが付録としてあり、生徒が楽しみながら学習できるよう工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活字は小さめであるが、漢字にはルビが振られている。見やすい文字体が使用されていて読みやすい。 <p>(総評)</p> <p>地域ごとに多くの国々についてまとめられていて、生徒の多様な興味・関心に応じて学習を進めることができる。比較的理解に時間が掛かる生徒には、情報量が多い。</p> <table border="1" data-bbox="1023 913 1390 1032"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	△	○
B	A								
△	○								

種目	社会	書名	No.8 いちばんわかりやすい 小学生のための 学習日本地図帳	発行者名	成美堂出版				
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の各都道府県のデータや地図などが、地方区分ごとに分かりやすくまとめられていて、地域の様子や文化などについて幅広く学習できる内容である。 「世界における日本」「日本の領土」など、世界の視点から日本をとらえており、現代の日本が抱える課題について学習できる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方区分ごとに都道府県の歴史や産業、観光名所などがまとめられていて、様々な地域について、生徒が興味・関心をもって学習することができる配列になっている。 衛星写真と地図の両方が配列されていて、地形や河川など日本全体の地形について見比べながら学習ができるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真や挿絵が豊富にあり、図表も簡潔に示されていて、生徒が具体的にイメージを膨らませながら学習できる内容になっている。 とじ込み付録として47都道府県の基本データや日本全図があり、都道府県の特徴について発展的に学習ができるようになっている。「都道府県かるた」は、授業の導入や復習に活用できる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活字は小さめであるが、漢字にはルビが振られている。見やすい文字体が使用されていて読みやすい。 <p>(総評)</p> <p>日本の自然や産業などについてテーマに沿ってまとめられていて、生徒の多様な興味・関心に応じて学習を進めることができるが、理解に時間がかかる生徒には、情報量が多い。</p> <table border="1" data-bbox="1086 1868 1410 1986"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	△	○
B	A								
△	○								

種目	理科	書名	No.9 絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかん 野の花と虫たち	発行者名	岩崎書店					
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な植物や生物が、季節や場所ごとに紹介されており、植物や虫等の名称と、生息する環境とそのつながりについて学ぶことができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 四季の移り変わりに合わせてまとめられて、一年を通して活用でき、理解しやすい配列になっている。 季節や場所で植物や昆虫等の様子が見開き2ページでまとめられていて分量も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な植物や昆虫が、色彩豊かで緻密な挿絵で示されており、生徒の興味・関心を惹く工夫がなされている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活字は少し小さいが、植物や昆虫の挿絵が美しく色彩も鮮明であり、十分補うことができる。また、漢字にはルビが振ってあり装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>身近な自然を採り上げ、挿絵も色彩豊かで緻密に描かれて、生徒が実物を探し観察できる内容である。理解力がある生徒向けであるが、理解に時間の掛かる生徒も絵を見て、花や昆虫の名称や形状を知る資料として活用できる。</p>									
価				<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎		
B	A									
○	◎									
種目	理科	書名	No.10 21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ	発行者名	小学館					
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身体各部位や内部の器官の構造と働きが、分かりやすく説明されている。 病気やけがの症状と処置や、食品と栄養の関係についても扱われており、人体の基礎知識だけでなく、実生活に生かすことができる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 耳や目など、外から見てわかる部位から心臓や腸といった身体内部の器官まで幅広く扱い、テーマごとに分かりやすく配列されている。また、消化器、呼吸器、循環器、神経系と、生徒にとって人体の働きが実感しやすいものから順に配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 体のメカニズムや動き、健康面に関する内容も含まれており、保健体育科との関連が考慮されている。 保護者向けの説明や補足があり、家庭生活と結びつけた学習に役立てることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚手の紙を使用しており、手先が器用でない子供にとっても扱いやすい。 活字は全て平仮名で表記され、見出しを大きな文字にするなど、見やすく工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>身体部位や内部器官の構造の働きなど、人体の基本的な仕組みについて学習できる内容となっている。幼児向けのため、イラスト、写真、表現が少し幼いところがあり、理解力のある生徒は苦手かもしれない。但し、内容は難しいので教員の指導や支援の工夫で補えばよい。</p>									
価				<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎		
B	A									
○	◎									

種目	理科	書名	No.11 新版ふしぎ・びっくり!? こども図鑑ちきゅう	発行者名	学研
----	----	----	---------------------------------	------	----

評

(1)
・ 太陽や星の動きから自然の事物，気象の変化まで，幅広く扱われており，身近な自然の現象について興味・関心を広げることができる。

(2)
・ 疑問に対して答えていく形式でまとめられており，「ちきゅうと星」など4つのテーマで区分され分かりやすく，分量も適切である。

(3)
・ きれいで分かりやすい写真を豊富に使用し，生徒がイメージしやすい。また，自然現象の不思議さを採り上げ，生徒の興味・関心を惹く工夫がなされている。
・ 難しい事象についても，挿絵や簡素で分かりやすい表現で説明するなどの配慮がなされている。

価

(4)
・ 活字はあまり大きくないが，漢字には全てルビが振られており，写真や挿絵の色彩も鮮明で，大きく提示されとても見やすい。装丁もしっかりとして扱いやすい。

(総評)
解説には写真や挿絵を豊富に使用し，解説も平易な言葉で生徒が理解しやすいように工夫されている。自然に興味があり，理解力がある生徒は，自分でも読み進めることができるが，理解に時間のかかる生徒は，写真やイラストを上手に活用すると楽しい授業が展開できる。

B	A
○	◎

種目	理科	書名	No.12 米村でんじろう先生のスーパー個人授業 すごい！うちでもこんなことができるんだ！！	発行者名	主婦と生活社
----	----	----	---	------	--------

評

(1)
・ 身近な題材が多く関心を持ち，楽しく実験できる内容である。
・ 実験そのものが題材であり体験的に学ぶことができる内容である。

(2)
・ 実験ごとに2ページの見開きで，準備や実験方法，応用方法等の構成で統一されており，見やすく理解しやすい配列である。

(3)
・ 「卵がたった!?」など生徒が興味を持つようタイトルに工夫がされている。
・ イラストや写真が豊富でどのように実験を行えばよいか，理解しやすい。

(4)
・ 活字は小さめであるが，漢字にはルビが振られており読みやすい。
・ 遊び感覚から科学的な実験へ発展できるように工夫されている。

価

(総評)
難しい理科の項目を実験という楽しい活動を通して体験的に学ぶことができるよう配慮されている。理解力のある生徒の使用に適しているが，教員の工夫によって理解に時間がかかる子供に対しても十分活用できる内容である。

B	A
○	◎

種目	美術	書名	No.13 ペーパーランド8 おりがみえあそび	発行者名	ポプラ社				
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 折る、合わせるなどの基礎的な技能を身につけることができる。 手順通りに作るだけでなく、絵を描き加えたり、背景と合わせたりすることによって、生徒の創造力が養われる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 比較的簡単なものから、徐々に難易度が上がるように段階的に配列されている。 生徒が、自らの実態や興味・関心に合わせて選択することができる適切な分量である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 折り方は、平仮名による説明とカラーの図で分かりやすく示されている。比較的理解の早い生徒は、自分で手順を見て制作することもできる。 基礎的な折り方を繰り返し活用し身につけられるよう、内容が工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な動植物を多く採り上げているため、親しみを感じやすい。 折り方には番号が振られ、説明文と図がバランスよく配置されていて見やすい。 <p>(総評)</p> <p>視覚的に理解しやすい構成で、比較的理解の早い生徒の使用に適している。比較的理解に時間のかかる生徒でも、教師と一緒に作れる作品が掲載されている。</p> <table border="1" data-bbox="1082 920 1449 1037"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	美術	書名	No.14 国土社の図工えほん8 紙そめ	発行者名	国土社				
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝統的な紙染めの技法について簡潔に紹介されている。また、紙を折ったり、配色を工夫したりすることによって、様々に変化する染め物も掲載されている。生徒が楽しみながら造形的な活動ができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な道具や材料、手法の紹介から、発展的なものへと段階的に配列されている。 裏表紙には箱に貼り付けた例が写真で掲載されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙を折る、染料にひたすという基礎的な技能を繰り返し活用し、身につけられるようになっている。比較的理解の早い生徒には、染料の薄め方や配色の工夫など、より発展的な内容を学習できるようになっている。 完成した作品を日常的な工芸品の制作等に生かすことができ、他の学習活動への発展が期待できる内容になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色鮮やかな完成作品が、分かりやすく簡潔な表現の説明文とともに示されている。文字にはルビが振ってあり読みやすい。 <p>(総評)</p> <p>紙染めの技法が分かりやすく示されていて、生徒の造形活動への意欲が喚起できる内容になっている。</p> <table border="1" data-bbox="1099 1807 1466 1924"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	美術	書名	No.15 うつくしい絵	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内外の著名な画家の作品を採り上げ、作品の背景を紹介することで、絵画鑑賞の仕方を親しみやすく学ぶことができる内容になっている。 作者の意図や時代背景を学びながら鑑賞することで、生徒の感受性を刺激する内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作家ごとに代表作品と作品に至る経緯などがまとめられている。掲載作品の内容は分量・区分ともに適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵画鑑賞の視点や作者の表現意図が分かりやすい文章で解説されている。鑑賞する際にポイントとなるところを拡大して示すなど、理解しやすいよう配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 画像が大きく鮮明で、細部まで鑑賞できる。活字も大きく、漢字にはルビが振ってあり読みやすい。作者名をゴシック体で表示したり、読み進め方を矢印で表示したりするなどの配慮がある。 								
価	<p>(総評)</p> <p>世界的に著名な作家とその作品を採り上げて分かりやすい言葉で説明を加えることで理解を容易にしている、芸術作品の初歩的な鑑賞に適している。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	△	○
B	A								
△	○								

種目	美術	書名	No.16 はじめての絵手紙教室	発行者名	マール社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な対象物をよく観察し、感じたことを絵手紙独特の技法で描くことで、写実的な表現にとらわれず、楽しんで表現活動に取り組むことができる。 作品に込められた作者の思いや感動を読み解き、鑑賞の学習としても活用できる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要な用具やその使い方、手法、作品のレイアウトなどが系統的に配置され、生徒の制作意欲を喚起しやすい。 季節感のある作品例が多数掲載されていて、日常生活と関わらせた学習が可能である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 感じたことを伝え合うコミュニケーションの手段として、発展的な学習が可能。 筆の持ち方や動かし方などが写真付きで説明されている。実物大の作品例が多く、実態に合わせてトレースしたり、部分的に参考にして表現したりしやすい。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 制作の手順がカラー写真と説明文でバランスよく掲載されている。 平易な言葉が多いが、難しい用語が含まれていることもある。全編を通してルビが振られていないため、説明文の理解は支援が必要と思われる。 								
価	<p>(総評)</p> <p>作例が多く、活動がイメージしやすいため、生徒の意欲を喚起しやすい。説明文はやや難解なので、教師が説明し、写真で理解させるのがよい。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	△	○
B	A								
△	○								

種目	美術	書名	No.17 ハートアートシリーズ 色のえほん	発行者名	視覚デザイン研究所				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色の三原色, 三要素, 混色, トーンなど, 色彩に関わる基本的な事項が平易な言葉と実際の色の見本により, 視覚的に理解できるような内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ストーリーを楽しみながら, 色彩の基礎を感覚的に理解できるよう配慮されている。 要素別に7話で構成されていて, 前話と関連付けながら発展的にストーリーが展開されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容に関するトピックが各話ごとの最後に設けられていて, 比較的理解の早い生徒は, 表現活動に生かすなど, 発展的な学習に活用することができる。 カラフルな色彩が随所に散りばめられ, 内容が理解できなくても見ていたくなるような, 生徒の興味・関心を惹き付ける構成になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字を読まなくても, 視覚的に捉えられるよう配慮されている。 ルビは振られていないが, 文字が大きく, 平易な言葉遣いで説明されているため読みやすい。 上質な紙で堅牢である。 <p>(総評)</p> <p>色に関する知識を楽しみながら学ぶことができる。色が似ている, 似ていないという感覚的な理解から, 専門的な用語による系統立てた学習にまで幅広く対応している。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	保健体育	書名	No.18 子どもの生活6 じょうぶなからだになれるよ!	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康な生活を送るために必要な事柄を採り上げ, 日々の生活で気を付けていくことで自分の体に興味をもち, 健康への意識を高められる内容になっている。 日常生活の場面を数多く扱っていて, 生徒が関心を高めやすい内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> テーマごとに, 見開き2ページで構成されていて, 適切な分量になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 親しみやすいイラストで生徒の興味・関心を惹きつけ, 分かりやすい説明が加えられていて, 生徒が理解しやすい内容になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み手に語りかける解説やアドバイス, イラストや保護者への補足説明などがバランスよく配置され, 生徒と保護者(教員)と一緒に読み進めることができる工夫もされている。 生徒向けの説明文はすべてルビが振られていて, 読みやすくなっている。 <p>(総評)</p> <p>身近な題材と親しみやすいイラスト, 分かりやすい説明があるので, 生徒が学習に意欲的に取り組むことができる内容である。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	保健体育	書名	No.19 シリーズ生活を学ぶ6 わたしたちのからだ	発行者名	福村出版				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女の成長に伴う心身の変化や健康な生活についての基本的な事柄が学習できる内容になっている。 発育や発達に関心を持ち、健康な生活を送ろうとする意欲を高められる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 成長に伴う男女の性差や身体の変化、日常の生活での健康管理など、大きく5つのテーマに分けられ、更に細かなテーマごとにまとめられているため、学習しやすくなっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平易な言葉と分かりやすいイラストで、内容が理解しやすいよう工夫されている。 幼児から成人までのイラストを添えることで、成長の流れが理解しやすいよう工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平易な漢字を用い、さらにすべての漢字にルビが振られており、読みやすく工夫されている。 厚手の表紙で装丁されていて、繰り返しの学習に耐えうるようになっている。 <p>(総評)</p> <p>成長に伴う心身の変化や、健康的な生活を維持するための内容を学習することができるようになっている。</p> <p>一部、現在使われていない表現もあるため、指導においては、表現を置き換えるなどの配慮が必要である。また、学習する内容が偏りすぎないように、生徒の発達段階に応じて内容を取捨選択するなど、教師側の取り扱いに注意する必要がある。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> </tr> </table>	B	A	△	○
B	A								
△	○								

種目	保健体育	書名	No.20 改訂新版体験を広げるこどものずかん9 からだとけんこう	発行者名	ひかりのくに				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人間の体について、部位ごとにその構造と働きを解説していて、自分の体についての興味・関心を高めることができる内容になっている。 項目ごとに詳細に解説されていて、生徒の学習意欲を喚起する内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 項目ごとに1～4ページにまとめられており、関連する内容がまとめられているため、系統的に学習することができるよう配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真や親しみやすいイラストが豊富に使われていて、説明を補助している。 解説量が豊富であるため、内容を取捨選択して使用することで、基本的な学習から発展的な学習まで、幅広く使用できる内容になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> イラストや写真、解説文など、内容が豊富であるが、バランスよく配置されているため、見やすい仕上がりになっている。 解説文の文字サイズは小さめだが、平易な言葉で書かれている。また、ルビが振られているため、学習しやすくなっている。 <p>(総評)</p> <p>人体の各器官について詳しく紹介されていて、生徒の理解の早さや発達段階に応じて、学習内容を調整しながら取り扱うことができる。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	保健体育	書名	No.21 イラスト版からだのしくみとケア 子どもとマスターする58のからだの知識	発行者名	合同出版				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人体の仕組みについて、目に見える部位や普段目にするのできない臓器や栄養のことなど、細かな項目ごとに解説されている。 ・ 生徒が自分の体に興味を持ち、疑問に思ったことが解決できるよう詳細に解説した内容である。 ・ 仕組みだけでなく、日常の手入れの仕方も解説されており、生徒の自立した生活に結びつく内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 項目ごとに1～4ページでまとめられていて、関連する内容と前後して掲載されているため、系統的に学習を進めることができる。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イラストと解説文で項目ごとに豊富な情報量になっているため、生徒の発達段階や理解の早さに応じて、基礎的な学習にも発展的な学習にも活用することができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全編モノクロ印刷ではあるが、分かりやすいイラストが多く、内容理解を補助している。 ・ 文字は小さめのものが多く、ルビが振られていないため、理解に時間がかかる生徒には内容を補助する必要がある。 <p>(総評)</p> <p>項目ごとに詳しく解説されているため、解説の文字の小ささとルビのない点を補うことで、基本的な学習から発展的な学習まで幅広く活用できる可能性がある。</p> <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> </tr> </table>					B	A	△	○
B	A								
△	○								
種目	職業・家庭	書名	No.22 お料理大好き！ 新・子どもクッキング	発行者名	女子栄養大学出版部				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単な作り方で調理できるものを中心に掲載されていて、調理の基本的な技術を身に付けるのに適した内容となっている。 ・ 生徒が取り組みやすいメニューを数多く掲載し、意欲を喚起できるよう配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な料理が食材別・ジャンルごとに分けられ、また、ごく簡単なメニューから複数のメニューを組み合わせたコース料理まであり、生徒の興味・関心に合わせた指導が出来るよう配慮されている。 ・ 季節ごとの行事等との関連を考慮した献立も掲載されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身支度や器具、用語などの説明に加え、初歩的なものから難易度が上がった内容のメニューまで幅広く掲載されているため、発展的に学習を継続できるよう配慮されている。 ・ イラストや写真が適切に使用され、理解しやすい内容になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分かりやすい表現で説明が加えられていて、カラーの写真や親しみやすいイラストにより調理方法や手順が視覚的にも理解しやすくなっている。 <p>(総評)</p> <p>比較的簡単に調理できるメニューが多いことで、生徒の意欲を喚起できる内容になっている。また、分かりやすい内容・構成になっているため、比較的理解の早い生徒は自分で見ながら調理を行うことができると思われる。</p> <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	職業・家庭	書名	No.23 坂本廣子のひとりでクッキング7 おべんとうつくりょう!	発行者名	偕成社				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> お弁当を作る時の約束事や注意点を分かりやすく具体的に示している。 準備から片付けまでの流れをしっかりと学習できる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> メニューごとに道具、材料、手順が分かりやすく示されていて、学習しやすい構成になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 簡単な調理方法や手順の少ないメニューが、完成時の写真や親しみやすいイラストで掲載され、生徒が調理に取り組みやすいよう工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 手順や道具等が分かりやすく簡潔な表現で示されている。 堅牢な表紙と厚手の紙で製本されていて、調理の際に繰り返し使用することを想定して作られている。 <p>(総評)</p> <p>分かりやすい説明と親しみやすいイラストで、お弁当向けのメニューが解説されていて、生徒の意欲を喚起しやすい内容になっている。比較的理解の早い生徒には、マニュアルとして見ながら自分で調理に取り組むような活用方法も考えられる。</p>								
価				<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎	
B	A								
○	◎								

種目	職業・家庭	書名	No.24 リサイクル工作ずかん	発行者名	小峰書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙コップや割り箸、空き箱など身近にあるリサイクル品を利用し、簡単に作ることができるおもちゃが示されている。製作を通して、カッターナイフなどの道具を使う技能を身につけ、指先の巧緻性を高めることができる。また、捨てずに活用できる資源があることの学習や、他の生徒と遊ぶことで社会性を養う手助けともなる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 羽根突きや虫かご、凧などといった季節の行事を意識させる工作が数多く採り上げられていて、生徒が四季や季節の行事を意識することができるように考慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の興味を喚起するような人物や動物の絵が多く取り入れられている。 作り方は分かりやすく図解されていて、比較的理解の早い生徒は、一人でも製作できるような工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作り方の他に遊び方が示され、生徒が親しみやすさを感じるように配慮されている。 作品ごとに1ページか見開きで構成され、活字や絵が大きく大変見やすい。 丈夫な厚紙で、大きく開きやすい体裁なので、見ながら作業がしやすい。 <p>(総評)</p> <p>全体的に大きな字や図を取り入れていて生徒にとって分かりやすい。また、身の回りの材料で簡単に作れるものを掲載していて取り組みやすく、楽しみながら道具の使い方を身につけることができる。</p>								
価				<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎	
B	A								
○	◎								

種目	職業・家庭	書名	No.25 しごとば	発行者名	ブロンズ新社					
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> すし職人・歯医者、美容師など生徒にとって身近な職業について、細部まで掘り下げて採り上げている。将来社会の中で働くことを生徒に意識させ、職業の多様性や専門性を分かりやすく示している。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 9つの職業を採り上げ、さらに一つの職業について仕事の内容や仕事で使う道具に見開き2ページ、仕事場の絵に見開き2ページと計4ページを使っていて、生徒にとって適切な分量である。自分が興味のある職業から読むことができるので、生徒が繰り返し読むのに適している。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本物と見間違いような詳細な仕事場の絵や、分かりやすい絵を使つての仕事内容の説明は、生徒の職業への関心を高める。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つ一つの絵に丁寧な説明が書かれてあり、大変分かりやすい。活字の大きさはやや小さいが、中学生にとっては問題ないと思われる。装丁がしっかりしていて扱いやすい。判の大きさも大きくて見やすくなるよう工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>一つ一つの仕事場が詳細に再現されていて、仕事に興味をもっている生徒や仕事とは何だろうと思っている生徒のどちらに対しても、興味や憧れを喚起させる内容になっている。</p>					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
	B	A								
○	◎									
種目	職業・家庭	書名	No.26 続・しごとば	発行者名	ブロンズ新社					
評 価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> プロ野球選手やファッションデザイナーなど人気のある職業から、とうふ職人・宇宙飛行士、考古学者など生徒にとってあまり馴染みのない職業についても採り上げている。生徒にとって新しい職業の発見や興味につながると考える。どの職業も詳しく掘り下げて採り上げていて、将来、社会の中で働くことを生徒に意識させ、職業の多様性や専門性を分かりやすく示している。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 9つの職業を採り上げ、さらに一つの職業について仕事の内容や仕事で使う道具に見開き2ページ、仕事場の絵に見開き2ページと計4ページを使っていて生徒にとって適切な分量である。自分が興味のある職業から読むことができるので、生徒が繰り返し読むのに適している。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本物と見間違いような詳細な仕事場の絵や分かりやすい絵を使つての仕事内容の説明は、生徒の職業への関心を高める。職場体験学習等の前に職業についての見通しを持たせるための指導に使用することも可能である。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つ一つの絵に丁寧な説明が書かれてあり、大変分かりやすい。活字の大きさはやや小さいが、中学生にとっては問題ないと思われる。装丁がしっかりしていて扱いやすい。判の大きさも大きくて良い。 <p>(総評)</p> <p>仕事とは何だろうと思っている生徒、仕事に興味を持っている生徒、どちらに対しても興味が湧く内容である。</p>					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
	B	A								
○	◎									

種目	職業・家庭	書名	No.27 「働く」の教科書 15人の先輩とやりたい仕事を見つけよう!	発行者名	中央法規				
評	<p>(1) ・ 特別支援学校を卒業して、実際に働いている方のインタビューや仕事の内容、一日の流れなどが扱われている。自分たちの先輩のような方が実際に働いている様子を知り、将来の自分自身について深く考えることができる内容となっている。</p> <p>(2) ・ 15人の仕事が採り上げられていて、やや多いかと思われるが、進路について考え始めている上級生にとっては参考になる部分が多い。15の職種が分野別に採り上げられているので、自分の関心に合わせて学習することができる。</p> <p>(3) ・ 実際に働いている方を紹介する前に、「働く」ということについて考えるところに紙面が割かれている。そこを読み進めていくことで「働く」ことの意義について考えさせるよう配慮されている。写真やイラストも多く、内容をより分かりやすくしている。</p> <p>(4) ・ 体裁は柔らかく丈夫な紙質で扱いやすい。活字はやや小さいが、漢字にはすべてルビが振られているので、読みやすい。</p> <p>(総評) 進路選択にあたり、参考になる内容である。将来についてある程度希望を持っている生徒にも、先輩の生の声などが採り上げられていて励みになる。働く際に必要な職業スキルについても学ぶことができる内容となっている。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	職業・家庭	書名	No.28 イラスト版修理のこつ 子どもとマスターする54の生活技術	発行者名	合同出版				
評	<p>(1) ・ 「部屋を掃除する」「トイレを掃除する」「電球を交換する」という身近なものから、「ふすまや網戸を張り替える」といったものまで、日常の生活の中で体験できる内容である。そこから発展して自分の生活をより良いものにしていくためのきっかけにできる内容である。</p> <p>(2) ・ 「保守・安全」「補修・修理」「洗う」など54の作業を9つのカテゴリーに分類している。生徒が今必要としていることがどれであるかを見つけやすい配列になっている。ただ、障子の張り替えや網戸の修理など、最近では、家であまり行わないものも含まれている。</p> <p>(3) ・ 日常生活の指導や自立活動の時間にも利用できる内容が多く含まれている。トイレ掃除の仕方などすぐに生かせる内容があり、生徒が学習したことを実践し、その成果を感じる場面をつくることができる。</p> <p>(4) ・ 装丁は丈夫であり、扱いやすい。活字が小さくルビが振られていないので、扱う時に教師が読んで聞かせるなど工夫する必要があると思われる。</p> <p>(総評) 扱っているものが現在の生活の中で使っていないような物もあり、少し難しいと感じる。しかし、説明を加えて、必要なことを適切な時期に採り上げることで、生徒への理解につなげることができる内容である。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	職業・家庭	書名	No.29 イラスト版子どものお手伝い 子どもとマスターする49の生活技術	発行者名	合同出版				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の衣服の手入れや食事の際の準備や後片付けなど簡単にできるものから、掃除の仕方や調理の仕方など、日常生活でやり方を覚えておきたい作業を採り上げている。家庭の中や地域の中で生活する時に期待される役割を果たすことの大切さを理解させ、すぐに体験できることが多く採り上げられている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「小さい時からお手伝い」「衣食住の基礎」「自分のことは自分で」など5つのカテゴリーに分類されていて、それぞれ、分かりやすく解説が加えられている。季節の行事も採り上げていて、1年間の見通しをもって生活できるよう工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の興味を惹くような人物や道具等の絵が多く採り入れられている。作業の流れの絵が該当ページに示されていて、生徒が実際に行う際の手助けになる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒が親しみやすいように、人物や道具のイラストが多く描かれている。活字や絵が大きく大変見やすい。また、表現が分かりやすい。 <p>(総評)</p> <p>全体的に大きめな字や図を取り入れていて、生徒にとって分かりやすいものとなっている。自分の生活をより良くしていき、更には自立していけるように様々な日常の場を設定している。本の装丁もしっかりしていて、生徒の長い使用に耐えられるものとなっている。</p> <table border="1" data-bbox="1123 954 1449 1070"> <tr> <td data-bbox="1123 954 1289 1003">B</td> <td data-bbox="1289 954 1449 1003">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1123 1003 1289 1070">○</td> <td data-bbox="1289 1003 1449 1070">◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								
種目	英語	書名	No.30 和英えほん	発行者名	戸田デザイン研究室				
評価	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活でよく見られるものや生徒が親しみを感じられる動物などを採り上げ、生活の中で使ってみたいという意欲を喚起できる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 採り上げている語は80語ほどであるが、生活の中で実際に使うのに適した語で構成されている。日本語の意味の五十音順に配列してあるので探しやすい。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> シンプルで親しみやすい挿絵で描かれ、内容をイメージしやすくなっている。 英単語の発音を英語とカタカナで示しており、強く発音するところをゴシック体にしていて、発音への意欲を補助する工夫がされている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵があるので、生徒自身が知りたいと思った言葉を自分で探して英語で言うこともできる。 見開きのしっかりした装丁になっている。どのページも同じ大きさの単純化した挿絵があり、色使いも左右異なるなど大変わかりやすいレイアウトになっている。 <p>(総評)</p> <p>英語の初期の学習として、身近な言葉が採り上げられていて、発音もカタカナでついていて理解しやすい内容となっている。興味をもって英単語を覚えるのに適した内容である。</p> <table border="1" data-bbox="1134 1787 1460 1904"> <tr> <td data-bbox="1134 1787 1300 1836">B</td> <td data-bbox="1300 1787 1460 1836">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1134 1836 1300 1904">○</td> <td data-bbox="1300 1836 1460 1904">◎</td> </tr> </table>					B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	英語	書名	No.31 絵本ABC	発行者名	岩崎書店				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会でよく使われている略語(頭文字)を採り上げ、それについてイラストと説明文で解説する内容となっている。生徒が街で見かけた英語の意味が何だろうという疑問を抱いた時に、自分で解決することができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 略語が場面ごとに配列されているので、関連する他の語も知ることができる。学習したことが身に付きやすい構成となっている。 略語から簡単な英単語へと配列されていて、見開きで数個の略語や単語が学習できるようになっていて、分量・区分とも適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きな見やすい絵から語句の意味を想起しやすく、理解を助ける。実際に生徒が見たことがあるであろう場面も多く、興味・関心を喚起させることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚手の紙を使用し、装丁もしっかりしている。 はっきりした色使いで大きくて分かりやすいイラストが描かれており、文字も大きくて見やすく書かれている。 <p>(総評)</p> <p>全体的に大きな字・図を取り入れていて生徒にとって分かりやすいものとなっている。身の回りにあるものを扱いながら、英語の頭文字であるという認識をさせるのに適した内容となっている。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

種目	英語	書名	No.32 えいごえほん ぞうさんがっこうに行く	発行者名	あかね書房				
評	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校生活の中で馴染みのある語を英語で採り上げている。生徒が朝から帰るまでの一日を場面ごとに追いながら、英語で紹介されているので、理解しやすくなっている。 時刻や月名、色など日常生活に身近な語が数多く採り上げられている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一日の生活を時系列で描いているため、生徒が場面を想起しやすくなっている。 見開きのページごとに場面が設定されているので分かりやすい。ページごとに扱われている単語の分量は適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 親しみやすいキャラクターが登場し、生徒の興味・関心を惹く工夫がされている。 英語の他にカタカナも表記され、生徒がコミュニケーションに使用する意欲を喚起する工夫がなされている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚手の紙を利用し、装丁もしっかりしている。挿絵のバランスも良い。文字はやや小さいが、中学生にとっては問題ないと思われる。 <p>(総評)</p> <p>身近なものや場面を英語で表現してみようという、生徒の意欲を喚起する内容である。読み物のようにして物語を生徒自身で作るのも良いと考える。また、色彩も良く、楽しいキャラクターが生徒の興味・関心を惹くことができる内容となっている。</p>								
価					<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	B	A	○	◎
B	A								
○	◎								

